

令和元年度

公益財団法人多摩市文化振興財団  
事業報告書

公益財団法人多摩市文化振興財団

# 目次

## I 事業の概要

1.はじめに	2
2.事業の概要	5
3.事業（公益目的事業）の推進状況	5
4.施設運営	15
5.法人運営	17

## II.令和元年度事業の実績

1.令和元年度事業の実績	22
2.令和元年度事業の実績（ジャンル別年度比較）	22
3.新型コロナウイルス感染拡大防止対応事業一覧	23
4.令和元年度事業詳細	24
5.メディア広報実績	37
6.アテナクラブ（友の会）事業	38
7.令和元年度物品販売実績	39

## III.施設の利用状況

1.ホール・会議室	42
2.展示室観覧者集計表	44
3.多摩中央公園内駐車場利用状況	45

## IV.財団の概況

1.財団法人多摩市文化振興財団 設立趣意書	47
2.目的及び事業（財団定款より抜粋）	48
3.組織及び事務分掌	48
4.会議の開催状況	50
5.評議員・役員名簿	52

## V.令和元年度収支決算

1.貸借対照表	54
2.正味財産増減計算書	55
3.財務諸表に対する注記	60
4.附属明細書	62
5.財産目録	63

# I.事業の概要

## 1. はじめに

財団法人多摩市文化振興財団は多摩市立複合文化施設（愛称・パルテノン多摩）の管理・運営を通して、市民文化活動のより一層の向上及び文化振興のための事業を推進し、市民の自主的な文化活動の促進を図り、市民文化の創造に寄与するために昭和62年（1987年）3月に設立されました。以来、当施設の管理・運営を担い、平成22年3月には公益財団法人の認定等に関する法律の規定に基づき、都内でも早くに公益財団法人として認定を受けました。

公益財団法人としての東京都による立入検査も実施され、「財団の運営については適正に実施されている」との講評もされました。

平成18年度からは指定管理者として当施設の管理・運営にあたっており、令和元年度は単年度の5期目の指定管理者となっています。また、パルテノン多摩に隣接した多摩中央公園内駐車場は、効果的かつ効率的な管理運営を図るため、指定管理による一括管理となっています。

財団の事業としては、音楽や演劇、映画等の文化芸術の鑑賞の場を目的とした主催及び提携事業を大・小ホールで実施するとともに、併設されている歴史ミュージアムにおいて多摩ニュータウンの開発をはじめ、郷土の歴史文化を中心とした歴史資料の公開や普及の為の展示を実施しています。キッズファクトリーにおいては子どもと親子で地域や身のまわりのこと等を体験できるモノづくり等を通して学ぶことの事業を実施しています。また、文化芸術や郷土歴史の普及啓発やコミュニティ活動の支援とともに各種出版事業も実施しています。市民ギャラリーでは美術展など市民の皆様や各種団体による展示事業が実施されています。

令和元年度は、パルテノン多摩の大規模改修工事の計画の具体化により、第5期指定管理受託者となり、施設間にわたり、一貫して多摩市の文化振興や地域活性化を推進するとともに、経済環境の停滞や少子高齢化の進行、市民意識の多様化に加え、施設設備の老朽化の進行という厳しい環境下にあっても、着実に事業を実施し、実績と成果を蓄積し、また、多様化する市民ニーズに応える努力を行って、「市民に愛されるパルテノン多摩」を目指してきました。また、施設の老朽化により平成30年12月から大ホールが使用中止となり、施設の大規模改修工事により令和2年3月末で全面的な休館となりました。

財団は、昭和62年3月以来32年にわたり、パルテノン多摩の運営や施設管理とともに多摩市の文化振興を担ってきましたが、大きな節目となります。

多摩市は、平成25年度に「多摩市公共施設の見直しと行動プログラム」を策定し、各種説明会を実施しています。その後、多摩市議会においても様々な議論、検討が行われ、市として、令和2年度以降に大規模改修工事を予定しています。また、平成31年1月には市より、パルテノン多摩のリニューアル後の管理運営について、「多摩市文化振興財団と民間事業者に加えて、市民が事業制作や管理運営に主体的に参画する仕組みとする。」基本的な方針がしめされました。その方針に伴い、財団として公募により協働する民間事業者を決定しました。

景気等の状況を見通す事が困難な状況で、第5期指定管理期間後においても市の財政状況が厳しいことには変わりはありません。市の外郭団体として、市との協議により平成25年度、26年度は財団の基本財産を年度ごとに一億円取り崩し、財団の事業に充てることとしましたが、事業の財源のうち、全体収入の約70%を市からの指定管理料に依存している当財団にとって、使用料金の収入の多くを占める大ホールの使用中止は大きな影響があるばかりでなく、市民活動にも大きな影響を与えています。財団としては施設の全面休館について利用者、利用団体にお知らせするとともに、過去、パルテノン多摩で活動されてきた市民団体と協議してまいりました。市民活動

支援は財団として取り組む課題であり、引き続き協議と支援をしていきます。

このような状況の中ですが、財団は指定管理者として、施設と多摩中央公園内駐車場の管理運営を担ってまいりましたが、財団としては、引き続き、文化芸術の振興、地域の活性化、信頼される事業運営を推進していくとともに、令和2年以降の大規模改修中やその後の対応の検討とともに、財団改革についての取り組みを継続していかなければなりません。市民・利用者サービスの向上、市民協働の推進、前例踏襲することなく、財団の実施事業の見直し、地域の活性化や多摩センター地区の各企業や周辺大学等と連携した取り組みを実施していくことがより必要となっています。

当財団がこの文化拠点の運営を担っていくために、人材の育成とともに体制の強化を図り、日頃、当施設に来られない方々への取り組みと、より地域貢献の取り組みを進めるとともに、事業については、内容の充実を図り、市民、来館者の期待に応えていかなければなりません。令和元年度は事業の実施にあたっては、子どもから高齢者にいたるまでの各世代のニーズをどう捉え、どう対応していくべきかについて財団として市民ニーズ調査を実施し、課題を明らかにし、常に問題意識を持ちつつ、多彩な活動を推進してまいりました。

引き続き、近隣のホールで読売日本交響楽団（読響）の定期演奏会を実施するとともに、市内公民館を使用してのコンサートを実施し、事業としては多摩市教育委員会と連携して、不登校児への演劇ワークショップや芸術体験事業を加えて再編したPACプログラム（Parthenon Arts & Culture Program）を実施するとともに、4階通路部分を利用した回廊展示を実施しました。また、大ホールの使用中止に伴い、平成31年2月より、大ホールホワイエ部分をフリースペースとして開放し、来館者に利用していただいています。

また、令和2年の春の新型コロナウイルスの発生は、多方面に影響を与え、パルテノン多摩の施設の使用中止や財団主催、提携事業の実施中止等があり、その他、市主催イベント等も中止され、市民活動とともに財団事業にも大きな影響がありました。

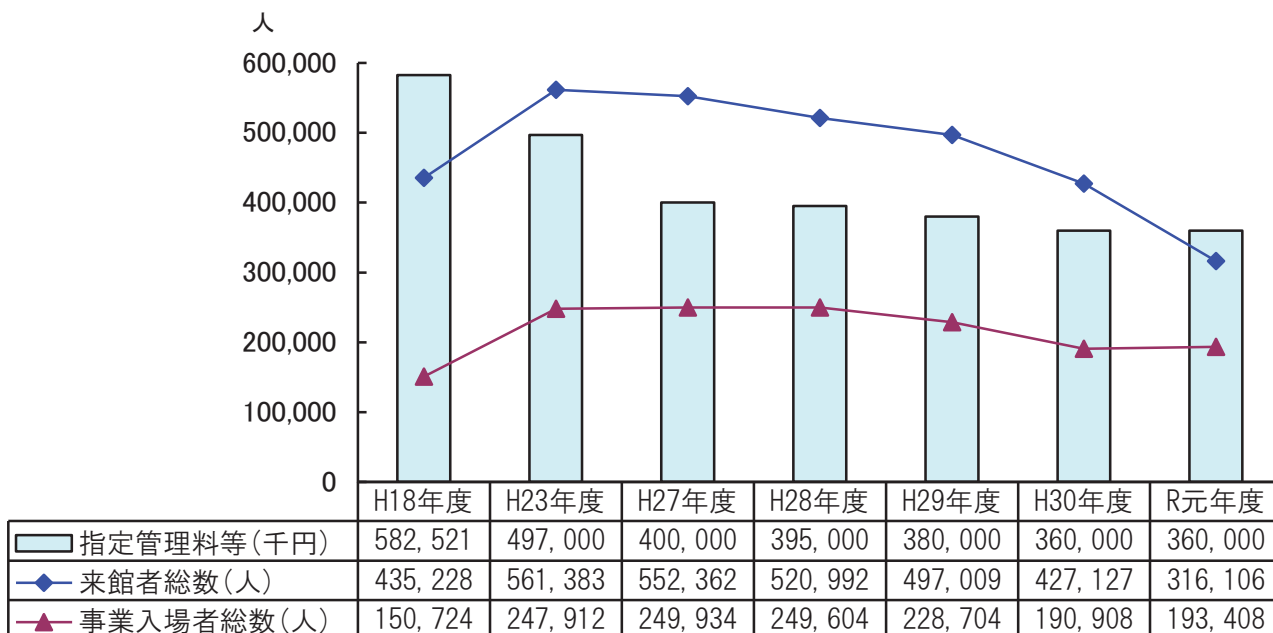
貸館関係では令和2年3月から新型コロナウイルスの感染拡大防止措置による貸館の中止や平成30年12月からの大ホールの使用中止により前年度と比較して約11万人の減でした。貸館利用も含めての来館約31万6千人の来館者、来場者がありました。

財団としては令和2年に予定されている大規模改修工事前を重要な期間と考え平成30年10月に今後、重点的に取り組む方向性を明確にする為に「パルテノン多摩大規模改修を踏まえた3カ年の重点取り組み方針」を定め、市民活動メニューの拡充、市域により重点を置いた事業展開、社会包摂事業の拡充を重点取り組みとして、それらの取り組みの推進の為に組織改革の実施を定めました。また、大規模改修に伴う、備品整理、事務所移転等の休館に向けての事前準備作業を進めるとともに、リニューアルオープンに向けた検討を進める事としています。

【来館者総数推移】

指定管理料と来館者総数および自主事業入場者総数について平成18年度から令和元年度までの推移を下記に記します。

指定管理料と来館者総数・事業入場者総数の推移

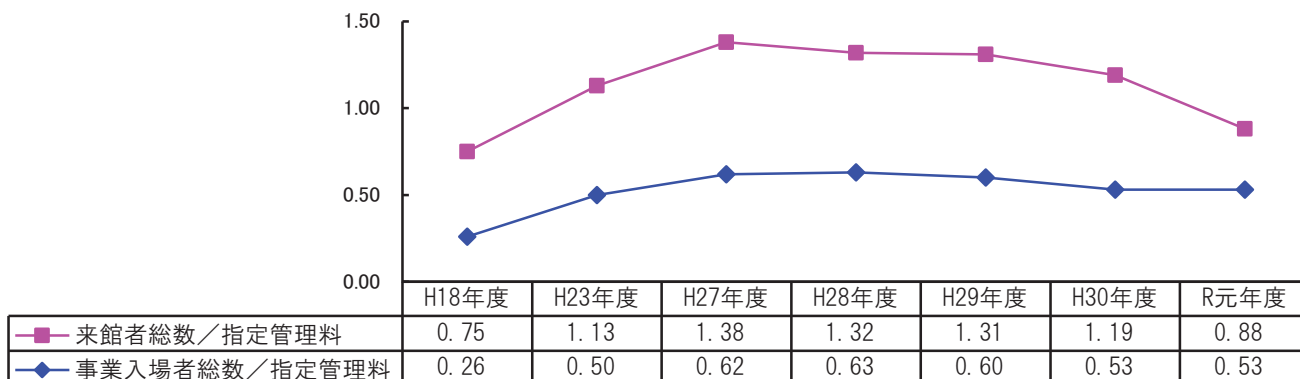


(注) 第1期指定管理期間：平成18～22年度 第2期：平成23～27年度  
 第3期：平成28～29年度 第4期：平成30年度 第5期：令和元年度

【指定管理料1千円あたりの来館者数・事業入場者数】

最小の経費で最大の効果を発揮することを目指した運営の成果を示す指標として、指定管理料1千円あたりの来館者総数と事業入場者総数の推移を下記に記します。

指定管理料1千円あたりの来館者数・事業入場者数



## 2. 事業の概要

文化芸術基本法、劇場・音楽堂等の活性化に関する法律及び博物館法等、本指定管理業務における事業に関する法令に鑑み、また、多摩市立複合文化施設の条例及び多摩市における文化芸術振興に関する方針等にも則り、更に、指定管理者管理基準に記述されている「パルテノン多摩に求められる役割」及び「基本方針」も踏まえ、多摩市における社会的ニーズ等にも照らし事業を展開しました。

実施した主な事業として、音楽事業は、読売日本交響楽団(読響)との事業提携により、「パルTAMA 主催 読響しんゆり名曲コンサート」(従来の名曲シリーズの代替会場公演)、室内楽のしらべ、島田療育センター訪問コンサート、読響との事業提携以外には、小ホールでのミュージック・サロン・シリーズ等を実施しました。演劇事業は、市民参加による作品創作「多摩ニュータウン×演劇プロジェクト『まちまち』」、「ぱるてのん およこ寄席」、「パルテノン多摩落語会」。映画事業は、爆音上映等。展示事業は、東京2020オリンピック参画プログラムとして自転車ロードレースとも関連させた特別展「刀鍛冶と文明開化」、企画コーナー展示「多摩ニュータウン トイレたんけん隊」、「みんなで語る『多摩の宝物』」。参加体験事業/PACプログラム事業は、音楽、演劇、日本の伝統芸能、美術の各種講座やワークショップ(東京文化会館、国立能楽堂、ブリヂストン美術館等との連携)、特別展関連講演会等の他、令和2年度からの「シアター・エデュケーション・プログラム」事業の多角的展開に先立ち、「市民プロデューサー講座」、「バックステージツアー」等を実施しました。

来場者数については、文化芸術振興事業は、平成30年12月からの大ホール使用中止や大規模改修に向けた休館前最終年度ということで休館準備業務も考慮し事業数を減らした影響等により、昨年度に対して約2万人以上少なく約7千人でした。郷土文化等公開普及事業は、「新型コロナウイルス感染拡大防止対応で開催日数が少なくなりながら、前半の特別展や企画コーナー展などの善戦もあり、約1万1千人増の約11万2千人となりました。PACプログラム事業や都市活性化事業・文化芸術支援事業・市民活動支援事業等は、約1万3千人増という実績でした。全体として、約2千5百人増加し約19万3千人の実績でした。

博物館事業を除く事業収支について、事業制作に充当する指定管理料等に対する支出額が1.8倍以上となる事業規模を実現するよう努めましたが、大ホール公演事業数減等の影響により、実績は1.73倍でした。

広報については、平成26年度から実施している広報誌「パルテノン多摩NEWS」の多摩市内全戸ポスティング配布は継続しましたが、隣接地域の新聞折込は大ホールの使用中止や改修休館前の事業数減による費用対効果に鑑みて休止とする一方、WEB活用や新聞掲載等による広報を積極的に展開しました。アテナ会員については、大ホール使用中止や事業数減等の影響により、ピーク時の平成29年度末は約1,400人だった会員数が、令和元年度末では約430人まで減少する結果となりました。

## 3. 事業の推進状況

公演、展示関係主催事業の総事業数・総入場者数は、138事業・約19万3千人でした。内訳として、公益目的事業その1(以下「公1」と略す)の合計は、111事業・約14万2千人、公益目的事業その2(以下「公2」と略す)の合計は、27事業・約5万1千人となりました。

## (1) 文化芸術振興事業（公1）

文化芸術振興事業全体として19事業を実施し（前年度45事業）、入場者数等は約7千人（前年度約2万9千人）という実績でした。主な要因は、大ホールの使用中止や改修休館前の公演事業数の減、提携事業数の減等です。

文化庁「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」のなかの「地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業」の補助金助成申請が採択され、その他に民間助成も1件獲得し、年間合計で約900万円の助成金を獲得しました。

事業の構成について、大規模改修に向けた改修休館前最終年度ということで休館準備業務も考慮し事業数を減らした他、音楽、演劇、映画等ジャンルの事業バランス等も考慮して実施しました。

ほぼ全ての事業において内容を関係先と調整し独自の企画制作に努め、休館前の記念になる内容を、職員の専門性を発揮して関係先と調整しました。

その他、今年度は、多摩市総務部防災安全課との協働により、東日本大震災の多摩市への避難者を対象とした公演事業へのご招待案内を実施しました。

### ① 音楽事業

当財団が事業提携している国内屈指の読売日本交響楽団（読響）による名曲シリーズを、大ホール使用中止に伴い、多摩ニュータウンからアクセスの良い「昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・シヨウワ」にて、昭和音楽大学との共催で2回実施しました。ひとり親世帯招待、多摩市教育委員会と連携しての多摩市教育センターに通所する不登校児のリハーサル見学招待を、引き続きご案内しました。なお、従来実施していた「スペシャルコンサート」、「多摩市民感謝コンサート」、障がい者・その家族・支援ボランティアを招待する「ハートウォーミングコンサート」等は、改修休館前の事業数や事業バランス等を考慮し、代替施設での公演は実施しませんでした。

読響は多摩市近隣に練習場があり（従来はよみうりランド内、平成30年5月より黒川駅前）、楽団関係者に多摩市近隣在住者も多く親近感があることから、名曲シリーズの他に平成28年度より「読響メンバーによる室内楽のしらべ」を実施し、地域の皆さんに平日午後のミニコンサートを気軽に楽しんでいただき、演奏家たちとの交流機会にもなっています。従来は年6回シリーズ、今年度は改修休館に先行して市内公民館にて4回シリーズで予定しましたが、うち1回は新型コロナウイルス感染拡大防止対応で中止となりました。

読響との事業提携の他に、小ホールでのミュージック・サロン・シリーズも、演奏者と聴衆との距離感が近く、質の高い室内楽等のシリーズとして好評を得ており、従来は年6回だったところ、今年度は4回予定しましたが、台風の影響や新型コロナウイルス拡散防止の対応で、うち2回は中止となりました。

著名なバロックチェロ奏者・指揮者の鈴木秀美氏企画監修による「鈴木秀美 KLASSIK の世界」も、全国的にも希少価値のある企画として近年シリーズで実施し今年度も実施しましたが、改修休館前最後の今年度を以てシリーズ終了としました。

以上の各事業にて、次世代への文化芸術の継承を目的として平成28年度から導入した親子ペアチケット制度（親や祖父母などが子や孫の世代と共に鑑賞できるチケット割引制度）を、引き続き実施しました。

ポピュラー音楽等の提携事業としては、NPO法人多摩子ども劇場プロデュースによる和太鼓公演を実施しましたが、その他は、改修休館準備業務のための事業数減や事業ジャンルのバランス考慮



により、特に実施しませんでした。

## ② 演劇事業

現代演劇については、平成29年度に実施した「多摩ニュータウン×演劇プロジェクト『たまたま』」が、市民が気鋭の劇作家・瀬戸山美咲氏とともに街を取材して脚本をつくり、それをプロの役者が上演し、市民参画と良質な鑑賞を両立した意義ある作品創作だったことから、今年度、続編「多摩ニュータウン×演劇プロジェクト『まちまち』」を実施しました。前回とは違う新しい市民も参画し、専門家の瀬戸山氏と協働連携し、脚本づくりのための市内各所への取材やワークショップ（稽古）を実施し、地域活性化、市民の文化活動への意欲、様々な世代の人と人の連携につなげることができました。作品上演に聴覚障害向け字幕サポート、アフタートークに手話通訳を付加して実施して、劇場・ホールにおけるユニバーサル・デザイン面でも有意義な試みとなりました。

日本の伝統芸能については、平成28年度から継続している落語会シリーズを引き続き実施しました。従来は「特選会」「独演会」「三人の会」など特色つけた3回シリーズだったところ、今年度は2回の開催としましたが、多くの市民に大御所から若手まで一線の噺家の芸に触れていただくことができました。このシリーズでも親子ペアチケット制度を設け、児童や青少年の鑑賞体験につなげました。また、次世代の子どもたちが一流の芸術に親しむきっかけ作りとして、夏休みに「ばるてのん おやこ寄席」も引き続き実施し、子どもたちに落語の魅力に直に触れていただくことができました。

提携事業として、例年好評を得ている「ザ・ニューズペーパーライブ」を今年度も実施して盛況でした。改修休館直前に追加で予定していた「ザ・ニューズペーパーライブ 休館前ファイナル・スペシャル公演」は劇団側からのご提案による特別公演でしたが、新型コロナウイルス拡散防止対応で中止となりました。

その他、提携事業として、NPO 法人多摩子ども劇場プロデュースによる大道芸パフォーマンス「to R mansion」の公演を実施しました。

## ③ 映画事業

シネマコンプレックス等において上映される機会が少ない質の高い作品を定期的な上映して、年配の主婦層を中心に支持を得ており、今年度も継続実施しました。改修休館前の事業数精査で、従来は年6回でしたが、4回実施しました。上映作品は、引き続き高齢者の方々の共感を呼ぶものを中心として、特に樹木希林と市原悦子出演の「あん」は好評をいただきました。

定期上映の1回を充てて、新たな来場者層を発掘していくことを目的としてサウンドの質にこだわった作品を特集する「爆音上映」を平成28年度より開催しており、広域に向けて話題性のある企画として各種メディアやSNS等で評判を得ていることから、今年度も継続実施しました。今年度は改修休館前ということで、過去の上映で人気のあった作品や、パルテノン多摩の指揮台に度々登場した小澤征爾の指揮/サイトウ・キネン・オーケストラの演奏記録作品による特集を組んで上映し、好評をいただきました。

## (2) 郷土の文化及び自然環境等に関する資史料の収集、郷土文化等公開普及事業（公1）

多摩ニュータウンをはじめとする地域の身近な歴史・文化・自然を知り、地域の文化資源としての歴史資料・民具・標本等の資料を広く市民に公開するとともに、後世に伝えていくための整理・

保管を行いました。新しい多摩市への転入者や流入者の市民にも地域の郷土文化について身近に触れ理解を深めて頂けるよう、館内各所の常設展示と話題性のある特別展及び廻廊展示を有機的に組み合わせて展開しました。

展示の企画制作過程では市民協働プロジェクトの参加者の協力等も得ながら取り組みました。大規模改修に伴う長期休館中にこそ取り組める市民協働プログラムとして、将来的な市民学芸員の仕組みも視野に入れ、開館以来の建物の姿や人々の記憶を記録・展示する「パルテノン多摩記録化プロジェクト」を実施し、学びの循環形成につなげました。

#### ① 郷土文化等公開普及事業

いずれの展示も調査研究の成果・内容の深さについて好評をいただき、今後の更に良質な展示のご要望・ご期待をいただきました。

平成30年度から取り組んでいる演劇事業と連携した俳優が演技をしながら解説する寸劇も引き続き行い、アンケート投票が展示の一部になる参加型の展示内容等も取り入れ、幅広い世代の来場者に展示内容に親しみを持っていただくことができました。

事業実施の他、再開館後の展示のレファレンス機能強化を視野に、所蔵資料データベース化を進め、再開館後のデジタルアーカイブの連携等について、多摩市教育委員会や中央図書館との検討協議・情報交換を定期的に行いました。なお、再開館に向けた展示の基本計画を進める予定でしたが、改修設計の進捗等との関連もあり、今後令和2年度以降に本格的に取り組みます。

#### 【展示事業】

##### 《常設展示、企画コーナー展、廻廊展示》

多摩ニュータウン区域を中心とする多摩丘陵が開発されていった過程を、地形や環境、そこに暮らす人々の生活の変化等に関する歴史的な資料を通して紹介する歴史ミュージアム常設展示のほか、企画コーナー展として、「瓜生・貝取と谷戸の暮らし」（昨年度から継続）、「多摩ニュータウン トイレたんけん隊 ～Mr.ベンと巡るトイレとうんちの時空旅行～」、「みんなで語る『多摩の宝物』～未来へつなげる地域遺産～」を、以上3つの展示を実施しました。学芸員がデザインしたキャラクター（絵）が展示を案内・解説したり、地域遺産に詳しい市民の方々のインタビュー映像を上映したりと、工夫を凝らした展示内容で実施して好評をいただきました。4階廻廊壁面には、「ヨーロッパの街中のみどり～UR都市機構寄贈資料より～」、企画コーナー展示のダイジェスト展示として「多摩ニュータウンのめくるめく公園トイレの世界」を、市民協働プログラムの成果も加えながら展示しました。

##### 《特別展》

歴史ミュージアムの内容に加え、より様々な角度からの地域の魅力発見につなげるために、学芸員と市民によって調査研究した成果を特別展として展示しました。4月～7月には多摩市出身の刀鍛冶が明治期に渡米し自転車輸入販売にかかわる軌跡を調査し、新たな地域遺産の発見につながった「刀鍛冶と文明開化～明治期・多摩の乞田鍛冶の渡米に見る海外技術導入～」を開催。本展示は、東京2020オリンピックの自転車ロードレースと関連させ、第二会場にて「自転車ロードレースと多摩」展も実施しました。2・3月には改修休館前直前企画として開館以来の資料を展示する「パルテノン多摩」を実施しました。なお、「パルテノン多摩」は、開催期間のほとんどが新型コロナウイルス感染拡大防止対応で全館閉館となったため4日間しか開催できず、その後一部開館した期間に2階エントランスホールにてダイジェスト展示としてパネル展示を行いました。

## 【市民協働プログラム】

市民ボランティアとの協働事業として、引き続き、植物標本整理ボランティア、古文書解読ボランティア、多摩くらしの調査団、定点撮影プロジェクトが通年で活動したことに加えて、特別展、企画コーナー展示、4階廻廊展示で成果を発表し、市民の主体的なボランティア活動となりました。整理された植物標本はすでに1万点を超えました。また、古文書解読ボランティアは特別展の史料解読にも力を発揮し、多摩くらしの調査団は東寺方地区の調査に着手しました。12年目となった定点撮影プロジェクトでは、企画コーナー展示や廻廊展示に成果を活かす活動の他、平成30年度にスタートした「パルテノン多摩記録化プロジェクト」として、施設の各所に設置された美術作品の記録写真撮影会等を実施し、再開館後の展示事業のための蓄積につながりました。

## 【研究成果発信事業】

《刊行物の発行、写真資料提供、所蔵資料のデータベース公開、多言語対応》

当財団設立以来の特別展等の際に製作し蓄積してきている図録等の刊行物を引き続き販売・配布しました。所蔵する写真資料の提供依頼が数多く寄せられており、今年度も積極的に対応しました。

## ② 自動演奏楽器普及事業

約100年前に欧米で製作された貴重な自動演奏楽器を公開し、多彩なテーマによるコンサートや市内各所のイベントへの出張演奏等を実施しました。歴史ミュージアム・キッズファクトリーの事業との連携を意識し、多様な学びの入口を来館者に提示し、一つの興味から他の分野につながっていくような流れを作りました。

ミニコンサートとして、「オルゴール・ストリート！～手作りオルゴール発表会」「継承された技術～オルガン職人と自動演奏楽器を語る」の2つのプログラムを実施しました。オルガニート愛好会の協力を得て2階エントランスホールにて実施した「オルゴール・ストリート！」は、現代のオルゴールをきっかけに創作活動や趣味の活動を行っている皆さんの成果を披露する機会となりました。「継承された技術」は、全国的にも数少ないオルガン製作の専門家の解説を聞ける貴重な機会となりました。

季節プログラムとして、春「お子さんと楽しむ自動演奏楽器」、秋「自動演奏楽器が語る音楽の魅力」、冬「空気などで楽器を演奏する機械展」の3つの企画により、自動演奏楽器の時代や楽器の仕組みを学ぶプログラムを実施しました。

また、多摩センター地区、永山地区、聖蹟桜ヶ丘地区のイベントなど、9回デライカ・ストリートオルガン出張実演を行い、地域の活性化に協力しました。

改修休館を機に自動演奏楽器全てをまとめて鑑賞することができなくなるため、メモリアル企画として、全ての自動演奏楽器をまとめて楽しんでいただくコンサートや、市民有志との共同企画のファイナルコンサートを予定しましたが、新型コロナウイルス拡散防止対応のため中止となりました。

## (3) 市民が参加及び体験する文化芸術事業（PACプログラム事業）（公1）

従来から実施していた参加体験事業と博物館が実施していた学習支援プログラムを平成27年度より「PACプログラム事業」としてまとめて実施しています。令和元年度も音楽、演劇、日本の伝統芸能、美術、歴史民俗、ものづくり等、様々な事業を実施し、乳幼児、児童、青少年、いままで

文化芸術に触れる機会が少なかった市民、障がい者等、幅広い市民が文化芸術に親しむきっかけ作りになりました。

また、令和2年度からの「シアター・エデュケーション・プログラム」事業の多角的展開に先立ち、市民プロデューサー講座、バックステージツアー、朗読講座、学童クラブへのアウトリーチ等を実施しました。

再開館後を視野に更に参加体験事業を充実させていくため、多摩市教育センター・コミュニティセンター・療育施設でのPACプログラム事業での接点を通して、また「地域子育て支援拠点（多摩センター地域）ネットワーク会議」に新しく参加するなどして、地域ニーズ等の把握に努めました。

## ① 音楽PACプログラム

大人向けアウトリーチ事業として、市内コミュニティセンター主催のボランティア市民による手作りコンサートに若手音楽家を派遣する「音楽演奏家派遣事業」を4回実施しました。音楽・コンサートに興味を持っていただくための専門家によるミュージック・トークも3回シリーズで実施し、市民がコンサートに足を運びきっかけ作りを行いました。

子ども向け事業としては、将来の聴衆・文化活動の育成につなげることを意図して、昨年度までに引き続き、オーケストラに登場する様々な楽器のお話を通して音楽に関心を持ってもらう「楽器のはなし&ミニコンサート」と、東京文化会館と連携して未就学児を対象としたミュージック・ワークショップを実施しました。

また、社会包摂の視点から、当館に来館することができない重度心身障害療育施設「島田療育センター」入所者を対象に、読響メンバーが施設訪問する「ふれあいコンサート」を実施し、社会や文化から離れてしまいがちな市民に文化芸術に触れられる機会を提供しました。会場の講堂に集まることができない自室の入所者のために演奏の映像を各部屋のモニターに送りお楽しみいただきました。

## ② 演劇 PAC プログラム

従来から実施している、全館の様々な場所でプログラムを設けて構成される幼児・児童向け一日体験フェスティバル「Poco Poco Festa」は、大ホールが使用中止ながら来場者が年々増え、リピーター親子も多く、今年度は約5,300人の来場者で賑わいました。このフェスティバルの企画実施は、様々な世代の市民が集まる文化NPOが、当財団と協働しながら主体的に行い、フェスティバルの一環として市内保育園、児童館、小学校へのアウトリーチも企画実施しました。

平成29年度から継続している国立能楽堂協力による子ども向け伝統芸能ワークショップとして、今年度は「親子で楽しむ能ワークショップ」を実施し、一線の能楽師による親しみやすいお話と本格的な実演を身近に体験して関心を高めていただくことができました。

演劇ジャーナリスト徳永京子氏企画監修による「現代演劇講座」を実施し、演劇ジャーナリストとゲストがトークする形で現代演劇の潮流・面白さを知ってもらう機会となりました。

社会包摂の側面からは、不登校児童・生徒が通所する多摩市立教育センターの適応教室「ゆうかり教室」に講師を派遣し、子どもたちが演劇に出合うワークショップを多摩市教育委員会と協力して平成29年度から継続しており、今年度も引き続き実施しました。実際に参加する生徒に合わせた内容を教育センターと事前に相談しながら、気楽に表現したりコミュニケーションを取るワークショップを企画実施しました。参加した中学生が高校受験に向けて自信も持てたり将来の目標を見

つけられた等、本人・家族・センター職員の皆さんから好評をいただきました。

多摩市の小学6年生を対象とした劇団四季との共催事業「こころの劇場」を平成28年度から実施していましたが、大ホール使用中のため今年度は調布市グリーンホールでの実施となりました。当財団が協働して毎年パルテノン多摩で実施してきた企画ということで、今年度も劇団と多摩市教育委員会の調整等の面で引き続き開催に協力しました。

新しく地域貢献担当を登用し専門性・経験を最大限に活かして、ニーズ等も含め教育委員会等と協議を開始し、令和2年度からの「シアター・エデュケーション・プログラム」事業の多角的展開に先立ち、市民プロデューサー講座、バックステージツアー、朗読講座、学童クラブへのアウトリーチ等を実施し、再開館後を視野に入れた普及啓発事業・人材育成事業の取り組みを始動しました。

### ③ 美術PACプログラム

旧ブリヂストン美術館（現アーティゾン美術館、多摩境に石橋財団アートリサーチセンター）の協力により、平成28年度より同館学芸員が同館所蔵の一流作品を中心に、美術作品の魅力や鑑賞の仕方などについて解説する講座を、大人向け・子ども向けと対象を分けて実施してきており、今年度も引き続き実施しました。美術を愛好する市民の皆さんに都心の美術館に行かないと触れられない作品を堪能していただく機会となりました。

### ④ 博物館PACプログラム

特別展「刀鍛冶と文明開化～明治期・多摩の乞田鍛冶の渡米に見る海外技術導入～」に関連した講演会・講座を6回実施し、340人の参加者がありました。特別展を多角的に深掘りし、展示の理解を深めるものとなりました。解説と街歩きを2回セットにした学芸員による講座も好評でした。

従来から継続実施している、古文書講座初級コース・中級コース、みんなの植物観察会・植物観察会ステップアップコース、民俗学講座、いずれも多数の市民に応募参加いただき好評をいただきました。

将来の市民学芸員制度を視野に入れた市民学芸員養成講座の一環として、「パルテノン多摩記録化プロジェクト」によるパルテノン多摩の記録写真撮影を実施しました。多くの市民が多摩ニュータウンやパルテノン多摩の計画当時の関係者からの貴重な話に触れることもでき、街への愛着の醸成につながりました。

学芸員によるアウトリーチとして、市内の小学校・大学・コミュニティセンター・市民団体への講師派遣・講演会・出前授業・出張展示等を引き続き積極的に実施し（13件18回）、街への愛着を持つ市民の輪を広げ、市民の郷土文化、歴史及び環境への理解促進を図りました。その他、行政の環境施策や地域ケーブルテレビへの委員委嘱、文化財レスキューへの学芸員派遣等も積極的にお受けして参画しました。

### ⑤ キッズファクトリー

歴史ミュージアム・マジックサウンドルームと関連を持たせるよう工夫し、日本の伝統的な生活文化や多摩の歴史風土も織り交ぜ、一方で現在の先進技術への導入も意図するなど、子どもたちにいつ来館しても様々なメニューで楽しく「ものづくり」「学び」を体験してもらう場を提供しました。

季節ごとに常設展示を入れ替え、その他に、時間限定ワークショップ、自由プログラム等を、通

年で実施しました。

従来から実施していた「交流プロジェクト」を、平成 28 年度から、得意な技能、技術を持つ市民や企業を講師に招いて実施する「名人発見！工房」と改称し、年々事業数が増え、着物の着付けとマナーのほか、和紙人形の制作、勾玉など縄文時代の生活体験、パソコンのプログラミング、理科の実験、多摩焼、スイーツデコ、世界の遊びなど、今年度は 12 事業（30 回）を実施しました。「くらし体験クラブ」事業では、「多摩野菜でとん汁ときのこごはんを作ろう」、「竹でっぼうを作ろう」の 2 つを実施しました。

#### (4) 都市活性化事業（公 2）

パルテノン多摩の特色ある事業のひとつである多摩センター地区の野外イベントへの協力として、「こどもまつり」、「夏祭り」、「ハロウィン in 多摩センター」、「多摩センターイルミネーション」、「多摩センターランドツリー」に負担金拠出、会場提供、備品や控室等の提供、実施運営協力を行い、また自動演奏楽器の出張演奏等も行い、地域活動の一員として参画しました。その他、準備段階から参画していた「多摩市観光まちづくり交流協議会」が今年度正式に発足し、主要構成員として参画を開始しました。

平成28年度から毎年9月に「パルトAMAフェス in 多摩センター」と称した野外事業を実施しており、今年度も実施しました。音楽、演劇、ダンス等の多彩なアーティストが結集し、大階段、パルテノン大通り等で様々なパフォーマンスを繰り広げるアート・フェスティバルで、若者層も多く来場し、2日間で延べ約1万8千人の人で賑わい、多摩センター地区の活性化に貢献しました。なお、今年度は改修休館前の最後の開催ということで規模を縮小し、例年「きらめきの池」での実施していた演劇公演は実施しませんでした。

同じく平成28年度から開始した市民からの提案による協働事業「街であそぼう！プロジェクト」として、今年度も2事業を実施しました。そのひとつ、パルトAMAフェスと一体的に実施した「パルテノン多摩マルシェ～こだわりのマルシェ Vol.2」では、市内で話題の出店協力していただき、食べ物、飲み物、雑貨などのお店が集結し、地域の店舗の方々同士の出会い・交流の場にもなりました。もうひとつ、「パルテノン多摩に光のツリーを灯そう！ Vol.4」では、本格派ミュージシャンが集まって立ち上げた「サトミツ&ザ・トイレッツ」が昨年度に引き続き登場し、お子様から大人までの参加者がライブ終了後に大階段にクリスマスツリーの形に並んで記念撮影をして、参加者からSNSに数多くの投稿が寄せられ話題性のあるイベントとなり、季節感にも合わせた事業内容によって地域の活性化・話題づくりに貢献しました。

その他、改修休館直前に大階段下での記念セレモニーも企画し、新型コロナウイルス拡散防止対応のため中止となりましたが、32年間のご愛顧に感謝を込めて大階段に飾る「ありがとう」の看板を子どもたちと一緒に手形を押して制作しました（完成作品は休館後も改修工事開始まで大階段に設置）。

#### (5) 文化芸術支援事業・市民活動支援事業

長く多摩市立複合文化施設と共に歩んできた多摩市及び多摩ニュータウンの音楽団体の公演、映画祭等の企画制作、広報及び実施運営等への支援を継続することに加え、新しい活動も支援し、市民ひとりひとりが個性や特技・趣味を活かして活動し交流することにつながりました。

大ホール使用中止及び大規模改修工事により継続が困難になる活動に対して、代替会場の会場費一部負担や不足備品の提供支援等を実施し、年間を通して随時、各団体からの各種相談に対応しました。

社会包摂の面から、障がい者による美術表現活動（アール・ブリュット）である「アート・パラダイス展」を平成30年度から支援していましたが、今年度は新型コロナウイルス拡散防止対応のため中止となりました。

支援した活動は以下のとおりです。「Brass Festa 多摩 2019・2020」（2020は新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため中止）、「第46回 多摩市合唱祭」、「多摩管弦楽団 第48回 定期演奏会（調布グリーンホール）」、「第37回 多摩ニュータウン野外コンサート」、「第33回 多摩市民第九演奏会（エポックなかはら）」、「第33回 三多摩童謡ファミリーコンサート」、「多摩ユースオーケストラ 第44回公演」、「虹の会・バンビーニ・ファンシーレ 第16回ジャズダンス発表会（南大沢文化会館）」、「第9・10回 東日本大震災復興支援チャリティーコンサート」（第10回は新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため中止）、「第16回 クラリネット アンサンブル コンクール」、「第29回 TAMA CINEMA FORUM」（表彰式/中央大クレセントホール）、「EARTH VISION 多摩 映画会」、「多摩地域史研究会 第28回大会」、「多摩ニュータウン 野外コンサート（鶴牧東公園）」、「第13回 多摩くらふとフェア（多摩中央公園）」。その他、次世代の市民への継承・新しい活動への支援として、「NEWTOWN」、「多摩美術家協会展」、「アート・パラダイス展」（新型コロナウイルス拡散防止対応のため中止）。

## （6）その他の事業

### ① 大ホール・ホワイエの活用

再開館後のパルテノン多摩に期待を持っていただくべく、「新しい広場」としての実験的活用を試みました。開館以来の事業チラシ展示、過去の特別展の保存パネル展示、博物館保存資料の展示、特別展示室や市民ギャラリーと連携した展示、市民公募企画等での活用の他、子どもが遊べるコーナーを常設し、いつでも誰でも自由に入出入りしていただける、飲食可能な休憩場所、打合せ場所、学習場所等のためのフリースペースとして利用していただきました。

### ② 受託事業

パルテノン多摩の指定管理業務とは別に、多摩市より以下の3事業を受託して実施しました。

#### 【多摩市市制施行50周年記念誌作成業務】

昨年度までに引き続き、多摩市企画課より多摩市市制施行50周年記念誌の2021年発行に向けた編纂支援業務を受託しました。今年度は、編集委員会への参加の他、執筆者への依頼、原稿取りまとめ、レイアウト作成等を行いました。

#### 【多摩市市制施行50周年記念事業企画・検討等支援業務】

昨年度までに引き続き、多摩市企画課より「多摩市市制施行50周年記念事業」企画・検討等支援業務を受託し、市民プロデューサーのもとに集まる市民コアメンバーの皆さんによる「実施計画策定」「プレ事業実施」「実行委員会設立」等の活動に対して助言・協力を行いました。

## 【多摩中央公園きらめきの池・流れ開放業務】

昨年度までに引き続き、多摩市公園緑地課より「多摩中央公園きらめきの池・流れ開放業務」を受託し、パルテノン多摩4階カフェ前において、キッズファクトリー事業やカフェ機能とも連携して、「水の遊び場」を運営することで、子どもや子育て世代に夏休み中に親子で遊ぶ機会を提供し、大人約1,600人、こども約1,800人の参加がありました。

## (7) 広報・宣伝事業

今年度は、広報誌「パルテノン多摩NEWS」の毎号の表面デザインのテーマや大階段に掲示する看板等について、改修休館に向けたメモリアル的な意図を盛り込みながら工夫をしました。改修休館直前に予定していた事業をまとめたチラシを製作し市内公共施設に配架する等の取り組みも行いました（記念セレモニーはじめ、それらの多くが新型コロナウイルス拡散防止対策のため中止）。

2階エントランスホールのモニター画面とホームページ内にて映像で昨年度事業を紹介しました。その他、今年度は新しい取り組みとして市民事業説明会を実施しました。また、未利用者を含む市民にわかりやすく事業を紹介するための今年度事業をまとめたレポート冊子も年度末に製作・配布することにしました。

また、パルテノン多摩の事業広報だけに止まらず、改修工事に関する広報も多摩市文化・市民協働課と連携しながら随時行いました。

### ① 広報宣伝、パブリシティ

広報誌「パルテノン多摩NEWS」について、パルテノン多摩が多摩ニュータウン及び多摩センター地区の中心に位置する中核施設である一方、大ホールの使用中止や休館前の事業数減による費用対効果に鑑みて、発行回数は隔月・年6回のままとしながら、従来行っていた近隣市町村の新聞折込は休止し、多摩市内及び近隣地区へのポスティング各戸配布に絞りました。大ホール使用中止や事業数減によって余裕のできた紙面を事業のレビューやコラム紙面に充てる等の工夫をしました。

メディア広報面では、市広報誌の他、新聞・タウン誌等への記事掲載のアプローチ等を強化し、ネット系メディア（Facebook、twitter、Instagram、無料イベント告知サイト、他）も駆使し、閉館に向けたメモリアル感を意識した広報宣伝及びパブリシティに努めました。タウン誌を中心に様々な事業を記事として取り上げて頂き、展示事業はケーブルテレビ局に度々特集していただきました。

ホームページに関しては、社会包摂の面から、音声読み上げ対応（視覚障害者対応）を引き続き行いました。

### ② 友の会・票券管理、メセナメンバー

票券管理について、大ホール使用中止に伴い、平成30年12月よりチケットセンター営業日を変更し、今年度も引き続き原則として月曜・火曜は定休日としました。また、チケット原紙やチケット封筒の最低限の在庫補充等、改修休館に向けた管理を意識して取り組みました。今年度は代替会場での事業もあったことから、市内の他の公共施設でチケット取り扱いの協力を頂く等の連携試行の機会となりました。



友の会については、会報誌アテナインフォメーションの隔月配布を継続しました。ここ数年、読響名曲シリーズ、落語会シリーズ等が人気を集め、会員数が年々増加していましたが、平成30年12月からの大ホール使用中止や改修休館を控え事業数が減ることを考慮し、平成31年4月からの新規入会・更新年会費を従来の2,000円から1,000円に変更し、会員期間も1年更新ではなく改修終了時期までとし、引き続き近隣店舗で受けられる特典の案内を送付したりもしましたが、平成29年度末に約1,400人だった会員数が令和元年度末では約430人まで減少する結果となりました。

当財団の趣旨に賛同する法人から寄付金を受け入れる制度としての「メセナメンバー」は、改修休館が控えていることも影響して今年度は1社減となりましたが、17社から引き続き寄付金を受け入れることができました。

#### 4. 施設運営について

##### (1) 貸館運営

令和元年度の貸館総利用件数は前年度に比べ、680件減と大きく減少しました。特に平成30年度から引き続き、大ホールが使用中止となっていることや、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、利用を中止される利用者がいたこと、また市の方針に基づき、令和2年3月2日以降、全ての貸館運営を中止したことなどが特に大きな要因と考えられます。貸館利用人数については、前年度と比べて約11万3千人減となりました。

大ホールを除いた貸館運営について、通常稼働していた4月から2月の実績を前年度と比較した場合においても、貸館利用人数は約5,000人の減少、使用率はほぼ横ばいの1%減となりました。

各室の状況について、4月～2月での比較を行うと、財団の貸館利用料金収入などを大きく左右する「大・小ホール」の稼働状況は、大ホールについては、平成30年12月から使用を中止しており、今年度は稼働がありませんでした。使用可能な合計コマ時間に対して、使用されていたコマ時間の割合を示す稼働率については、小ホールは、利用件数が約1割増加し、稼働率が約3%増となりました。

小ホールについて稼働率が増加した主な原因は、大ホールの利用を中止し、館として使用できるホール機能が一つとなったため、ホールの利用ニーズが小ホールに集約されたことによると推定されます。

貸館利用については、インターネット予約を平成25年2月から開始し、利便性の向上を図ったものの、大ホールの使用中止の影響を除いたとしても、館全体としての総利用件数は依然として減少傾向にあります。令和元年度は、特別展示室、市民ギャラリー、第5会議室以外の施設の利用件数と稼働率は維持または減少傾向にありました。なかでも、第一・第二練習室については、減少が顕著であり、この原因は、継続的に利用する団体等が長期休館を前に、次年度以降も継続的に使用できる別の場所へ移動したことが理由にあると考えられます。貸施設予約にあたっての新規団体登録数は74件（平成30年度末で2160団体が累計で登録）であり、平成30年度の121件と比べると約40%減少しています。この原因は、大ホールが使用できない点や令和2年度から大規模改修に向けて約2年間の長期休館に入るため、次年度以降継続的な利用ができない旨をお客様へ周知していることが大きな要因として考えられます。

また、貸館を中心として、お客様からの苦情や要望内容とその対応について、一元管理を実施し、職員間で共有し、これらの対応を継続することで、ノウハウの蓄積をしつつサービス向上に

努めました。

## (2) 駐車場運営

駐車場利用台数推移について、令和元年度は、44,987台で、昨年度と比較して、約900台(約2%)増加しました。

増加の要因は、パルテノン多摩の利用に関わる内的要因よりも、近隣ショッピングセンター駐車場の制度変更などに伴う利用者の流入や、本駐車場が、運営の一部を委託する事業者が定期利用対象としている駐車場でもあり、その利用者が増加したものなど外的な要因によると考えられます。

また、令和2年度より、大規模改修工事により、駐車場についても休止となることから、駐車場運営の一部を委託する事業者と連携しながら、利用者に対する休止の告知等を実施しました。

## (3) 施設管理・修繕関係について

### ① 平時における施設管理の取り組み

#### 【事故への対応と予防】

令和元年度も、前年度に引き続き、パルテノン多摩の各部門リーダーから成る危機管理委員会において、ヒヤリハット事例の収集を行い、収集した事例に対して、適宜、対策を実施しました。

令和元年度中に発生した利用者による施設破損事故について、他利用者に影響がでる規模のものは、発生しませんでした。また、貸館施設で企業等が売買契約を目的とした利用をすることによって起因する消費者トラブル等が発生しないよう、特に企業のお客様に対しては施設内での契約行為は実施できない旨を注意喚起しながら貸出しを行いました。

#### 【防犯の取組み】

防犯を主な目的として、計37台の防犯カメラにより施設内外の様子を記録し、不審者が入館した場合は警察へ通報するとともに防犯カメラ画像データを提供する体制を取りました。また、館内外において不審な様子を察知した場合は、積極的に声かけを実施しました。

多くのお客様が来館されるイベントが実施される場合は、必要に応じて警備人員を増やしたほか、事前に警察と連携し、私服警察官に巡回してもらおうといった防犯体制を適宜強化しました。令和元年度も利用者が安心して利用いただける施設であるように、職員間の情報共有に努め、注意を怠らないよう防犯対応を行いました。

海外のテロ事例において、ソフトターゲットとして劇場・ホールが狙われやすいことから、多摩中央警察署と適宜、情報交換等の連携を積極的に行いました。

#### 【美化の取組み】

専門業者による床清掃・ワックスがけに加え、敷地内の一斉除草作業を職員自ら実施するなど、館内の美観を損ねない維持管理を職員が心がけるとともに、利用者にも、その旨を理解して頂けるよう積極的に声掛けを行いました。

### 【省エネの取組み】

電気・水道・蒸気各エネルギー量について、日々の計測記録を可視化し、省エネの取組みと合わせて、省エネ状況を職員やスタッフへ必要に応じてフィードバックし、スタッフの省エネ意識の醸成を図りました。省エネの具体的な取組みとして、ホール利用状況に応じた空調運転の実施、照明の間引きやクールビズの実施、各水栓の流量調整を行いました。

また、市が省エネ施策として実施する、市民が家庭のエアコンを消して街に出る取組み「クールシェア」の趣旨に賛同し、令和元年8月1日～31日の間、大ホールホワイエフリースペース・歴史ミュージアム・マジックサウンドルーム・キッズファクトリーにて「クールシェア」を推進しました。

### ②災害・異常気象等の危機に備えた施設管理の取組み

#### 【防災訓練】

職員及び委託スタッフから選出した自衛消防隊を選出し、自衛消防操法大会に参加しました。

また、多摩センター地区連絡協議会主催の合同防災訓練にも参加しました。訓練実施後に職員からフィードバックを受け、次回の訓練やマニュアルの改善へとつなげました。

#### 【新型コロナウイルス感染症対策に関する取組み】

今般の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応として、多摩市の方針を受けながら連携し、令和2年2月24日以降の財団の各種事業を中止とするほか、令和2年3月2日～15日は全館臨時休館とし、貸館運営についても中止しました。(影響のあった事業の一覧は22ページ参照。)3月16日以降は、2階大ホールホワイエのフリースペースや歴史ミュージアムなど、市民の居場所づくりとして一部開館する一方、貸館運営については、引き続き3月31日まで中止しました。また2月1日以降貸館利用を予約していたお客様で、新型コロナウイルス感染拡大防止を理由に貸館利用をキャンセルされたお客様に対してはキャンセル料を徴収しない等、利用者に配慮した対応を実施しました。なお、貸館中止対応による影響件数は199件でした。

### ③令和元年度の主な修繕履歴

#### 【収蔵庫空調関連機器の修繕】

夏場、収蔵庫空調に関して、冷水を生成するための機械(冷凍機)が2台のうち、1台が故障し、一時的に収蔵庫の空調が効かなくなる事象が発生しました。

収蔵庫の空調については休館中も作動することが前提での管理となっており、また収蔵庫内には、文化財等環境管理が必要な物が収蔵されているため、速やかに修繕を実施しました。

## 5. 法人運営について

### (1)地域貢献に関する取組み

地域が抱える社会課題解決に向けた取組みとして、劇団四季による「こころの劇場」を実施する

ことで、市内および近隣市の小学生の心に「人を思いやる心」など、舞台を通じて語り掛けました。

社会包摂的な取り組みとして、市内障がい者施設への訪問コンサートの実施や、経済的に厳しい状況に置かれたひとり親家庭を対象としたコンサート無料招待、多摩市教育委員会と連携し、不登校児童・生徒が通う多摩市立教育センターの適応教室に出向いて、演劇ワークショップを実施するアウトリーチ活動を引き続き、実施しました。

また、地域の大学と連携し、事業へのボランティア参加、ワークショップ授業により、劇場・博物館を担う仕事を大学生に実践的な形で体験してもらい、大学生の職業観養成に貢献しました。

そのほか、フリースペースとして開放している大ホールホワイエにて、市民企画として「あそびひろば」や「カードゲームで遊ぼう」を実施し、子どもたちの集い、交流する場を市民団体との共催により提供しました。

多摩センター地区連絡協議会の一員として、多摩センター地区における、美化活動や防災訓練への参加、協議会主催イベントに関連した広報・警備等に協力したほか、市内フィルムコミッション団体と連携し、特徴的な外観を有するパルテノン多摩を活用したロケ地誘致に協力し、多摩センター地区のまちの活性化に貢献しました。

## (2)組織運営について

信頼性を確保しつつも、より効率的・効果的な運営のできる組織のあり方を検討し、改善の取り組みを継続して実施しました。

### ①理事会・評議員会・アドバイザー会議

5名の理事と2名の監事から成る理事会を6回、5名の評議員から成る評議員会を4回開催しました。各会議においては、定例の事業報告・収支決算、事業計画・収支予算の他、次期指定管理受託に向けた共同事業体設立のための協定について等、重要な諸課題について審議が行われました。また、理事会・評議員会とは別に機会を設け、理事・評議員を対象に市民ニーズ調査結果の報告会も行い、市民がパルテノン多摩に求めていることについて、共通理解を持ったうえでパルテノン多摩の運営に関する審議ができるような取り組みを行いました。

アドバイザー会議については、演劇事業および博物館事業に関して会議を実施し、今後の事業のあり方について助言をもらいました。

### ②次期指定管理指定に向けた取り組み

多摩市立複合文化施設および多摩市立多摩中央公園内駐車場にかかる第6期指定管理者指定については、大規模改修工事完了後の令和4年1月からが予定されており、その枠組みについては、財団と民間事業者での共同事業体方式による施設運営とする方針が示されています。

このことから、令和元年度においては、共同事業体を運営する民間パートナーの選定を6月～8月にかけて実施しました。その結果、株式会社JTBコミュニケーションデザイン、野村不動産パートナーズ株式会社、株式会社フラットステージの三者からなる「JNF共同事業体」を民間パートナーとして選定しました。

12月には、本財団とJNF共同事業体で基本協定を締結し、「パルテノン多摩共同事業体」を設立し、リニューアル後の指定管理者選定に向けた取り組みを進めるほか、令和2年度よりパルテノン多摩共同事業体として市から受託する「多摩市文化振興事業等業務委託」の受託に向けた準備を進めました。

### ③市民・利用者のニーズを把握するための取組み

当財団及びパルテノン多摩のこれまでの事業（音楽・演劇等の鑑賞事業、博物館事業、貸館事業など）の内容や運営を見直し、市民（利用者、未利用者含む）のニーズや要望を取り入れた事業展開を推進する目的で令和元年8月から10月にかけて市民ニーズ調査を実施しました。

調査の方法は、多摩市に1年以上居住の13歳以上の男女3,000名を無作為に抽出したアンケート調査と、アンケート回答者の中から有志の方18名にグループインタビュー調査を実施しました。アンケート調査票送付者3,000名のうち、回答者は1,135名。回答率は37.8%でした。

調査の結果、多摩市は文化芸術を大切だと思う人が89.7%おり、年に1回以上文化芸術を鑑賞する人の割合も77.1%と全国（53.9%）と比較して高いことから、文化芸術について高い市民意識があることや、財団がこれまで実施してきた事業に関する認知度や、事業に参加しない理由など、年齢別や来館頻度別等、いくつかの観点から分析を行いました。

今後は、本調査結果も活用し、市民のニーズを踏まえた事業展開を行っていく予定です。

### ④人材育成に向けた取組み

パルテノン多摩改修後の運営を見据えた人材育成方針に基づいて立案された令和元年度研修計画及び財団の3カ年重点取り組み方針に沿って、職員研修を実施しました。

職員の悉皆研修として、実施した市民アンケート調査結果に関する報告会の実や、アートマネジメントの専門家である事務局長を講師としたアートマネジメント基礎研修を実施しました。また、本研修には共同事業体の民間パートナーの職員も対象とし、それぞれの共通理解を深めることも目的として研修を実施しました。

職員が自ら発案した課題と組織課題、その目標への取り組み、姿勢、成果などについて、6カ月毎に評価を行い、賞与に反映させる人事評価制度を引き続き実施しました。また、指定管理基準や3ヶ年の重点取組方針に沿って、取り組む目標の方向性について見直しを行いました。

### ⑤情報管理に関する取組み

情報セキュリティポリシーに従った情報セキュリティ管理の運用を実施しました。具体的には、私物PC利用に関するルールに基づいた運用、職員・スタッフへのセキュリティ研修の実施、個人情報取扱に関する自己点検等を実施しました。

## (3)大規模改修に向けた取組み

市のパルテノン多摩大規模改修事業への各種協力を行ったほか、大ホールが平成30年12月より大規模改修後まで長期にわたって使用できなくなっていることを踏まえ、財団が従来支援してきた市民活動団体について、代替会場での催事実施のための備品貸し出しや会場費の一部助成等の支援を行いました。また、一般の来館者に対して、大規模改修スケジュール等について、エントランスロビーにおいて情報提供コーナーを設置し、周知に努めました。

パルテノン多摩館内の全ての備品について、平成30年度に市へ提出した備品のリストについて精査を進め、再開館後に引き続き使用するため、一時保管すべき備品と、廃棄する備品を整理し、一時保管する備品については、保管する先である旧豊ヶ丘中学校への搬入に向けて計画・準備を進めました。

本格的な移転に先駆け、収蔵庫の整理に関して、市教委と調整し、第5収蔵庫の文化財を第2収蔵庫に移動させるなどの作業を実施しました。

また、大規模改修中に財団としての機能を維持するための仮事務所の移転先について比較・検討し、移転先を決定したほか、実際に移転作業を行う搬出事業者の選定を実施しました。

## Ⅱ.令和元年度事業の実績

## II 令和元年度事業の実績

### 1 令和元年度事業の実績（前年度比較）

1) 公演・展示関係	平成30年度			令和元年度			増減
	事業数	公演・上映回数・開催日等	入場者・参加者等	事業数	公演・上映回数・開催日等	入場者・参加者等	
	156	1,639	190,908	138	2,041	193,408	2,500
(1)文化芸術振興事業	45	65	28,598	19	32	7,464	▲ 21,134
①音楽事業 読響、ミュージックサロン など	20	21	8,927	8	8	2,827	▲ 6,100
②演劇事業 演劇プロジェクト、落語 など	9	9	1,632	4	5	1,034	▲ 598
③映画事業 定期上映など	6	18	2,075	4	13	1,773	▲ 302
④提携事業	10	17	15,964	3	6	1,830	▲ 14,134
ア)音楽 ポピュラー など	3	4	1,667	0	0	0	▲ 1,667
イ)演劇 四季、ニュースペーパー など	6	12	13,357	2	5	1,217	▲ 12,140
ウ)映画 アースビジョン など	1	1	940	1	1	613	▲ 327
(2)郷土文化公開普及事業	22	1,097	101,704	26	1,048	112,288	10,584
①常設展示 多摩丘陵開発の歩みを展示	1	333	42,613	1	312	47,062	4,449
②特別展・企画コーナー展示 など	6	353	33,618	10	325	37,502	3,884
③マジックサウンドルーム	11	283	24,714	11	310	27,037	2,323
ア)常設展示 自動演奏楽器展示解説	2	225	9,769	3	213	9,328	▲ 441
イ)ミニコンサート、野外実演	7	53	10,344	6	47	11,046	702
ウ)ワークショップ	2	5	4,601	2	50	6,663	2,062
④市民協働プログラム 定点撮影 など	4	128	759	4	101	687	▲ 72
(3)PAC事業（体験）	54	306	24,021	66	284	22,680	▲ 1,341
①音楽体験事業	5	14	694	5	14	656	▲ 38
②演劇体験事業	7	23	6,084	9	40	5,969	▲ 115
③美術体験事業	2	3	226	2	3	267	41
④博物館系講座・アウトリーチ事業	23	68	3,651	29	63	3,040	▲ 611
⑤キッズファクトリー	17	198	13,366	20	162	12,674	▲ 692
⑥その他 一緒につくろう ありがとうの花	0	0	0	1	2	74	74
(4)都市活性化・文化・市民活動支援事業など	35	171	36,585	27	677	50,976	14,391
①都市活性化事業 パルTAMAフェス など	10	17	11,298	8	15	18,658	7,360
②文化芸術支援事業 ライブハウス	3	3	144	0	0	0	▲ 144
③市民活動支援事業	17	48	20,079	14	39	15,183	▲ 4,896
ア)音楽	12	13	8,983	11	24	7,045	▲ 1,938
イ)映画	1	4	7,738	1	5	7,136	▲ 602
ウ)学芸	2	7	509	1	1	61	▲ 448
エ)美術 美術家協会展、ア・ハ°ラ°展	2	24	2,849	1	9	941	▲ 1,908
④その他 受話事業、ちゃびちやび池、アース	5	103	5,064	5	623	17,135	12,071

2) 管理・運営関係	平成30年度	令和元年度	増減
貸館利用者	236,219	122,698	▲ 113,521
総 計	427,127	316,106	▲ 111,021

### 2 令和元年度事業の実績（ジャンル別年度比較）

ジャンル区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	249,934	249,604	228,704	190,908	193,408
音 楽	16,852	30,710	29,875	20,415	10,528
演 劇	42,890	34,255	34,457	32,371	26,878
映 画	12,418	12,796	12,004	10,753	9,522
美 術	305	552	524	3,075	1,208
郷土文化・学術	4,692	4,467	3,853	4,919	3,788
マジックサウンドルーム関連	21,939	21,893	18,569	24,714	27,037
歴史ミュージアム関連	133,380	129,591	115,583	76,231	84,564
キッズファクトリー	17,458	15,340	13,839	13,366	12,674
その他	0	0	0	5,064	17,209



### 3. 新型コロナウイルス感染拡大防止対応事業一覧

事業名	当初予定の日程・場所等	対応等
<b>I. 文化芸術振興事業</b>		
<b>1. 音楽事業</b>		
ミュージックサロン・シリーズ Vol.42 石川 滋 コントラバス・リサイタル 読響メンバーによる室内楽の調べ #16	2/29(土) 小ホール 3/16(月) ベルブホール	中止。 中止。
<b>2. 演劇事業</b>		
ザ・ニュースペーパーライブ2020 ～パルテノンスペシャルバージョン～	3/28(土)・29(日) 各日2回 計4回 小ホール	中止。 主催/東京労音府中センター 提携/当財団
<b>II. 郷土の文化及び自然環境等に関する資料の収集、郷土文化等公開普及事業</b>		
<b>1. 展示事業</b>		
歴史ミュージアム常設展示	通年 歴史ミュージアム	3/2(月)～3/15(日)及び3/27(金)～3/31(火)は休館。
特別展「パルテノン多摩」	2/28(金)～3/16(月) 特別展示室	3/2(月)～3/15(日)休館、3/16(月)開室。 後援/多摩市・多摩市教育委員会
企画コーナー展示 「みんなで語る『多摩の宝物』 ～未来へつなげる地域遺産～」	11/14(木)～3/31(火) 常設展示室企画コーナー	3/2(月)～3/15(日)及び3/27(金)～3/31(火)は休館。
4階廻廊展示 「多摩ニュータウンの めぐるめく公園トイレの世界」	11/14(木)～3/31(火) 4階廻廊	3/1(日)で終了。 (3/2(月)以降は4階閉鎖)
<b>2. 市民協働プログラム</b>		
古文書解説ボランティア	通年 ボランティアルーム	3月は活動中止。 (在宅解説)
多摩くらしの調査団	通年	3月は活動中止。
定点撮影プロジェクト	通年	3月は活動中止。
<b>3. 自動演奏楽器普及事業</b>		
常設展示		2/27(木)～閉室。 (3/2(月)以降は4階閉鎖)
ミニコンサート③ 「全楽器コンサート」	3/12(木)13(金)14(土)15(日) マジックサウンドルーム	中止。
ミニコンサート④ 「マジックサウンドルーム ファイナルコンサート」	3/27(金) マジックサウンドルーム	中止。
季節プログラム 冬 「空気などで楽器を演奏する機会展」	1月～3月 毎週土曜日 マジックサウンドルーム	2/29(土)～中止。
野外実演⑨	3/21(土) パルテノン大通り十字路	中止。
<b>III. 市民が参加及び体験する文化芸術事業(PACプログラム事業)</b>		
<b>4. 博物館PACプログラム</b>		
古文書講座中級コース 「安政地震と多摩の村々」 みんなの植物観察会	全6回 第1会議室 全8回 野外	後半3回は中止。 2/24(月・祝)、3/8(日)28(日) ※3/10(火)の回は中止。 主催/多摩市植物友の会、当財団
植物観察会ステップアップコース	全8回 野外	3/19(木)の回は中止。
企画コーナー展示関連講演会 「地域の記憶を伝えるために ～過去と未来をつなぐ取り組み～」	3/20(金・祝) 第一会議室	中止。 協力/多摩市教育委員会教育振興課
<b>5. キッズファクトリー</b>		
キッズファクトリー展示	通年 キッズファクトリー	2/27(木)～閉室。 (3/2(月)以降は4階閉鎖)
キッズファクトリー 名人発見！工房 じっけんクラブ	全4回 キッズファクトリー	3月の回は中止。
キッズファクトリー 名人発見！工房 「かんたんたのしいおりがみ」 くらし体験クラブ② 「竹でっぼうを作ろう」	全7回 キッズファクトリー 3/22(日) キッズファクトリー	3/14(土)の回は中止。 中止。
<b>IV. 都市活性化事業・文化芸術支援事業・市民活動支援事業・ほか</b>		
<b>1. 都市活性化事業</b>		
バルTAMA感謝祭 ～32年ありがとう、 そして新たなステージへ～ サレキニー&スペシャルステージ	3/21(土) 大階段下ステージ	中止。
<b>2. 文化芸術支援事業・市民活動支援事業</b>		
第10回 東日本大震災復興支援 オクサーナ・ステパニユック チャリティーコンサート Brass Festa 多摩 2020 パルテノンが音楽の玉手箱になる	3/8(日) 14:00 小ホール 3/14(土)15(日) 小ホール	中止。 主催/絆プロジェクト 提携/当財団 中止。 主催/Brass Festa多摩実行委員会 共催/当財団
アールブリュット アートパラダイス展 ～アートとあそぶ日常～	3/21(土)～3/29(日) 市民ギャラリー、特別展示室	中止。 主催/アートパラダイス 共催/当財団
<b>3. その他の事業</b>		
フリースペース開放	大ホールホワイエ	3/2(月)～3/15(日)及び3/27(金)～3/31(火)は休館。
フリースペース活動 【フリースペース市民企画】 カードゲーム・ボードゲームであそぼう！	12/21(土)～3/21(土) 全4回 大ホールホワイエ	3/21(土)の回は中止。

4. 令和元年度事業詳細

事業名	日時・入場者	概要	入場料等
<b>公益事業1</b>			
<b>I. 文化芸術振興事業</b>			
<b>1. 音楽事業</b>			
ハルTAMA主催 読響しんゆり名曲コンサート	2019年4月7日(日) 1500 昭和音楽大学 テアトロ・ジューリオ・ショウワ 入場者1,213(人)	出演/指揮: 広上淳一、ピアノ: 反田恭平 曲目/ベートーヴェン: (エグモント)序曲 チャイコフスキー: ピアノ協奏曲 第1番 ベートーヴェン: 交響曲 第7番 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団、読売日本交響楽団、読売新聞社 共催/昭和音楽大学 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	一般 4,800円 学生 2,000円 アテナ 4,300円 一般親子ペア 5,800円 アテナ親子ペア 5,300円 全席指定 ※未就学児入場不可
ハルTAMA主催 読響しんゆり名曲コンサート	2019年8月28日(水) 1500 昭和音楽大学 テアトロ・ジューリオ・ショウワ 入場者679(人)	出演/指揮: 太田弦、ソプラノ: 廣田美穂、テノール: 笛田博昭 曲目/ロッシーニ: 歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲 ドニゼッティ: 歌劇「ラ・ファヴォリータ」から「優しい魂よ」 ヴェルディ: 歌劇「アイダ」から「勝ちて帰れ」 マスカーニ: 歌劇「カヴァレリア・ルステカーナ」間奏曲 プッチーニ: 歌劇「蝶々夫人」から「ある晴れた日」 プッチーニ: 歌劇「トゥランドット」から「誰も覆てはならぬ」 チャイコフスキー: 交響曲 第5番 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団、読売日本交響楽団、読売新聞社 共催/昭和音楽大学 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	一般 4,800円 学生 2,000円 アテナ 4,300円 一般親子ペア 5,800円 アテナ親子ペア 5,300円 全席指定 ※未就学児入場不可
ミュージックサロン・シリーズ Vol.39 キアロスクロー・カルテット	2019年4月25日(木) 1500 小ホール 入場者176(人)	出演/キアロスクロー・カルテット ヴァイオリン: アーティ・ブラギモヴァ、バボロ・エルナン・ベネディ ヴィオラ: エミリエ・ヘーレント、チェロ: クレール・テリオン 曲目/バッハ: 「フーガの技法」より抜粋 メンデルスゾーン: 弦楽四重奏曲 第1番 変ホ長調 作品12 ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲 第7番 へ長調 作品59-1「ラズモフスキー」 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	一般 4,000円 学生 2,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
ミュージックサロン・シリーズ Vol.40 向山佳絵子&迫 昭喜 デュオ・リサイタル	2019年7月20日(土) 1500 小ホール 入場者197(人)	出演/チェロ: 向山佳絵子 ピアノ: 迫 昭喜 曲目/ショパン: 序奏と華麗なロネーズ ハ長調 フォーレ: エレジー 作品24/シチリアーナ 作品78/蝶々 作品77 ヴィラ=ロボス: 黒い白鳥の歌 サン=サーンス: 白鳥 ショパン: 3つのマズルカ 作品59 ブラームス: チェロ・ソナタ 第1番 ホ短調 作品38 ほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	一般 4,000円 アテナ 3,600円 学生 2,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
ミュージックサロン・シリーズ Vol.41 竹澤恭子 ヴァイオリン・リサイタル	2019年10月12日(土) 1500 小ホール 台風19号の影響のため中止。 入場者0(人)	出演/ヴァイオリン: 竹澤恭子 ピアノ: エドアルド・ストラツピオリ 曲目/クララ・シューマン: 3つのロマンス R. シューマン: ヴァイオリン・ソナタ 第2番 二短調 作品121 グリーグ: ヴァイオリン・ソナタ 第2番 ト長調 作品13 ほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	一般 4,000円 アテナ 3,600円 学生 2,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
ミュージックサロン・シリーズ Vol.42 石川 滋 コントラバス・リサイタル	2020年2月29日(土) 1500 小ホール 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 入場者0(人)	出演/コントラバス: 石川 滋、ピアノ: 林 そよか 曲目/シューベルト: アルペジオーネ・ソナタ 短調 サン=サーンス: 「白鳥」, 「象」 ~動物の調肉祭より~ フォーレ: 夢のおどろ J.S.バッハ: 無伴奏チェロ組曲第3番より 久石譲/林そよか編: 風のとおり道、林そよか: 雨上りの街角 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	一般 4,000円 アテナ 3,600円 学生 2,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
読響メンバーによる室内楽の調べ #13~#16	#13: 2019年10月29日(火) ヴィータホール #14: 2019年12月2日(月) ベルブホール #15: 2020年1月28日(火) ベルブホール #16: 2020年3月18日(月) ベルブホール 3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 入場者 #13: 135(人)、#14: 117(人) #15: 182(人)、#16: 0(人)	出演/ #13: 對馬真弓(ヴァイオリン)、外國彩香(ヴァイオリン)、富田大輔(ヴィオラ)、唐沢安岐奈(チェロ) #14: 赤池瑛珠(ヴァイオリン)、渡邊千春(ヴィオラ)、石川浩之(コントラバス)、 浦 文彰(オーボエ) 秀賀隆雄(クラリネット) #15: 杉本真弓(ヴァイオリン)、伊東真奈(ヴァイオリン)、室野良史(チェロ)、渡邊温子(チェンバロ) #16: フリスト・ドブリノフ(フルート)、室野良史(チェロ)、伊倉由紀子(ピアノ) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団、読売日本交響楽団、読売新聞社 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	各回 一般・アテナ 1,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
鈴木秀美KLASSIKの世界vol.7 古典派の弦	2020年1月11日(土) 1500 小ホール 入場者148(人)	出演/チェロ・お話: 鈴木秀美 オーケストラ: リベラ・クラシカ 曲目/モーツァルト: デイベルティメント 二長調 K.136(125a)、デイベルティメントへ長調 K.138 メンデルスゾーン: 弦楽のための交響曲 第4番、第5番、第6番、第8番 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	一般 4,000円 アテナ 3,600円 学生 2,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
<b>2. 演劇事業</b>			
<b>1a. 現代演劇</b>			
ザ・ニュースペーパーライブ2019	2019年5月11日(土)・12日(日) 11日14:00/17:30 12日12:00/16:00 小ホール 入場者 1,038(人) 5/11 14:00 270人 5/11 17:30 258人 5/12 12:00 265人 5/12 16:00 245人	出演/ザ・ニュースペーパー 主催/東京労音府中センター 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団	前売 一般 4,800円 前売 アテナ 4,300円 全席指定 ※未就学児入場不可
多摩ニュータウン×演劇プロジェクト 第二弾『まちまち』	2019年8月11日(日) 12:00/16:00 小ホール 入場者 360(人) 12:00 190人 16:00 170人	出演/ 浅井秀美、井上一良、岩波輝代子、王 申舟、奥山樹生、影山忠雄、木下桃伽、久原 詢、さかもとじゅんじゅ、 佐野美里、塩谷 敬、清水一滴、杉本一剛、須山 剛、タカオ、タカハシ ミク、NOBU、はるみ、増尾裕美、宮崎 太一、望月正人、山田紗友美、藤介、吉田史織、Ryuichi スタッフ/ 【ファンリテーター・演出】瀬戸山美咲 【ファンリテーター・出演】石田進子、小角まや、小林あや、野坂 弘、廣川真菜美、前原麻希、ワタナベミ 【市民スタッフ】石川佳代、坂山恭規、川島信義、川崎早紀菜、小池和子、木幡東子、志田武士、末永明彦、 田原裕也、fine、flawy(ふらー)、三島紗実、南 ゆり、三宅弘樹、吉本知花、アキ 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	前売 一般 2,000円 前売 アテナ・学生 1,500円 全席指定 ※12時の回は託児サービスあり。 ※16時の回終演後アフタートーク・手話通訳あり。聴覚障害者向け字幕サポートあり。
想像の童話	2019年10月6日(日) 1400 小ホール 入場者 179(人)	出演/to R mansion 主催/認定NPO法人多摩子ども劇場 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団	一般大人 2,500円 一般子ども 1,000円 アテナ大人 2,200円 アテナ子ども 900円 (子どもは4歳~18歳) 全席自由席 ※当日券は500円増し ※3歳まで観覧無料
ザ・ニュースペーパーライブ2020 ~ハルテンスペシャルバージョン~	2020年3月28日(土)・29日(日) 11日14:00/17:30 12日12:00/16:00 小ホール 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 入場者 0(人)	出演/ザ・ニュースペーパー 主催/東京労音府中センター 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団	前売 一般 4,800円 前売 アテナ 4,300円 全席指定 ※未就学児入場不可

b. 伝統芸能				
ばるてのん おやこ寄席	2019年7月25日(木) 14:00 小ホール 入場者148(人)	出演/桂 小文治、桂 かい枝、玉川奈々福、三増統之助 演目/玉川奈々福「シンデレラ」、桂 かい枝「平林」、桂 小文治「転失気」 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	一般大人 1,500円 一般子ども 800円 アテナ大人 1,300円 アテナ子ども 500円 (子どもは4歳～高校生) 全席指定 ※未就学児入場不可	
バルテノン多摩落語会①	2020年1月24日(金) 18:30 小ホール 入場者267(人)	出演/柳家花緑、古今亭菊之丞、柳亭小痴楽、立川吉笑 演目/林家彦彦「真田小僧」、立川吉笑「一人相撲」、古今亭菊之丞「火焼木鼓」、柳亭小痴楽「稲倉長屋」、柳家花緑「文七元結」 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	一般 3,500円 アテナ 3,200円 3回セット券あり 全席指定 ※未就学児入場不可	
バルテノン多摩落語会②	2019年2月24日(月・祝) 14:00 小ホール 入場者259(人)	出演/柳家喬太郎、桃月庵白酒、三遊亭美好、上口龍生(和妻) 演目/三遊亭美好「子ほめ」、三遊亭美好「宮戸川」、桃月庵白酒「百川」、柳家喬太郎「品川心中」 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	一般 3,500円 アテナ 3,200円 3回セット券あり 全席指定 ※未就学児入場不可	
3. 映画事業				
a. 定期上映				
定期上映① 「輝ける人生」	2019年5月22日(水) ①11:00 ②13:45 ③16:15 小ホール 入場者382(人)	「輝ける人生」(2017/イギリス/114分)PG12 監督/リチャード・ロンクレイン 出演/イメルダ・スタウトン、ティモシー・スポール、セリア・イムリー、デヴィッド・ヘイマン、ジョン・セッションズ、ジョアンナ・ラムレイ ほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	前売 一般 1,000円 前売 シニア・学生 900円 前売 アテナ 800円 当日 一般 1,200円 当日 シニア・学生 1,100円 当日 アテナ 1,000円 全席指定 ※未就学児不可	
定期上映② 「あん」	2019年7月10日(水) ①11:00 ②13:45 ③16:15 小ホール 入場者620(人)	「あん」(2015/日本・フランス・ドイツ/113分) 監督/脚本/河瀬直美 原作/ドリアン助川 出演/樹木希林、永瀬正敏、市原悦子、内田伽羅、浅田美代子、水野美紀、太賀 ほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	前売 一般 1,000円 前売 シニア・学生 900円 前売 アテナ 800円 当日 一般 1,200円 当日 シニア・学生 1,100円 当日 アテナ 1,000円 全席指定 ※未就学児不可	
定期上映④ 映画上映 n バルテノン多摩 Vol.4	2019年8月2日(金)・3日(土) 小ホール 入場者467(人) 2日19:00 「ストックホルムでワルツを」65人 3日12:30 『幻想』&『巨人』 160人 3日15:15 『幻想』&『巨人』 154人 3日18:00 「ストックホルムでワルツを」 88人	上映作品 『幻想』&『巨人』～小澤征爾 サイトウ・キネン・オーケストラ～(2009/日本/113分) 演奏 サイトウ・キネン・オーケストラ 作曲 ヘルリオーズ: 幻想交響曲、作品14/マーラー: 交響曲第1番 二長調「巨人」 「ストックホルムでワルツを」(2013/スウェーデン/111分)PG12 監督/ペール・フライ 脚本/ペーター・ベッロ 出演/エッダ・マグナソン、スベリル・グドナソン、シェル・ベリクヴィスト ほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 企画制作協力/bood 音響監修/樋口泰人(録音映画祭プロデューサー)	前売 一般 1,400円 前売 シニア・学生 1,300円 前売 アテナ 1,200円 当日 一般 1,600円 当日 シニア・学生 1,500円 当日 アテナ 1,400円 全席指定 ※未就学児入場不可 「ストックホルムでワルツを」はPG12(小学生には助言指導が必要)	
定期上映③ 「僕たちは希望という名の列車に乗った」	2018年10月23日(水) ①11:00 ②13:45 ③16:15 小ホール 入場者304(人)	「僕たちは希望という名の列車に乗った」(2018年/ドイツ/111分) 監督/脚本/ラース・クラウメ 原作/ティートリッヒ・ガルスガ「沈黙する教室」 出演/レオナルド・シヤイヒヤ、トム・グラメンツ、ヨナス・ダスラー、レナ・クレンク ほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	前売 一般 1,000円 前売 シニア・学生 900円 前売 アテナ 800円 当日 一般 1,200円 当日 シニア・学生 1,100円 当日 アテナ 1,000円 全席指定 ※未就学児入場不可 PG12(小学生には助言指導が必要)	
b. その他				
2020 EARTH VISION 多摩映画会	2020年2月22日(土) 小ホール 入場者613(人)	上映「東京干潟」「おだやかな革命」「シード、生命の種」 村上浩康監督トーク 市民トーク「映画と再生エネ、循環型社会」 主催/EARTH VISION 多摩実行委員会 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市教育委員会 共催/たえのは	前売 アテナ 900円 一般 1,000円 当日 アテナ 1,400円 一般 1,500円 小・中学生 100円 全席自由 ※出入り自由 ※入替なし	
II. 郷土の文化及び自然環境等に関する歴史資料の収集、郷土文化等公開普及事業				
1. 展示事業				
a. 常設展示				
歴史ミュージアム常設展示	連年 10:00～18:00 歴史ミュージアム ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月2日～3月15日および3月27日～31日は休館。 入場者47,062(人) [312日間] 1日平均/150人	「多摩丘陵の開発のあゆみを探る」をテーマに、常設展示の充実を図った。 4月4,582人(28日) 5月11,122人(29日) 6月8,608人(28日) 7月6,548人(28日) 8月2,665人(29日) 9月2,353人(28日) 10月2,542人(28日) 11月1,970人(28日) 12月1,588人(26日) 1月2,015人(25日) 2月1,994人(25日) 3月1,075人(10日) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料	
b. 企画展示事業				
特別展「刀鍛冶と文明開化～明治期・多摩の乞田鍛冶の渡来に見る海外技術導入～」	2019年4月20日(土)～7月15日(月・祝) 10:00～18:00 第一会場: 特別展示室 第二会場: 歴史ミュージアム 企画コーナー 入場者16,933(人) (大人15,185人、小人1,749人) [60日間] 4月分 2,243(人)[11日間] (大人1,990人・小人253人) 5月分 6,718(人)[29日間] (大人6,040人・小人678人) 6月分 4,971(人)[28日間] (大人4,384人・小人587人) 7月分 3,001(人)[15日間] (大人2,771人、小人231人) 展示解説参加者86(人)	【第一会場】 幕末に新撰組や農兵隊の武器を作るなどして活躍し、妻花塚(多摩市指定有形文化財)にも名前が残る貝取村(多摩市)出身の刀鍛冶「乞田鍛冶」。国内勲業博覧会への出品、サンフランシスコへの渡航、そして自転車輸入販売。今回の展示で、乞田鍛冶の動向を通して、明治以降の刀鍛冶の姿の一例を示し、新たな海外技術の人々がどのように導入したのかを見てみた。 【第二会場】 東京2020オリンピック競技大会～自転車ロードレースと多摩～ 東京2020オリンピック競技大会開催を記念して、自転車乗りの歴史やロードレースのルートなどを紹介。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市・多摩市教育委員会 東京2020オリンピック応援プログラム 【掲載・放映】タウンニュース、多摩テレビ、東京新聞 【解説】学芸員による展示解説(14:00-15:00) 4/28(日)25人 5/12(日)13人 6/1(土)14人 7/14(日)34人 ※関連講演会・寸劇などは別項目に記載。	無料	
特別展「刀鍛冶と文明開化」関連寸劇 ミュージアムシアター公演 「文明開化ヒストリア・刀鍛冶の挑戦～妻花塚から自転車ロードレースまで～」	2019年7月15日(月・祝) ①11:00 ②14:00 入場者 80(人) ①33人 ②47人	特別展の関連企画として、特別展示室内で演劇を実施。乞田鍛冶兄弟の足跡と自転車ロードレースまでのつながりを、ミュージアム・シアター・ワークショップと多摩市在住の永滝元太郎氏ほかゲスト俳優により上演した。 出演/ミュージアム・シアター・ワークショップ、永滝元太郎、村瀬千佳子、日名子祐多 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料	
特別展「バルテノン多摩」	2020年2月28日(金)～3月16日(月) 10:00～18:00 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月2日以降休館、3月16日開室。 会場: 特別展示室 入場者605(人) (大人459人、小人146人) [4日間] 2月分 234(人)[2日間] (大人113人・小人20人) 3月分 371(人)[2日間] (大人346人・小人25人)	1987年10月31日に開館したバルテノン多摩は多摩ニュータウン計画に重要な位置付けを持ち、当時の先進的な複合文化施設としてオープンした。オープン前にはキース・ヘリングとともに子どもたちが絵を制作している。大規模改修を目前にして、これまでの32年余りのあゆみを振り返り、地域文化のこれらからについて考える企画。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市・多摩市教育委員会	無料	

企画コーナー展示 「瓜生・貝取と谷戸のくらし」 「多摩くらしの調査団」の活動成果から～	2018年11月16日(金)～ 2019年4月16日(火) 10:00～18:00 歴史ミュージアム企画コーナー 入場者840(人) [16日間] ※全会期 入場者8,533(人) [135日間]	バルテノン多摩で活動している市民ボランティアグループ「多摩くらしの調査団」の瓜生・貝取地区での調査成果を紹介する展示。 4月840人(大人714人・子ども126人) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
企画コーナー展示関連事業 ボランティア解説 「瓜生・貝取と谷戸のくらし」現地案内	2019年4月6日(土) 13:00～15:00 歴史ミュージアム企画コーナー 入場者13(人)	企画コーナー展示の内容の理解促進を目的に、調査地である瓜生・貝取地区で民俗調査を行った「多摩くらしの調査団」メンバーが解説。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	300円
企画コーナー展示 「多摩ニュータウントイレたんけん隊 Mr.ペンと巡るトイレとんちの時空旅行」	2019年7月19日(金)～ 2019年11月11日(月) 10:00～18:00 歴史ミュージアム企画コーナー 入場者(10,068人) (大人7,427人・子ども2,641人) [110日間] 7月分 1,522(人)[13日間] (大人1,049人・小人473人) 8月分 2,665(人)[29日間] (大人1,943人・小人722人) 9月分 2,353(人)[28日間] (大人1,812人・小人541人) 10月分 (2,542人)[29日間] (大人1,874人・小人668人) 11月分 (988人)[11日間] (大人749人・小人237人)	多摩ニュータウンの公園にある公衆トイレの特に「建物」に着目した展示。また、人と排せ物の関係性の変遷も紹介。トイレの写真については、当館で活動している市民ボランティアグループ「定点撮影プロジェクト」のメンバーが撮影した。夏休み期間に開催することから、子どもに関心を持ってもらいやすく、また理解しやすいように工夫した。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
企画コーナー展示関連事業 「多摩ニュータウントイレたんけん隊」 ①多摩市編 ②八王子市編	①2019年10月6日(日) ②2019年10月13日(日) 14:00～16:00 ①多摩市内、②八王子市内 入場者9(人) ①9人、②台風通過直後のため中止	企画コーナー展示「多摩ニュータウントイレたんけん隊」の関連事業として、実際に多摩ニュータウンを歩いて公園トイレを見て歩いた。ただ公園トイレを見るだけでなく、公園トイレのデザインや、多摩ニュータウンの街づくりなどについても解説を行った。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	300円
企画コーナー展示関連事業 ミュージアムシアター公演 「トイレ・ストーリー～Mr.ペンと考える、 トイレの過去・現在・未来～」	2019年10月27日(日) ①11:00～、②14:00～ 歴史ミュージアム映像コーナー 入場者45(人) ①14人(大人9人、小人5人) ②31人(大人19人、小人12人)	企画コーナー展示「多摩ニュータウントイレたんけん隊」の関連事業として、展示の内容を寸劇の形でわかりやすく紹介。また、出演者と観客が両方向でコミュニケーションして各個人の体験や記憶を共有することで、昔のトイレのことや、公園トイレの今後のあり方などを考えるきっかけを作った。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
企画コーナー展示 「みんなで語る『多摩の宝物』 ～未来へつなげる地域遺産～」	2019年11月14日(木)～ 2020年3月31日(火) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月2日～3月15日および3月27日～31日は休館。 10:00～18:00 常設展示室企画コーナー 入場者7051(人) (大人5,826人 小人1,225人) [103日間] 11月分 984人[16日間] 12月分 1,588人[26日間] 1月分 2,015人[25日間] 2月分 1,760人[26日間] 3月分 704人[10日間]	多摩市や多摩ニュータウンにおいて、未来に残したい「地域の宝物」について、様々な推薦の声を集め、パネルや動画を展示し、未来へ伝える地域遺産について考えた。展示を見た人が追加で推薦できる参加者コーナーも設け、地域で守っていくべき「宝物」について考える契機とした。 ※関連講演会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
多摩市教育委員会 & バルテノン多摩連携展示 「古老の描いた多摩の原風景 ～貝取・落合を中心に～」	2019年8月15日(木)～31日(土) 入場者1,798(人) [17日間]	貝取の伊野一雄氏、落合の峰岸松三氏の描いた多摩の原風景の絵を、民具とともに展示して、かつての多摩の原風景のすがたを伝える展示。多摩市教育委員会と財団との連携展示として実施した。 主催/多摩市教育委員会 公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
4階遊廊展示 「ヨーロッパの街のみどり ～UR都市機構寄贈資料より～」	2019年3月21日(木・祝)～9月23日(月) →延長して11月10日(月) 開館時間中 4階遊廊 期間中の施設利用者	当財団所蔵のUR都市機構寄贈資料には、UR関係者がヨーロッパで撮影した、住宅や都市の花壇や公園などのスライドからなるスライド集がある。今回はそのスライド集の写真を紹介することで、当時街づくりを担っていた人々が、ヨーロッパの街のみどりなどどのような関心を寄せていたのかを感じていただきたい。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
4階遊廊展示 「多摩ニュータウンの めぐるめく公園トイレの世界」	2019年11月14日(木)～ 2020年3月31日(火)まで予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月1日(日)で終了。 開館時間中 4階遊廊 期間中の施設利用者	「定点撮影プロジェクト」メンバーが撮影した、多摩ニュータウンの公園トイレの写真を紹介する展示。企画展「多摩ニュータウントイレたんけん隊」をベースに、地図や公園設置年、個別のトイレの解説などを追加し、より深く学べるようにした。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
4階遊廊展示関連事業 「多摩ニュータウントイレたんけん 八王子」	2020年1月26日(日) 13:00～16:00 八王子市内 入場者6(人)	4階遊廊展示「多摩ニュータウンのめぐるめく公園トイレの世界」の関連事業として、実際に多摩ニュータウンを歩いて公園トイレを見て歩いた。ただ公園トイレを見るだけでなく、公園トイレのデザインや、多摩ニュータウンの街づくりなどについても解説を行った。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	300円
<b>2 市民協働プログラム</b>			
古文書解説ボランティア	通年 A班月曜10:00～12:00 B班月曜13:00～17:00 C班木曜13:30～17:00 D班火曜13:30～17:00 ボランティアルーム 入場者481(人) 4月47人(7日7回) 5月52人(7日7回) 6月56人(5日7回) 7月54人(5日7回) 8月16人(2日2回) 9月52人(5日7回) 10月58人(4日7回) 11月48人(4日6回) 12月50人(6日6回) 1月48人(6日6回) 2月50人(6日6回) 3月 0人(0回) ※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止で休館のため活動中止(在宅解説)。	多摩市やその周辺に残されている古文書を、有志によって解説し、資料集書などの刊行物に結び付ける取り組み。 4班(計31名→10月より3班に) A・B・D班月2回、C班月1回(C班は10月に解散) 4月… 7日、4日、8日、9日、15日、22日、23日 5月… 2日、7日、13日、20日、21日、27日 6月… 3日、6日、11日、17日、25日 7月… 4日、8日、9日、22日、23日 8月… 5日、19日 9月… 5日、9日、10日、23日、24日 10月… 7日、8日、21日、28日(総会) 11月… 4日、5日、18日、19日 12月… 2日、9日、10日、16日、24日、27日 1月… 6日、13日、14日、20日、27日、28日 2月… 3日、10日、11日、17日、24日、25日 3月… 新型コロナウイルス感染拡大防止で休館のため活動中止。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料・無償
植物標本整理ボランティア	通年 10:00～17:00 キッズファクトリー 入場者77(人) [10日間]	多摩市植物友の会会員の有志がバルテノン多摩収蔵標本の整理を行った。 4月19日(金)8人 6月24日(月)7人 7月22日(月)8人 9月13日(金)7人 10月22日(火)7人 11月29日(金)7人 12月13日(金)8人 1月24日(金)9人 2月14日(金)9人 3月11日(水)7人 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料・無償
多摩くらしの調査団	2019年 4月24日(水) 5月30日(木) 6月 5日(水) 8月 7日(水) 8月21日(水) 8月23日(金) 8月28日(水) 8月31日(土) 9月 1日(日) 9月25日(水) 10月23日(水) 11月20日(水) 12月11日(水) 2020年 2月5日(水) 3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 15:00～17:00(会合) 歴史ミュージアム、 キッズファクトリー、第一会議室、 野外 入場者80(人)	ボランティア各自が今に伝わる多摩のくらしを調べ、記録に残す活動を行った。 成果は報告書や展示などで公開。 4月24日(水)打合せ 5月30日(日)勉強会 6月 5日(水)打合せ 8月 7日(水)勉強会 8月21日(水)打合せ 8月23日(金)地区懇談会 8月28日(水)勉強会 8月31日(土)調査 9月 1日(日)調査 9月25日(水)打合せ 10月23日(水)打合せ 11月20日(水)連絡 12月11日(水)打合せ 1月28日(火)連絡→延期 2月 5日(水)打合せ 4月(1日)6人 5月(1日)6人 6月(1日)8人 8月(5日)30人 9月(2日)12人 10月(1日)6人 11月(1日)6人 12月(1日)18人 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料・無償

定点撮影プロジェクト	<p>通年 13:30～16:00 ボランティアルーム</p> <p>入場者48人 4月4人、5月5人、6月5人、 7月3人、9月5人、 10月5人、11月5人、1月9人、2月8人、 3月は新型コロナウイルス感染拡大防止で休館のため活動 中止。</p>	<p>現在の景観を計画的に記録・保存するプロジェクト。過去の写真の撮影地点を特定し、現在までの景観の变化を確認。メンバーは11名。今年度は特別展第二会場「自転車ロードレースと多摩」・企画コーナー「展示「多摩ニュータウンイレイタンけん隊 Mr.ベンと走るイレイとんちの時空旅行」への写真撮影協力を行うとともに、近隣商業ビルでの撮影会や、バルテノン多摩の記録写真撮影などを実施。</p> <p>4月27日(土)、5月25日(土)、6月15日(土)、7月20日(土)、(8月は休み) 9月21日(土)、10月26日(土)、11月30日(土)、 1月11日(土)、2月8日(土)</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	無料・無償
3 研究成果発信事業			
資料整理目録化	<p>通年</p>	<p>所蔵資料の整理・保存を行い、地域の歴史資料を次世代に伝え、またその活用を図るための整理目録化。市域所在戦争・青年団関係資料54点。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	
写真資料外部提供	<p>通年</p>	<p>整理・公開した所蔵写真資料データを、当財団所蔵写真利用規程に基づき、外部の個人・法人へ提供した。</p> <p>資料提供先/ ①日本不動産研究所(写真2点)有料 ②株式会社日建設計総合研究所(東京都都市整備局)(写真6点)免除 ③タウンニュース(定点写真1回程度)免除 ④株式会社D&amp;Gコミュニケーションズ(写真5点)有料 ⑤株式会社増進堂(写真4点)有料 ⑥日野市教育委員会(写真・図4点)免除 ⑦株式会社ニキキ(写真1点)有料 ⑧ロイヤルハウジング多摩センター駅前ショップ(写真1点)有料 ⑨多摩市市制施行50周年記念事業(写真4点)免除</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	有償 (免除規定あり)
3 自動演奏楽器普及事業			
a. 常設展示	<p>常設展示</p> <p>通年 11:00～12:00、14:00～15:00 (通常の本音曜) 12:45～16:30 (土日祝日、長期休みの木～日曜) マジックサウンドルーム</p> <p>入場者9,119人 [211日間]うち団体12日間</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため 2/27(木)～閉室。</p>	<p>19世紀中頃から20世紀初頭にかけて作られた貴重な自動演奏楽器の展示見学や実演を通して、自動演奏楽器や自動演奏楽器がつけられた時代背景などへの理解を深めるための事業。</p> <p>4月 726人(18日間)うち1日間団体 5月 1,168人(20日間)うち1日間団体 6月 673人(18日間)うち1日間団体 7月 843人(18日間)うち2日間団体 8月 1,164人(22日間)うち2日間団体 9月 904人(20日間)うち1日間団体 10月 910人(21日間)うち2日間団体、2日間無料開放日 11月 729人(19日間) 12月 676人(17日間)うち1日間団体 1月 553人(17日間)うち1日間団体 2月 828人(15日間) 3月 0人(0日間)</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>高校生以上 200円 小学生 100円</p>
特別無料開放 「即位礼正殿の儀の行われる日無料開放」	<p>2019年10月22日(火) 12:45～16:30 マジックサウンドルーム</p> <p>入場者114人 うち実演見学者数延べ49 (大人23 小人26)</p>	<p>19世紀中頃から20世紀初頭にかけて作られた貴重な自動演奏楽器の展示見学や実演を通して、自動演奏楽器や自動演奏楽器がつけられた時代背景などへの理解を深めるための事業。即位礼正殿の儀が行われる日に、新天皇の即位を慶祝して無料開放とした。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	無料
特別無料開放 「閉館記念日無料開放」	<p>2019年10月31日(木) 12:45～16:30 マジックサウンドルーム</p> <p>入場者95人 うち実演見学者数延べ42 (大人40 小人2)</p>	<p>19世紀中頃から20世紀初頭にかけて作られた貴重な自動演奏楽器の展示見学や実演を通して、自動演奏楽器や自動演奏楽器がつけられた時代背景などへの理解を深めるための事業。バルテノン多摩閉館日を記念して、無料開放期間中に、気軽に来場していただいた。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	無料
b. ワークショップ			
ワークショップ	<p>2019年 ① 5月3日(金・祝)～5月5日(日・祝) ② 7月21日(日)～9月1日(日) ③ 10月26日(土)、27日(日) 2020年 ④ 2月9日(日)</p> <p>13:00 14:00 15:00 16:00 (各20分)</p> <p>入場者4,764人 実演参加者1,828人</p>	<p>演奏体験じゃんけん大会(こども無料) じゃんけんして勝った人がコイン投入などの自動演奏楽器を操作。 ①多摩センターこどもまつり(じゃんけん大会)※5/5は永どんが参加 ②夏休みクイズシート(クイズ入り解説書と答えの配布) ③ハロウィンin多摩センター(じゃんけん大会、オルゴールカード) ④Poco Poco Festa(じゃんけん大会)</p> <p>① 5月 3日(金・祝) 入場 205人 実演参加 76人 ① 5月 4日(土・祝) 入場 162人 実演参加 53人 ① 5月 5日(日・祝) 入場 159人 実演参加 45人 ※永どんが参加 ② 7月21日(日)～9月1日(日) 入場 600人 実演参加 567人 ③ 10月26日(土) 入場 135人 実演参加 37人 ③ 10月27日(日) 入場 184人 実演参加 32人 ④ 2月 9日(日) 入場 266人 実演見学者 74人(大人41人 小人33人) ※Poco Poco Festa参加者32人</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>①②③ 高校生以上 200円 中学生以下 無料 永どんストラップ ④ Poco Poco Festaの 参加者は無料</p>
バルテノン多摩に 永どんがやってくる!	<p>2019年5月5日(日・祝) 11:00～15:30</p> <p>入場者1,899人</p>	<p>永山から多摩市を応援するキャラクター「永どん」が、マジックサウンドルームのじゃんけん大会とストリートオルガン出張演奏に参加。キッズファクトリーでは、永どんストラップを作った。</p> <p>11:00～ ストリートオルガン補助(多摩センター大通り十字路) 13:00～ マジックサウンドルームじゃんけん大会、キッズファクトリー 14:30～ ストリートオルガン補助(バルテノン多摩西入口) 15:00～ マジックサウンドルームじゃんけん大会、キッズファクトリー</p> <p>マジックサウンドルーム 入場 159人 実演参加45人 ストリートオルガン演奏体験 参加 489人 見学829人 キッズファクトリー 入場 310人 永どんストラップ 参加 39人 永どんフィギュア 参加 28人</p> <p>主催/永どんサポーターズクラブ 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>高校生以上 200円 中学生以下 無料 永どんストラップ 永どんフィギュアは200円</p>
c. コンサート			
ミニコンサート① 「オルゴール・ストリート！ ～手作りオルゴール発表会」	<p>2019年7月20日(土) 13:00～16:00 マジックサウンドルーム、 エントランスホール、 キッズファクトリー</p> <p>入場者349人 マジックサウンドルーム124人 (大人90人 小人34人) エントランスホール136人 キッズファクトリー89人 (大人47人 小人42人)</p>	<p>地域博物館として市民の日頃の文化・芸術活動を支援するため、市民が参加するイベントを実施。オルゴールやオルガンの演奏ボランティア、作曲、オルゴール機械の開発、オルゴールボックスの作成など、現代のオルゴールをきっかけに創作活動や趣味の活動を行っている皆さんの成果を披露した。特にオルガン愛好会の協力をお願いした。</p> <p>出演/オルガン愛好会、一般参加 ＜オルガニート演奏、作曲＞宮本由利子、武田知絵美、田部井由香里(一般参加)、清水静子、清水 晃 ＜自作オルゴール、オルガン＞岡田 茂、田村正信、川瀬 登、原田 敬、山田幸男、小林英二 ＜オルガン演奏＞小林直和、小島 修(一般参加)</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	無料 ※キッズプログラムは実費
ミニコンサート② 「継承された技術 ～オルガン輸入と自動演奏楽器を語る」	<p>2019年12月8日(日) 13:30～15:30 マジックサウンドルーム</p> <p>入場者36人(うち関係者5人)</p>	<p>長年マジックサウンドルームの自動演奏楽器を修理している脇田直紀氏によるレクチャーコンサート。 修理入しに見せられない内部の様子や、仕組みについて深く解説をした。 ・脇田氏自作オルガン「オルガネット」演奏(3曲) ・オルガンパイプ製作体験(脇田氏が作ってきた笛のキットを組み立てた) ・当館自動演奏楽器の解説(パッカード、ワイオリナ、アンピコ)</p> <p>出演/脇田直紀(オルガンビルダー、萌木の村株式会社所属)</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	500円
ミニコンサート③ 「全楽器コンサート」	<p>2020年3月12日(木)13(金)14(土)15(日) 13:30～15:30 マジックサウンドルーム 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 入場者0人</p>	<p>全ての楽器のおすすめ曲を演奏。 12、14日は静かに鑑賞。じっくりと聴ける名曲を演奏。 13、15日は、楽器の仕組みを見ながら、赤ちゃんや障害者の方など、声を我慢できない方も楽しんで鑑賞できるように体験を交える予定だった。</p> <p>出演/武藤洋子(当財団教育普及員)</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>大人 200円 小学生 100円</p>

ミニコンサート④ 「マジックサウンドルーム ファイナルコンサート」	2020年3月27日(金) 13:30~16:00 マジックサウンドルーム 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 入場者0(人)	高山佳子氏による、自動演奏楽器導入当時の話などを交えた、楽器の特性を活かしたコンサート。最後はカ フェートレーノソフデでキーとお茶を飲みながら、ディスクオルゴールのリクエストに答える予定だった。 出演/高山佳子(音楽家、オルゴール研究者)、武藤洋子(当財団教育普及員) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	大人 1,300円 小中学生 1,000円
季節プログラム 春 「お子さんと楽しむ自動演奏楽器」	2019年4月~6月 毎週土曜日 14:00~14:20 マジックサウンドルーム 入場者80(人) [12日間]	春は、お子さんと保護者を対象に、楽しく自動演奏楽器を実際に見て、感じることで、学びのきっかけとしても らった。 「フェルト人形劇・くみわり人形」 フェルトで作った人形劇で、くみわり人形のストーリーを話した。自動演奏楽器を効果音楽として使用。 「楽器のおもちゃで、音の高さを知ろう！」 ストロー・パイプオルガンや、オルガンコートなどのおもちゃを使って、音の高さによって音程が作られることを実 感してもらった。実施日には、キッズファクトリーでもおもちゃを作れるようにした。 「歌のこぼれをさぐろう！クイズ大会！」 特別展「刀鍛冶の文明開化」に合わせて、日本の鉄の歴史と多摩の刀鍛冶などについて学んだ。自動演奏 楽器に使われている鉄についての解説も行った。内容はクイズ形式で行った。 「聞いてみよう！100年前の世界のヒット曲」 100年前に人気があったCMソングや日本の音楽など聴きなじみのある曲を演奏して、時代背景や楽器の歴史 を学んだ。 「キミも開発者？！100年前の機械を見てみよう」 子どもたちからリクエストのあった楽器の仕組みについて、子どもたちに考えてもらい、解説をしてもらった。 また、夏休みのクイズシートを使った簡単なクイズも行った。 4月19日(大人 9人 小人 6人 幼児 4人) 5月34日(大人21人 小人 5人 幼児 8人) 6月27日(大人17人 小人 3人 幼児 7人) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	高校生以上 200円 小中学生 100円
季節プログラム 秋 「自動演奏楽器が語る音楽の魅力」	2019年9月~11月 毎週土曜日 14:00~14:20 マジックサウンドルーム 入場者70(人) [12日間]	自動演奏楽器が行った頃に、親しまれていた曲を、作曲家のエピソードなどを交えて紹介して、曲の理解 を深め、時代背景を学んだ。 ・ショパンとラグタイム ・夕陽のワルツ ・アメリカ・ジャズエッジ ・オペレッタの魅力 ・映画などで使われたクラシック 9月21日(大人 13人 小人3人 幼児5人) 10月19日(大人 15人 小人2人 幼児2人) 11月30日(大人 22人 小人5人 幼児3人) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	高校生以上 200円 小中学生 100円
季節プログラム 冬 「空気などで楽器を演奏する機会展」	2020年1月~3月 毎週土曜日 14:00~14:20 マジックサウンドルーム 2/29~新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 入場者32(人) [7日間] 1月 10人 (大人 9人 小人0人 幼児1人) 2月 22人 (大人20人 小人0人 幼児2人)	交流員が、自動演奏楽器を深く掘り下げて紹介した。 「自動演奏楽器の華・クナーベアニコ」 「アメリカ史から見る自動演奏楽器の歴史」 「楽器がゲーム？！演奏家？」 「ジャズとアンビソ」 「革新の技術 ヴァイオリンと再演ピアノ」 「自動演奏楽器の記録が未来」 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	高校生以上 200円 小中学生 100円
野外実演①	2019年4月7日(日) 10:00~15:30 せいせき桜まつり (聖蹟桜ヶ丘駅前) 入場者1,873(人) 参加292人 見学1,621人	音段マジックサウンドルーム内でしか聴くことができない自動演奏楽器を屋外で演奏することで、自動演奏 楽器に触れる機会を創出した。また、マジックサウンドルームへ誘う契機となった。主な内容はデライカ・スト リートオルガンの出張演奏と演奏体験。東日本大震災の復興支援募金を行う多摩ライオンズクラブとの協働 で行った。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
野外実演②	2019年5月3日(金・祝)~5日(日・祝) 11:00~15:30 多摩センターこどもまつり会場 (バルテック大通り十字路) バルテック多摩西入口前 入場者4,019(人)	音段マジックサウンドルーム内でしか聴くことができない自動演奏楽器を屋外で演奏することで、自動演奏 楽器に触れる機会を創出した。また、マジックサウンドルームへ誘う契機となった。主な内容はデライカ・スト リートオルガンの出張演奏と演奏体験。5/5は子どもの参加もあった。 5/3 参加552人 見学932人 5/4 参加437人 見学780人 5/5 参加489人 見学829人 ※永どんコラボ 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
野外実演③	2019年6月1日(土) 10:00~16:00 永どんバーズデーパーティ会場 (グリーンパーク永山) 入場者 約115(人)	音段マジックサウンドルーム内でしか聴くことができない自動演奏楽器を屋外で演奏することで、自動演奏 楽器に触れる機会を創出した。また、マジックサウンドルームへ誘う契機となった。主な内容はデライカ・スト リートオルガンの出張演奏と演奏体験。併せて、永どんフィギュアの工作プログラムも実施。 デライカ演奏参加者 約35人 永どんフィギュア参加者 約80人 ※販売個数は32個 主催/永どんスポーツクラブ	オルガン演奏 無料 永どんフィギュア 200円
野外実演④	2019年7月6日(土) 10:00~15:30 せいせき朝顔市 交番前広場 入場者712(人) 参加260人 見学452人	音段マジックサウンドルーム内でしか聴くことができない自動演奏楽器を屋外で演奏することで、自動演奏 楽器に触れる機会を創出した。また、マジックサウンドルームへ誘う契機となった。主な内容はデライカ・スト リートオルガンの出張演奏と演奏体験。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
野外実演⑤	2019年7月21日(日) 13:30~14:00 14:00~16:00 バルテック多摩大階段下、 エントランスホール 多摩市平和展 入場者42(人) 大人32人 小人10人	多摩市平和展のプレイベントとして、大階段下でストリートオルガンの演奏を行った。 エントランスホールでディスクオルゴールの演奏を行った。 ディスクオルゴールの曲目は戦争と音楽の関わりについても解説した。 「美しく青きドナウ」、「キングコング」、「アヴェマリア」 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
野外実演⑥	2019年10月26日(土)・27日(日) 9:30~15:30 ハロウィン多摩センター 2階西入口前 入場者約3,359(人) 参加1,123人 見学2,236人	音段マジックサウンドルーム内でしか聴くことができない自動演奏楽器を屋外で演奏することで、自動演奏 楽器に触れる機会を創出した。また、マジックサウンドルームへ誘う契機となった。主な内容はデライカ・スト リートオルガンの出張演奏と演奏体験。 10/26 参加520人 見学1,021人 10/27 参加603人 見学1,215人 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
野外実演⑦	2019年 12月7日(土)・14日(土)・21日(土)・28日(土) 15:30~15:40 ※21日はクリスマスイベントと連携のため16:00~16:10も 実施。 2階エントランスホール 入場者186(人)	音段マジックサウンドルーム内でしか聴くことができない自動演奏楽器を屋外で演奏することで、自動演奏 楽器に触れる機会を創出した。12月のイルミネーションの時期は、大型ディスクオルゴールをエントラン スホールに移動し、イルミネーション点灯までの間を楽しんでいたが、16時の回の演奏に誘導した。 ※多摩センターイルミネーションと連携。 12/7...25人 12/14...56人 12/21...15:30:42人 16:00:31人 12/28...32人 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
野外実演⑧	2020年2月9日(日) 9:45~16:00 2階エントランスホール 入場者約173(人) 参加96人 見学75人	音段マジックサウンドルーム内でしか聴くことができない自動演奏楽器を屋外で演奏することで、自動演奏 楽器に触れる機会を創出した。Poco Poco Festaの日は、お子さんたちに体験してもらうことを中心に、入場 の呼び込みやエンディングの呼び込みの演奏を行った。 ※Poco Poco Festaと連携。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
野外実演⑨	2020年3月21日(土) 13:00~16:00 バルテック大通り十字路 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	音段マジックサウンドルーム内でしか聴くことができない自動演奏楽器を屋外で演奏することで、自動演奏 楽器に触れる機会を創出した。 ※多摩センタースプリングフェスタ2020と連携。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料

市民が参加及び体験する文化芸術事業(PACプログラム事業)			
1. 音楽PACプログラム			
音楽演奏家派遣事業	2019年 ①6月29日(日) ②11月17日(日) ③11月23日(土) 2020年 ④2月23日(日) 入場者216(人) ①32人 ②48人 ③51人 ④ 85人	市内コミュニティセンターが主催して実施する音楽事業に対して、若手音楽演奏家の派遣協力を行った。 ①多摩市立豊谷コミュニティセンター(豊谷かえで館) 出演者:木ノノハラノ 石田 真、ピアノ 白河俊幸 ②多摩市立桜ヶ丘コミュニティセンター(ゆう桜ヶ丘) 出演者:トランペット:中島めぐみ、小野寺宏貴 ホルン:堀口はるな、トロンボーン:大場千鶴、チューバ:若林 毅 ③多摩市立名田・貝取コミュニティセンター(名田・貝取ふれあい館) 出演者:ヴァイオリン:街根 葵、チェロ:小林崇博、ピアノ:川津直子 ④多摩市立貝取コミュニティセンター(貝取こふし館) 出演者:マリンバ:篠崎陽子 打楽器:新野将之 打楽器:齋藤純乃 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 制作協力/音の楽 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	無料(一部有料)
東京文化会館 ミュージック・ワークショップ in 多摩 Vol.3	2019年8月25日(日) 11:00~12:00 13:30~14:30 15:30~16:30 リハーサル室 入場者107(人) こども44人、大人63人	「動物たんてい〜かかれてるのはだあれだ?」 11:00~12:00 対象:06~18か月のお子様と保護者 子ども14 同伴者24 13:30~14:30 対象:19~35か月のお子様と保護者 子ども15 同伴者24 15:30~16:30 対象:3~4歳のお子様と保護者 子ども15 同伴者15 主催/東京都、東京文化会館・アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団) 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団	各回 500円(1人につき)
夏休み特別企画! オーケストラで活躍する楽器のはなし &ミニコンサート 第10回	2019年8月19日(月) 14:00~15:00 リハーサル室 入場者 41(人)	4年目の人気講座。若手気鋭の演奏家の協力も得て、ヴァイオリンについて解説。 ヴァイオリン:世川すみれ、ピアノ:兵藤彩子 進行:案内役/ながはら・ゆうこ 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	500円 (3回セット1,000円)
夏休み特別企画! オーケストラで活躍する楽器のはなし &ミニコンサート 第11回	2019年8月20日(火) 14:00~15:00 リハーサル室 入場者53(人)	4年目の人気講座。若手気鋭の演奏家の協力も得て、コントラバスについて解説。 コントラバス:黒川基輝、ピアノ:岡本知也 進行:案内役/ながはら・ゆうこ 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	500円 (3回セット1,000円)
夏休み特別企画! オーケストラで活躍する楽器のはなし &ミニコンサート 第12回	2019年8月21日(水) 14:00~15:00 リハーサル室 入場者50(人)	4年目の人気講座。若手気鋭の演奏家の協力も得て、チューバについて解説。 チューバ:三木博士、ピアノ:荻原菜月 進行:案内役/ながはら・ゆうこ 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	500円 (3回セット1,000円)
音楽教養講座 ミュージックトーク 〜コンサートを支える「匠」たち〜	2020年 ①2月1日(土) ②2月8日(土) ③2月22日(土) 各日14:00~15:30 5階 シティサロン 入場者69(人) ①29人 ②15人 ③25人	①第1回 2019年2月1日(土) 杉浦勝之 ~小山実稚恵さん専用ピアノ調律師~ 聴き手:足立健司 ②第2回 2019年2月8日(土) 香柳 聡 ~各ジャンルで活躍する専門誌やミュージック雑誌などのオフィシャルカメラマン~ ③第3回 2019年2月22日(土) 猪狩光弘 ~元新日本フィル/元サントリーホール(3代目)ステージマネージャー~ 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	各回 500円
読売日本交響楽団のメンバーによる 「ふれあいコンサート」 〜弦楽四重奏の調べ〜	2019年11月20日(水) 13:50~14:20 島田療育センター 厚生棟 入場者全体で120(人) 入所利用者60人 職員60人	出演/1stヴァイオリン:MC:荒川以津美 2ndヴァイオリン:小田 透 ヴァイオリン:榎戸崇浩 チェロ:江口一 ※賛助出演 プログラム/ブラームス:ハンガリー舞曲 第5番、ショパン:ノクターン 第2番 楽譜紹介 サン＝サーンス:白鳥、映画「となりのトトロ」から「さんぽ」、モンティ:チャルダッシュ (アンコール)くみんまで歌おう♪山田耕符:赤とんぼ 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
2. 演劇PACプログラム			
教育センター演劇ワークショップ	2019年 ①11月11日(月) ②11月18日(月) ③11月27日(水) ④12月2日(月) ⑤12月9日(月) 13:00~14:30 多摩市立教育センター(諏訪複合教育施設) 入場者45(人) ①8人 ②9人 ③8人 ④11人 ⑤9人	進行役/前嶋のの アシスタント/関根好香 大竹創作 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	参加費 なし
親子で楽しむ 能ワークショップ 「お能のキャラクターになりきり体験！」	2019年8月4日(日) ①10:30~12:00 ②14:00~15:30 リハーサル室 参加者17(人) ①11人 ②6人	講師/柏崎真由子、村岡聖美、林 美佐(以上、シテ方春流能楽師) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 協力/国立能楽堂 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	参加費 500円
徳永京子の現代演劇講座	2020年 ①1月18日(土) ②1月25日(土) ③2月1日(土) 14:00~16:00 4階学習室(1日のみ第一会議室) 入場者123(人) ①27人 ②23人 ③73人	講師/徳永京子 【第1回】1月18日(土) ゲスト:長田育恵(てがみ座主宰/劇作家) 「劇団四季に新作ミュージカルを託されて」 【第2回】1月25日(土) ゲスト:杉山 至(セノグラフィア(舞台美術家)) 「劇場を生き物にし、街を劇場にする美術家の発想法」 【第3回】2月1日(土) ゲスト:小泉今日子(プロデューサー/俳優/歌手) 「プロデューサーを続けて見えてきた景色とは」 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	各回 1,200円
Poco Poco Festa 2020関連企画 「こま」/「ハントマイム」	〇こま 2019年11月12日(火) 多摩かしの木保育園 2020年2月5日(水) 多摩市立東落合小学校 〇ハントマイム 2019年10月2日(水) 多摩市立諏訪児童館 2020年1月26日(日) 多摩市立一ノ宮児童館 入場者328(人)	「こま」…講師/こまのたけちゃん 「ハントマイム」…講師/チカハン 主催/認定NPO法人多摩子ども劇場、公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会、八王子市、八王子市教育委員会 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	無料
Poco Poco Festa 2020関連企画 「手影絵インストラクター養成講座」	2020年 ①3月2日(日) 10:30~12:30 インストラクター養成講座 ②2月9日(日) 10:00~16:30 インストラクター体験と発表 入場者 24(人)	講師/劇団かかし座 主催/認定NPO法人多摩子ども劇場、公益財団法人多摩市文化振興財団 企画制作/認定NPO法人多摩子ども劇場 後援/多摩市、多摩市教育委員会、八王子市、八王子市教育委員会 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	参加費 500円 (Poco Poco festa 一日参加券つき)
Poco Poco Festa 2020 〜ステージアートのおもちゃ箱〜	2020年2月9日(日) 10:00~16:30 パルティン多摩会館 ※使用中止の大ホール舞台/客席以外 入場者5,264(人) [有料入場者643人]	【ぼこプログラム】一日参加券で体験できるブース ※有料 みんなでオーケストラ、雅楽(伶楽舎 主催/東京都、子どもたちと芸術家の出会い街実行委員会)、人形・け き・音・あそび(人形劇団バットボックス、タカバチ、協力/TAMA人形げま祭り実行委員会)、からだで表 現あそび(柳原竜也)、影絵(かかし座)、マジック(モンブラン)、ザッツ忍術アクション! (劇団EAST ONES石 田真)、ハントマイム(チカハン)、竹であそぼう! (東京楽団/木下卓巳・長谷川友美)、めざせ! こまの運 人(こまのたけちゃん)、みんなでエンディング 【フリースタイル】一日参加券がなくても体験・利用できるブース ※無料 まちの広場のステージ、増田境/スティーヴンズ(to R mansion)、プラスバンド楽団(多摩市民プラス)、こま 行ん至・音遊(丸い、まほん&カリス(絵本の読み聞かせコーナー(つしん石文庫))カフェ・おもひ屋、フェイ スペイント、ぼうしや、マジックサウンドルーム、キッズファクトリー体験、歴史ミュージアム、みんなでエン ディング 主催/NPO法人多摩子ども劇場、公益財団法人多摩市文化振興財団 企画制作/NPO法人多摩子ども劇場 後援/多摩市、多摩市教育委員会、八王子市、八王子市教育委員会 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	1日参加券 小学生 500円 幼児(3歳〜未就学) 500円 大人(中学生以上) 200円 ※無料参加可能プログラムあり

<p>市民舞芸芸術学校 「アートマネージメント・ワークショップ」 市民プロデューサー養成講座 (入門編)2019</p>	<p>2019年 11月30日(土)・12月7日(土)・ 12月14日(土)・12月21日(土)・ 2020年 1月18日(土) 14:00～16:00 入場者93(人) 11/30 17人 12/07 18人 12/14 21人 12/21 19人 01/18 18人</p>	<p>文化芸術の持つ力で、「感動」「心の豊かさ」「楽しさ」を提供するノウハウを学ぶ講座。 5回の講座で舞台表現活動の企画から公演当日までを学び、最終日に企画書作成・プレゼン。 11/30(土) アートマネージメントとは 12/07(土) 企画書 収支予算書の書き方 12/14(土) 専業企画と法律(防犯法、著作権) 12/21(土) 広報宣伝、販売戦略、公演当日の進行、報告書の書き方 01/18(土) 企画書作成・プレゼン 講師/間瀬勝一(当財団 バルテノン多摩館長/全国公立文化施設協会 アドバイザー) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>参加費 1,000円</p>
<p>市民舞芸芸術学校 「バックステージツアー」</p>	<p>2020年1月27日(月)・2月25日(火) ①17:00～18:00 ②19:00～20:00 小ホール 入場者31(人) 1/27 22人 2/25 9人</p>	<p>1/27(月) 17:00～18:00 (ファミリー向け) 「劇場で遊ぼう！」 ～ふしぎワンダーランド! げきじょう探検!?? 2/25(火) 19:00～20:00 (大人向け) 「劇場の裏側を知る！」 ～いつもは見ることができないステージの裏側をご案内!～ 講師:フラットステージ・スタッフ(バルテノン多摩 舞台技術スタッフ) ナビゲーター:末永明彦(当財団 地域貢献担当ディレクター) 対象:1/27(月)3歳～中学生と大人(基本的に保護者同伴)、2/25(火)高校生以上 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>参加費 なし</p>
<p>市民舞芸芸術学校 「舞台演技の基礎」</p>	<p>2020年2月3日(月)～24日(金) 入場者44(人) 受講生 午前クラス:10人(応募16人) 夜間クラス:13人(応募13人)</p>	<p>各クラス7日間 月・金 開校 2/3(月)、2/7(金)、2/10(月)、2/14(金)、2/17(月)、2/21(金)、2/24(月)・祝 午前クラス10:00～12:00 夜間クラス19:00～21:00 ※2/24(月)・祝14:00～17:00は発表会 講師:末永明彦(当財団 地域貢献担当ディレクター) 講師助手:松川美子 対象:15歳以上(未成年者は、保護者の承諾が必要) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>参加費アテナ・多摩市民 (在任、在勤、在学)9,600円 一般12,000円 24歳以下6,000円</p>
<p>アウトリーチ「諏訪南学童クラブ」</p>	<p>2019年12月25日(水) 諏訪南学童クラブ 参加者: 児童(小学1～3年)28名、職員8名</p>	<p>*参加型ワークショップ コミュニケーション・表現ワーク、マイム・ワーク、打楽器ワーク *鑑賞型ワークショップ プロ劇場体験:照明機材をセッ、また、チケット、パンフレットを用意して劇場体験。 「けんじさんのことば」宮澤賢治作品をちりばめた25分のリーディング作品を鑑賞。</p>	<p>無料</p>
<p>3. 美術PACプログラム プリズトン美術館美術講座 「おはなし美術館 ～こどものための美術講座 inバルテノン多摩～」</p>	<p>2019年7月28日(日) 15:00～16:00 第1会議室 入場者63(人) 小学生30人 保護者33人</p>	<p>プリズトン美術館が所蔵する数々の作品の中から数点を、その作品の背景とともに、担当学芸員からご紹介 いただく講座。 テーマ:「発見?!『なつ』の表情」 講師/細矢 芳(プリズトン美術館学芸員) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団、石橋財団プリズトン美術館</p>	<p>事前申込制 無料</p>
<p>プリズトン美術館 美術講座 inバルテノン多摩 (一般向け講座)</p>	<p>2019年 6月19日(水)、6月28日(金) 14:00～15:30 小ホール 入場者204(人) 6月19日:105人 6月28日:99人</p>	<p>6/19(水)「アーティゾン美術館へようこそ」 講師/江藤祐子(プリズトン美術館学芸員) 6/28(金)「日本人画家のバリエーション」 講師/貝塚 健(プリズトン美術館教育普及部長) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団、石橋財団プリズトン美術館</p>	<p>事前申込制 (当日受付もあり) 500円(学生無料)</p>
<p>4. 博物館PACプログラム</p>			
<p>5. 学芸支援プログラム 特別展開連講演会 「多摩の渡米青年の志」</p>	<p>2019年5月26日(日) 14:00～16:00 第1会議室 入場者39(人)</p>	<p>乞田銀治・正行は、明治13年、息子・銀次郎とともにサンフランシスコに渡米。銀次郎はアメリカの福音会で活動しており、その記録が残る。本講演会では、福音会記録の調査を行った新井勝雄氏をお招きし、銀次郎を含む渡米青年たちの姿とともに、多摩からの渡米事例や自由民権運動との関わりなどについてもお話を伺った。 講師/新井勝雄(元・専修大学教授) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>500円</p>
<p>特別展開連講演会 「幕末期・多摩地域の農民の武装 ～蓮光寺村農民隊・刀剣講を中心～」</p>	<p>2019年6月2日(日) 14:00～16:00 第1会議室 入場者69(人)</p>	<p>乞田銀治が活躍した幕末期の多摩地域では、農民の武装化が進んでいた。本講演会では、蓮光寺村に残された農民隊や刀剣講の記録から、当時の状況について考察した。 講師/岩橋清美(国文学研究資料館特任准教授) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>500円</p>
<p>特別展開連講演会 「刀剣の製法・鑑賞法と乞田銀治の刀剣」</p>	<p>2019年6月9日(日) 14:00～16:00 第1会議室 入場者62(人)</p>	<p>特別展では、乞田銀治の刀剣を展示。刀剣については予備知識がないと鑑賞が難しい点がある。刀剣博物館の学芸員である石井彰氏に、その刀剣の製法や見所についての解説とともに、乞田銀治の刀剣について簡単に解説を加えていただいた。 講師/石井 彰(公益財団法人日本美術刀剣保存協会 学芸部博物館事業課 課長) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>500円</p>
<p>特別展開連講演会 「近代日本における欧米農具の 導入政策と博覧会」</p>	<p>2019年6月30日(日) 14:00～16:00 第1会議室 入場者42(人)</p>	<p>特別展で扱った「乞田銀治」は明治初期に欧米の模造農具を作り、第一回の内閣勲業博覧会に出展。博覧会や勲業農具の政策についても詳しい「園 雄行」先生をお招きし、日本において明治初期から始まった内閣勲業博覧会を中心とする「博覧会」と、その背景にある近代日本における欧米農具の導入政策について紹介していただいた。 講師/園 雄行(首都大学東京教授) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>500円</p>
<p>特別展開連講演会・総合講演 「自転車の歴史と乞田銀治」</p>	<p>2019年7月7日(日) 13:30～16:30 第1会議室 入場者65(人)</p>	<p>講演1:自転車の誕生普及と濱田自転車店 講師:谷田員一男(自転車文化センター 学芸員) 内 容:自転車がいつ頃なぜ誕生し、なぜ今の形に変化したのか、その変遷の様子とそれに至る先人たちの発想を紹介。続いて日本に渡来した自転車がどのような人たちにどのような利用をされていたのか、またそれを後継して普及させるために尽力に努めた人たちが並びにその中で濱田自転車店がどのような役割を果たしたのかを紹介。 講演2:武相交輪会と町田の小川梅園 講師:井上茂信(町田市立自由民権資料館 学芸員) 内 容:乞田銀治も関わった町田の武相交輪会の記録がある小川梅園資料を発見された井上氏から、武相交輪会と小川梅園の資料および関係者である民権家村野常右衛門についての解説をいただいた。 講師/大石武朗(元・多摩NT担当公団職員・造園家・樹木医) 奥居 武(千里バブリックデザイン) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>500円</p>
<p>特別展開連講演会 「乞田銀治ゆかりの地を歩く」</p>	<p>①2019年5月20日(月)・②22日(水) ①14:00～16:00 ②13:00～15:30 ①第2会議室 ②野外 入場者①36(人) ②27(人)</p>	<p>乞田銀治についての簡単な講義の後、ゆかりの地区(永山駅周辺ほか)を歩いた。 【見学ルート】 貝取神社前バス停→貝取神社→大福寺→妻花塚→瓜生御嶽神社→板碑→旧鎌倉街道→鐘懸公園(旧在下一古市場→宍切坂→庚申塚→根谷戸→熊野神社→熊野橋→車橋→高西寺→春日神社→対馬公園→以下、オプション)→運じるべー金山塚→阿弥陀名号塔→マアサン銀治旧在下一鐘懸ヶ丘駅 講師/橋場万里子(当財団学芸員) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>500円</p>



<p>古文書講座初級コース 「はじめての古文書」</p>	<p>2019年 10月2日(水)、10月23日(水) 10月30日(水)、11月6日(水) 11月20日(水)、12月4日(水) (全回) 10:00～12:00 第1会議室 入場者515(人) [6日間]</p>	<p>古文書に初めて触れる方を対象とし、古文書を読み解くための基礎を身につけるコース。今回の講座では、親しみやすく読みやすい徳川将軍御近頃の古文書をもとにくずし字の手ほどきを受け、さらに多摩市の古文書を用いて地域史にも触れ、今後の地域史の担い手づくりにつなげた。</p> <p>講師/福留真紀(東京工業大学准教授)</p> <p>10月2日90人 10月23日87人 10月30日90人 11月6日80人 11月20日84人 12月20日84人</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>6回通し 3,000円</p>
<p>古文書講座中級コース 「安政地震と多摩の村々」</p>	<p>2019年 12月15日(日) 2020年 1月5日(日)、2月2日(日) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全6回のうち 後3回は中止(2月24日(月・祝)、3月8日(日)、3月28日 (日))。 10:00～12:00 第1会議室 入場者266(人) [3日間]</p>	<p>古文書の中級者を対象とし、地域の古文書を読み進める講座。講座では、安政の大地震をテーマに、連光寺村名主の富澤日記や公私日記・里正日記などをとくに講読し、幕末期の災害への対応などを知る手掛かりとした。</p> <p>講師/岩橋清美 使用資料/国文下区研究資料館・立川市歴史民俗資料館・東大和国立郷土博物館所蔵</p> <p>12月15日88人 1月5日89人 2月2日89人</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>6回通し 3,000円</p>
<p>みんなの植物観察会</p>	<p>全8回 火曜日 10:00～15:00 野外 ※うち1回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 入場者361(人)</p>	<p>初心者を対象に、多摩市および周辺地域の植物を観察した。</p> <p>講師/多摩市植物友の会会員、昆虫専門家(5、6、9、10月のみ)</p> <p>タイトル・観察場所: 4月/春の花々(松が谷) 5月/緑ふかく(黒川) 6月/多摩丘陵の初夏(七生公園) 9月/秋の気配(井平付近) 10月/オートマチックなしかげ(長池公園) 11月/織文の村(文文センター付近) 12月/焚き火(長峰公園) 3月/春のいぶき(小山田緑地)</p> <p>4月11日86人 5月14日29人 6月11日59人 9月10日51人 10月8日86人 11月19日50人 12月10日20人 ※3月10日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。</p> <p>主催/多摩市植物友の会、公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>各回 300円</p> <p>※うち200円が財団収入、残りの100円が多摩市植物友の会の収入。</p>
<p>植物観察会ステップアップコース</p>	<p>全8回 木曜日 10:00～15:00 野外 ※うち1回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 入場者347(人)</p>	<p>より深く植物を学びたい人のための講座。フィールドノートを記録することで、より詳細に植物を観察し、植物に関する知見を深めていただく。</p> <p>講師/内野秀重(植物研究者・長池ネイチャーセンター 館長)、宮崎 卓(植物研究者)</p> <p>4月/三輪町 5月/多摩川 6月/中沢池公園 9月/八王子城跡 10月/相模川 11月/野津田公園 1月/室内講義 3月/横浜自然観察の森</p> <p>4月11日60人 5月23日53人 6月20日51人 9月19日44人 10月11日45人 11月21日54人 1月30日40人 ※3月19日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>8回通し 5,000円</p>
<p>バルテノン多摩記録化プロジェクトⅡ 見学会「館内のデザインを探る」</p>	<p>2019年10月6日(日) 10:00～12:00 第2-3会議室、館内 入場者33(人)</p>	<p>バルテノン多摩の大規模改修を控えて、バルテノン多摩を記録化するプロジェクトの第2弾。バルテノン多摩館内の最新作品や意匠について、バルテノン多摩やきらめ広場の設計に携わった方々を講師にお招きし、現場を巡りながら解説を行った。</p> <p>講師/曾根幸一(芝浦工業大学 名誉教授) 大石武朗(元・住宅公団職員)</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>300円</p>
<p>バルテノン多摩記録化プロジェクトⅢ 撮影会</p>	<p>2020年1月19日(日) 10:00～12:00 大ホール・小ホール、館内 入場者12(人)</p>	<p>バルテノン多摩の大規模改修を控えて、バルテノン多摩を記録化するプロジェクトの第3弾。第2弾の参加者のうち有志を募り、館内撮影会を開催した。撮影した写真は2月末～3月の特別展で使用。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料</p>
<p>民俗学講座</p>	<p>①2019年5月30日(木) ②2019年8月7日(水) ③2019年8月28日(水) 14:00～16:00 第1会議室 入場者163(人) ①一般参加63人、招待6人 ②一般参加44人、招待7人 ③一般参加37人、招待6人</p>	<p>地域のくらしの記録など、民俗学に関心のある人を対象にした講座。民俗学とはどのような学問であるかを、わかりやすく解説。</p> <p>テーマ/ ①民俗学概論 ②東寺方の歴史とくらし ③くらしを調べるとのこと</p> <p>講師/ ①山崎祐子(学習院女子大学、白百合女子大学 非常勤講師) ②塩沢三男(山神社 責任総代)、仙仁 匡(当財団学芸員)、橋場万里子(当財団学芸員) ③加藤隆志(相模原市立博物館 学芸員)</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>500円</p>
<p>企画コーナー展示関連講演会 「多摩ニュータウントレイルさんぽ」</p>	<p>①多摩市編 ②八王子市編 ※台風の影響のため中止。 ③2019年10月6日(日) ④2019年10月13日(日) 13:00～16:00 野外 八王子市編は、台風通過直後のため参加者の安全を考慮し中止。 入場者9(人) ①8名 ②名</p>	<p>多摩ニュータウンの公園トレイルをテーマとする企画コーナー展示の開催中に、関連事業として企画。実際に多摩ニュータウンを歩き、展示で紹介した公園トレイルや、多摩ニュータウン開発についての解説を学芸員が行った。</p> <p>講師/仙仁 匡(当財団学芸員)</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>300円</p>
<p>企画コーナー展示関連講演会 「地域の記憶を伝えるために ～過去と未来をつなぐ取り組み～」</p>	<p>2020年3月20日(金・祝) 14:00～16:00 第1会議室 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 入場者0(人)</p>	<p>企画コーナー展示「みんなで語る多摩の宝物」の関連講演会として、地域の記憶を伝えるためにどのようなことをすべきかを考えた。福島の大学認定などの事例を紹介したくとも、文化財レスキューのVTR紹介などを予定していた。</p> <p>講師/天野真志(国立歴史民俗博物館)、貴川田翔(東京国立博物館)</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 協力/多摩市教育委員会教育振興課</p>	<p>500円</p>
<p>b.アウトリー事業</p>			
<p>〈講師派遣〉 東京都埋蔵文化財センター縄文の村</p>	<p>①2019年4月13日(土) ②10月5日(土) 10:00～11:30 埋蔵文化財センター 入場者44(人) ①22人 ②22人</p>	<p>東京都埋蔵文化財センター内の遺跡庭園「縄文の村」に生える植物について解説を行った。</p> <p>派遣講師/仙仁 匡(当財団学芸員)</p> <p>主催/東京都埋蔵文化財センター、公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料</p>
<p>大妻女子大学CDP授業・内野ゼミ</p>	<p>2019年 ①10月8日(火) ②12月4日(火) 17:00～18:10 大妻女子大学 入場者60(人) ①30 ②30 大妻女子大学ゼミ生、教員</p>	<p>大妻女子大学のゼミ生たちに歴史ミュージアムの展示を見てもらい、キャラクター展開などの提案をもらって課題を出した。2回目には提案発表を行った。</p> <p>派遣講師/橋場万里子(当財団学芸員)、仙仁 匡(当財団学芸員)</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料</p>
<p>豊ヶ丘小学校 地域学習</p>	<p>2019年 ①4月19日(金) 13:45～15:20 ②4月27日(土) 15:15～16:00 ③5月17日(金) 13:45～15:30 ④5月27日(月) 8:45～10:30 ⑤11月25日(月) 8:45～10:30 豊ヶ丘小学校 入場者246(人) ①14 ②18 ③51 ④563 ①5、6年生、教員 ②教員 ③6年生 ④5年生</p>	<p>豊ヶ丘小学校の学校林について、過去はどのような環境だったのか、どのように地域の人々が利用していたかなどについて学芸員の視点から解説した。また、学校林に行き、植物や昆虫について説明した。</p> <p>派遣講師/仙仁 匡(当財団学芸員)</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料</p>

多摩第一小学校4年生 多摩川探検(総合的な学習)	①2019年4月24日(水) ②2019年10月3日(木) ③2019年12月19日(木) 8:45～11:35 ①多摩川 ②③多摩川、多摩第一小学校 入場者178(人) ①138人 ②20人 ③20人	多摩市立多摩第一小学校4年生の多摩川探検で、多摩川河川敷に生える植物について、学芸員による解説を行った。 派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)	無料
出張展示 東京多摩プロバスクラブ 創立15周年記念式典 「キース・ヘリングとバルテノン多摩」 パネル展示	2019年5月22日(水) 10:00～12:00 第一会議室 入場者50(人)	2017年にバルテノン多摩で開催された多摩市平和展において、当財団が所蔵しているキース・ヘリングと多摩市の子どもが描いた壁画「平和」「ぼくの街」を連携事業として展示する際に作成された紹介パネルを、東京多摩プロバスクラブ創立15周年記念式典の会場に展示した。 担当/仙仁 径(当財団学芸員)	無料
豊ヶ丘2-5団地組合植物観察会	2019年6月15日(土) 10:00～12:00 入場者5(人)	団地組合が主催する植物観察会。団地の斜面緑地で植物を観察し、解説を行った。 派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)	無料
蓮光寺小学校4年生 地域学習	①2019年6月10日(月) ②2019年6月17日(月) ③2019年9月18日(水) ①10:40～12:15 ②9:30～11:30 ③9:30～11:30 ①蓮光寺小学校 ②③多摩川 入場者138(人) ①69人 ②69人 ③3人	多摩市立蓮光寺小学校4年生の地域学習で、多摩川河川敷に生える植物について、学芸員による解説を行った。 派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)	無料
多摩めぐりの会 「調布玉川憩園図を読み解く」	2019年7月20日(土) 14:00～16:30 ルミエール府中 2階講習会議室 入場者 40(人)	調布玉川憩園図の背景や絵図に描かれた流域の名所旧跡などについての解説を行った。 派遣講師/橋場万里子(当財団学芸員)	無料
多摩市役所自主勉強会 「すた場」	2019年8月9日(金) 18:00～20:00 入場者20(人)	多摩市市制施行50周年を機に、これまでの多摩市の歴史を知り、これからの多摩市を考えることを目的に、多摩市の歴史と50周年記念誌編集の成果を紹介した。 派遣講師/橋場万里子(当財団学芸員)	無料
町田地方史研究会・ 町田市生涯学習センター共催講演会 「乞田鍛冶屋 濱田家と町田」	2019年8月24日(土) 14:00～16:00	多摩市出身で町田にゆかりのある乞田鍛冶・濱田家の特色と歴史について、特別展の成果をもとに学芸員が講演を行った。 派遣講師/橋場万里子(当財団学芸員)	無料
多摩市健康推進課 秋の石仏めぐりウォーキング	2019年10月28日(月) 入場者30(人)	多摩市健康推進課で主催している街歩きウォーキングに学芸員が石仏の解説を付けるという初の試みを行った。 唐木田駅→唐木田稲荷→からきたの道→中継稲荷神社→中沢神明社→山王下道祖神→鹿守神社→下落合八坂神社→乞田八幡神社→吉祥院→グリーンライブセンター 派遣講師/橋場万里子(当財団学芸員)	無料
東寺方小学校2年生 生活科	2019年10月29日(火) 10:40～12:15 東寺方小学校 入場者64(人)	多摩市立東寺方小学校2年生が、学習発表会で生き物調べの成果を発表するにあたり、発表のまとめでの指導を学芸員が行った。 派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)	無料
南鶴牧小学校 3年生	2020年2月10日(月) 11:20～12:05 南鶴牧小学校 入場者81(人)	多摩市立南鶴牧小学校3年生に、地域の身近な歴史と、学芸員の仕事内容について学芸員による解説を行った。 派遣講師/橋場万里子(当財団学芸員)	無料
川崎市市民ミュージアム 文化財レスキュー	2020年3月9日(月)・13日(金) 9:30～16:00 川崎市市民ミュージアム	全国歴史民俗系博物館協議会の一員として、台風19号で被災した川崎市市民ミュージアム所蔵資料のレスキュー作業に従事した。 派遣職員/橋場万里子(当財団学芸員)	無償
<b>5 キッズファクトリー</b>			
キッズファクトリー-展示	通年 11:00～16:00 (土曜日は12:30～16:00) キッズファクトリー ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 2/29～閉室。 入場者11,105(人) [125日間] うち貸切2日間	物づくりや体験を通して、身の回りのことや地域のことを学ぶ機会を提供した。 テーマ: 4～ 5月「そざいと ときかい」 6～12月「キッズファクトリー-の材料全部使う」 1～ 3月「身の回りのことと多摩のことを学ぶ」 4月/ 740人(12日間) 5月/1,886人(12日間) 6月/ 677人(10日間) 7月/ 837人(11日間) 8月/1,749人(20日間) うち1日間が貸切 9月/1,055人(12日間) うち1日間が貸切 10月/1,285人( 9日間) 11月/ 684人(10日間) 12月/ 686人(10日間) 1月/ 599人( 9日間) 2月/ 907人( 9日間) 3月/0人 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料 材料費実費
特別無料開放 「即位礼正殿の儀が行われる日無料開放」	2019年10月22日(火・祝) 11:00～16:00 キッズファクトリー 入場者137(人) (小人76 大人61)	文化庁からの要請により、即位礼正殿の儀が行われる日に、新天皇の即位を慶祝して無料プログラムを実施した。(ハロウィンプレズレット、とことこロボット君、ストロー笛他) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
キッズファクトリー 名人発見！工房 「世界の遊びと衣装の出張博物館」	2019年5月3日(金・祝) 11:00～16:00 キッズファクトリー 入場者308(人)	楽しみながら文化の多様性を学ぶ展示として、桜美林草の根拠国際理解教育支援プロジェクトが収集した世界各国のけんたまやコマなどで実際に遊ぶことができるほか、各国の民族衣装を着て写真を撮った。 講師/桜美林草の根拠国際理解教育支援プロジェクト、桜美林大学学生 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
キッズファクトリー 名人発見！工房 「世界のすごろく・ボードゲーム博物館」	2019年5月18日(土) ①13:30～14:30 ②14:30～15:30 キッズファクトリー 入場者91(人)	楽しみながら文化の多様性を学ぶ展示として、桜美林草の根拠国際理解教育支援プロジェクトが収集した世界各国のすごろくやボードゲームなどで実際に遊び、後半はインドのボードゲームを工作した。 ①自由参加のゲーム体験 71人(小人33 大人38) ②ボードゲーム工作 20人(小人12 大人 8) 講師/桜美林草の根拠国際理解教育支援プロジェクト、桜美林大学学生 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	① 無料 ②500円

キッズファクトリー 名人発見！工房 じっけんクラブ	2019年 ① 5月19日(日) ② 8月25日(日) ③ 11月17日(日) 2020年 ④ 3月29日(日) 3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 14:00～15:30 キッズファクトリー 入場者63(人)	理科を学ぶ前の1～2年生の児童向けに、理科の入口として楽しい実験を行うクラブ。 ①「こんなにならうよ！さとうとしお」 砂糖と塩の観察、溶解量実験、通電実験、浮力実験など ②「水のかたち、空気のかたち」 ビー玉すくい、ふくふくスティック実験、空気砲実験、コロコロスティック工作 ③「シューシュー！アワアワ！であそぼう！」 炭酸の実験、炭酸水工作、ラムネ工作、バズボム工作 ④「花のレストラン～春の植物と昆虫観察」 花の観察、昆虫のレジンアクセサリー作り ほか ①34人(小人16 大人18) ②29人(小人16 大人13) ※抽選申込数47※キャンセル2 ③32人(小人16 大人16) ④0人 講師/たまただ実験し隊、有賀文章 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団、	①②③④ 500円
キッズファクトリー 名人発見！工房 季節を学ぶ紙人形クラブ	2019年 ① 6月16日(日) ② 10月20日(日) ③ 10月31日(木)～11月9日(日) ④ 12月15日(日) 2020年 ⑤ 2月16日(日) 13:30～15:30 キッズファクトリー 入場者673(人)	日本伝統の本格的な手すき和紙を使って着物の柄などを通して、季節についても学んだ。 ①「水無月～くるみちゃん人形」 ②「神無月～お祓布を着たお人形」 ③「多摩市民文化祭」こども作品を展示 ④「節子・子(ねずみ)の干支飾りくみ絵」 ⑤「如月～小さいおひなさまの立ち人形」 ① 14人(小人 7 大人 7) ② 4人(小人 3 大人 1) ③614人 ④ 19人(小人12 大人 7) ⑤ 22人(小人11 大人11) 講師/副田昌子(和紙人形作家・多摩市在住) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	①②③④⑤⑦ 700円 ⑥ 無料
キッズファクトリー 名人発見！工房 連続講座 「一人で着るゆかたときもの」	2019年 ①6月 9日(日) ②7月23日(日) ③7月 7日(日) ④7月28日(日) 10:00～12:00 入場者9(人) (小人1 大人8)	着物の種類、着装の方法、マナーについて学んだ。全日本マナー検定協会の試験にも挑戦した。 講師/田口明美(装道礼法きもの学院分院田口明美きもの学院長)ほか、装道の講師8人 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	1,000円+テキスト代
キッズファクトリー 名人発見！工房 「親子で多摩焼をつくろう！」	2019年 ①7月21日(日) ②8月 4日(日) ③8月18日(日) 13:30～15:30 キッズファクトリー 歴史ミュージアム 8月18日(日)～8月25日(日)展示 カフェ・レノッテ 参加者35(人) (小人17 大人18) ※抽選申込数36組87人※キャンセル3組	多摩ニュータウン造成の時に出土粘土を使って、親子でベン立て、大人は葉っぱの皿、こどもはひざごろう茶碗を作った。初日は作陶、2日目は釉薬をけと歴史ミュージアム見学。多摩の焼き物とニュータウンの歴史について学んだ。3日目は作品発表と展示設置を行った。 講師/山田勝亮、やきもの世代交流会 主催/やきもの世代交流会 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団	300円
キッズファクトリー 名人発見！工房 「親子でプログラミングに挑戦しよう！」	2019年8月23日(金) 14:00～15:30 キッズファクトリー 参加者21(人) (小人10 大人11) ※抽選申込数64組※キャンセル2組	パソコンを動かすために必要な「プログラミング」作業を、子供向けの学習ソフト「Scratch Jr」で学んだ。iPadを使用して、動きや音の命令のほか、修正などの体験。パソコンが動く仕組みを体験したのち、「プログラマー」という仕事についても学んだ。 講師/(株)JTB情報システムスタッフ11人 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	500円
キッズファクトリー 名人発見！工房 京王プラザホテル多摩 こどもお絵かき展お絵かきブース	2019年7月20日(土)～9月1日(日) キッズファクトリー開室時間 参加者35(人)	京王プラザホテル多摩で実施する「こどもお絵かき展」(9/14(土)～10/14(月祝))への出展作品を描くための材料の販売と運賃の貸出を行った。当財団代表理事が選定に参加し、ハルタマ多摩賞を3点プレゼントした。(食品・どうぶつオルゴール) 主催/京王プラザホテル多摩 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
キッズファクトリー 名人発見！工房 「ピカッと安全、反射材パッチをつくろう！」	2019年8月1日(日) 13:30～15:30 キッズファクトリー 参加者18(人) (小人10 大人8) ※抽選申込数44※キャンセル2	多摩センター駅周辺と多摩中央公園で行われる東京都多摩市合同防災訓練に合わせて、災害時に役立つ工作を実施。多摩市で活躍するアート&デザインユニット「Mikie Remikke」(ミックレリミック)が講師になり、自由なデザインや配色を学びながら、反射材を使った作品を作った。 ①反射材パッチ(反射材シールで自由にデザインをした) ②toniro アイロンビーズパッチ(オーストラリアの鳥かさを色を拾ってアイロンビーズのパッチを作った) 講師/アート&デザインユニット「Mikie Remikke」(ミックレリミック) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	1,000円
キッズファクトリー 名人発見！工房 「美しいしぐさで、きものショー！」	2019年8月14日(土) 11:00～16:00 大ホールホワイエ、ハルタマフェス大階段ステージ 参加者21(人) (小人7 中高生2 大人12) 大ホールホワイエ見学111(人)	ハルタマフェスの舞台で、きものショーを行った。①講師による装道舞②こどもモデルによる花結び③理事長、監査役男性モデルによる男結び④舞妓、芸者、振袖、女袴などの全員が舞台上に立ち、美しいしぐさでおじぎをを行った。 講師/田口明美(装道きもの学院分院田口明美きもの学院長)ほか、装道の講師17人 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
キッズファクトリー 名人発見！工房 「チョコレートのリースとマグネット」	2020年 ①2月2日(日) ②2月9日(日) 11:00～13:00 キッズファクトリー 参加者15(人) (小人7 大人8)	多摩市内で活躍中のアート作品などを作る作家集団「tutti」所属の、スイーツデコ作家の石黒 恵氏に教わって、軽量粘土で作るチョコレートのリースとマグネットを作った。 講師/tutti 石黒 恵 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	1,000円(2日間通し)
キッズファクトリー 名人発見！工房 「かんたんたのしいおりがみ」	2019年 ① 9月7日(土) ② 10月5日(土) ③ 11月2日(土) ④ 12月7日(土) ⑤ 1月11日(土) ⑥ 2月 8日(土) ⑦ 3月14日(土) 13:30～15:30 キッズファクトリー 参加者133(人) 3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	小さい子でも作れる簡単な折り紙を作った。 9月… 秋(きのこ、栗、うさぎ) 10月… ハロウィン(カボチャ、黒猫、魔女) 11月… クリスマス(サンタ、ツリー) 12月… 正月(ズシ、門松) 1月… 鬼、ハート 2月… おひなさま 3月… 文房具 9/ 7…28人 10/5…21人 11/2…23人 12/7…28人 1/11…23人 2/8…10人 3/14…0人 講師/山田美枝子(日本折紙協会多摩支部「山鳩」) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料 ※2月のみ100円
くらし体験クラブ① 「多摩野菜でとん汁ときのこごはんを作ろう」	2019年10月13日(日) 9:00～13:00 カフェ・レノッテ 台風19号の影響のため中止。 参加人数0(人)	子どもを対象とした音のくらしや子供たちの遊びを体験する講座。一ノ宮の畑で里芋を掘り、多摩の味噌でとん汁を作る予定だった。 講師/小暮和幸(多摩市農業委員会会長)、佐々木アヤ子(カフェ・レノッテ) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	1,300円
くらし体験クラブ② 「竹でっぽうを作ろう」	2020年3月22日(日) 13:30～15:30 キッズファクトリー 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 参加人数0(人)	子どもを対象とした歴史民俗(多摩に伝わる知識や技術)の体験学習講座。篠竹を使って昔子供たちが作っていた竹でっぽうを作る予定だった。 講師/小泉圭助 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	300円
はたおりボランティア	土曜日不定期 13:00～16:00 キッズファクトリー 入場者10(人) [2回]	多摩の伝統のはたおり体験。 ※有志活動、不定期。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料・無償

6. その他				
一緒に作る「ありがとうの花」 ～手形アートで看板づくり～	2020年1月25日(土)・2月15日(土) 13:30～15:30 シティーサロン 入場者74人 1/25:12組40人(大人22人、小人18人) 2/15:10組34人(大人16人、小人18人)	これまでのご愛顧に感謝を込めて、みんなで一緒に手形を押して、バルテノン多摩大階段に飾る「ありがとうの花」看板と、エントランスホールに吊るす「ありがとうの花」垂れ幕を作るワークショップ。 大階段看板 展示期間:2020年2月4日～ エントランスホール 展示期間:2020年2月22日～2020年3月31日まで ※新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館日を除く。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料	
公益事業?				
IV. 都市活性化事業・文化芸術支援事業・市民活動支援事業・ほか				
1. 都市活性化事業				
a. 多摩センター地区イベント協力事業				
多摩センター地区イベント協力事業 ①カーペンティエ多摩センターこどもまつり ②多摩センター夏祭り ③ハロウィンin多摩センター ④多摩センターイルミネーション ⑤多摩センターランドツリー ⑥多摩くらふとフェア		多摩センター地区イベントに対して、会議や運営備品等の提供 協力を行った。 ⑥多摩くらふとフェア 2019年10月13日(日)・14日(月・祝) 10:00～ 22,750人		
街であそぼうプロジェクト Vol.7 バルテノン多摩に光のツリーを灯そう! Vol.4 サトミ&ザ・トイレット クリスマス スペシャルライブ	2019年12月21日(土) 大階段・特別展示室 入場者295(人) 工作ワークショップ 11/4(月):20人 こそ練(こっそり練習) 12/7(日)8:29人 12/14(土):26人 ライブ当日 12/21(土)220人	お笑い芸人ときどきキャンプ佐藤満春が本格派ミュージシャンを集めて立ち上げた世界で唯一のトイレット・バンド「サトミ&ザ・トイレット」によるお子様から大人まで皆で楽しめるクリスマスライブ。参加者には「光るもの」を持参したとき、ライブ終了後に大階段にクリスマスツリーの形に並んで記念撮影。イベントの告知を兼ねた工作ワークショップをフリースペースで開催。事前に出演者には内緒で2週にわたり歌の練習をフリースペースで開催し、当日披露した。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料	
バルTAMA感謝祭 ～32年ありがとう。 そして新たなステージへ～ セレモニー&スペシャルステージ	2020年3月21日(土) 15:00～16:15 バルテノン多摩大階段下ステージ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 入場者0(人)	これまでバルテノン多摩を支えてくださった皆様に感謝の気持ちをこめてお届けするセレモニー&スペシャルステージ。 ・セレモニー ・スペシャルステージ [1]ベルブプラス/バンド 演奏 [2]des ailes 26 (ディゼル) & 三姿舞 ライブ [3]ハローキティ&マイメロディ&ほんぽんりほんのミラクルパーティー★ 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料	
b. 野外演劇				
バルTAMAフェス 2019 in 多摩センター	2019年9月14日(土)・15日(日) 大階段ステージ 入場者4,060(人) 14(土)12:30～16:30 1,110人 15(日)12:00～16:35 2,950人	14日(土)ハフォー・マンスLIVE! 【出演】マグナム☆マダム 富士のはるか たまてぼこ 美しいしぐさできものショー!! ポップマッシュルームチキン野郎 15日(日)DEDE MOUSE Presents バルテノン多摩大音楽会 【出演】STAMP ペンギンラッシュ eill 関取花 DEDE MOUSE 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会、多摩センター地区連絡協議会、新都心センター開発株式会社 協力/中央大学FLP地域・公共マネジメントプログラム黒田ゼミ、株式会社サンリオエンターテインメント 多摩 都市モレール株式会社、クロスガーデン多摩、NPO法人green bird中央大学チーム、多摩くらふとフェア 2019実行委員会 企画制作/株式会社ティケイ(アワー) 助成/文化庁文化芸術振興補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会	無料 全席自由	
バルTAMAフェス 2019 in 多摩センター	2019年9月14日(土)・15日(日) 12:00～17:00 十字路ステージ 入場者3,900(人)	14日(土)Goo Goo Gumbo Bros. performerじゆんいち うつしおみ わらし des ailes26 ゼロコ 15日(日)des ailes26、日ノ出サンデーズ、H-kids、わらし、Kitchen Mood、 Dou kyū sei. 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料	
バルTAMAフェス 2019 in 多摩センター	2019年9月14日(土) 11:00～16:30 大ホールホワイエ 入場者111(人)	キッズファクトリー「美しいしぐさできものショー!!」 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料	
バルTAMAフェス 2019 in 多摩センター	2019年9月14日(土)・15日(日) べたべたカレンダー バルテノン大通り 入場者1,400(人)	中央大学FLP黒田ゼミ企画・運営による実施。バルテノン大通りにテントを設置しスタンプワークショップを行った。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 協力/中央大学FLP地域・公共マネジメントプログラム黒田ゼミ	無料	
バルTAMAフェス 2019 in 多摩センター	2019年9月14日(土)・15日(日) バルたまおそうじ 14:00/17:00 ゴミ分別ゲーム 11:30～16:30 バルテノン大通り 入場者166(人) おそうじ36人、ゴミ分別ゲーム130人	NPO法人green bird中央大学チーム企画・運営による実施。おそうじには公募で集まったボランティア、フェス参加者などが参加した。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 協力/NPO法人green bird中央大学チーム	無料	
バルTAMAフェス 2019 in 多摩センター 野外実演	2019年9月14日(土)・15日(日) 11:00～15:30 バルテノン大通り 入場者500(人)	音段マジックサウンドルーム内でしか聴くことができない自動演奏楽器を屋外で演奏することで、自動演奏楽器に接する機会を創出した。また、マジックサウンドルームへ誘う実験となった。主な内容はデライカストリートオルガンの出張演奏と演奏体験。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料	
バルTAMAフェス 2019 in 多摩センター 街であそぼうプロジェクト Vol.7 バルテノン多摩こだわりのマルシェ Vol.2	2019年9月14日(土)・15日(日) 11:00～17:00 バルテノン大通り 入場者8,226(人) 9/14 4,000人、9/15 4,000人 関連ワークショップ 226人	多摩市内、近郊から「こだわりのお店」やハンドメイド作家さんを集めた、マルシェの関連企画として行った工作ワークショップには226人の子どもたちが参加し、子ども連れの来場者に好評だった。完成した作品はハロウィン装飾を兼ねエントランスホールに展示することで、季節感を演出。SNSにて展示を告知し、工作に参加した子どもたちとその家族が再び来館するきっかけとした。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料	

2 文化芸術支援事業・市民活動支援事業			
a. 音楽			
Brass Festa 多摩 2019 バルテノンが音楽の五手箱になる	2019年4月6日(土)～7日(日) 小ホール 入場者1,365(人) 2/17(日)「オープニングセレモニー」 小ホール165人 3/16(土)「トロンボーンコンサート」 リハーサル室146人 3/17(日)「金管5重奏」 リハーサル室151人 4/6(土)「パート別講習」 会議室等122人 「楽器体験」 大講堂下115人 「オープニングコンサート」 小ホール228人 4/7(日)「楽器体験」大階段下64人 「メインコンサート」 小ホール365人	東日本大震災復興祈念チャリティーコンサート チャリティーのために集まった100人を超すバンドによる大合奏！ ～丸谷明夫先生を迎えて～ 指揮：丸谷明夫(淀川工科大学) [全日本吹奏楽コンクール 最多出場] 出演：丸谷明夫スペシャルバンド、多摩市ベルブラスバンドwith市民ブラス、 都立永山高等学校、都立片倉高等学校、多摩大学附属聖ヶ丘中学・高校 主催/Brass Festa多摩実行委員会 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団	前売 アテナ会員・学生 1,000円 一般 1,200円 当日 アテナ会員・学生 1,200円 一般 1,500円
第16回 クラリネット アンサンブル コンクール	2019年4月13日(土)・14日(日) 13日13:00/14日12:00 小ホール 入場者418(人) 13日:68人 14日:350人	4/13 一般及び一般アマチュア部門 4/14 小・中学生及び高校生部門 出演/左藤博之、(ピアノ)上田 陽 曲目/Pピエールネ:アンダンテ・スケルツォ J.ブラームス:クラリネット・ソナタ ほか 主催/一般社団法人日本クラリネット協会 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、アルソ出版社、楽音楽之友社、バイ ハース 協賛/野中貿易株式会社、株式会社ビュッフェ・クランボン・ジャパン、株式会社ヤマハミュージックジャパン 協力/株式会社ドール楽器、株式会社ダク	無料
第9回 東日本大震災復興支援 オクサーナー・ステパニウツク チャリティーコンサート	2019年4月21日(日) 14:00 小ホール 入場者275(人)	出演/オクサーナー・ステパニウツク、又吉秀樹、比留間千里 曲目/カッチーニの「アヴェ・マリア」、オペラ「ジャンニ・スキッキ」より「私のお交棒」、 からたちの花、小さな空 主催/絆プロジェクト 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/在日ウクライナ大使館	大人 3,000円 小学生以下 1,500円 金庫自由 ※路上観覧無料 (座席を使う場合は有料)
多摩ユースオーケストラ 第44回公演 「管弦楽入門2019 Vol.22」	2019年5月3日(金・祝) 14:00 小ホール 入場者282(人)	出演/指揮:石塚貴士 ゲスト:楽竹団 多摩ユースオーケストラ、大塚夕美(ピアノ)、田中三佐代(ソプラノ)、 ハンブオーケストラ(竹楽器ワークショップ)にご参加の皆さん、 この日だけのスペシャル合唱団2019 管弦楽:多摩ユースオーケストラ 曲目/フォーレ:ラシーヌ讃歌、ブルッフ:ヴァイオリン協奏曲 第1番、 エルガー:威風堂々 行進曲 第1番、沖崎ボツスモデル、鳥唄、竹の大地 ほか 主催/多摩ユースオーケストラ 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市教育委員会、多摩ユースオーケストラ後援会 協力/楽竹団 協賛/キュービー株式会社	一般 1,500円 アテナ 1,000円 中学生以下 800円 金指定席 ※5歳以上入場可
第46回 多摩市合唱祭	2018年7月8日(日) 10:30 小ホール 入場者1,000(人)	出演団体/34団体:男声合唱 女声合唱 児童合唱 混声合唱 主催/多摩市合唱団体連絡会 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会	無料
第37回 多摩ニュータウン野がコンサート	2018年7月27日(土) 18:00 鶴牧東公園 入場者700(人)	出演/Double Voice 杉原 敏・近藤ナツコ 多摩市立南鶴牧小学校合唱団Musical Note 多摩市立鶴牧中学校吹奏楽部 曲目/夏モデル、アンパンマンマーチから、空に太陽がある限り、サントワマミー、 17才、木綿のハンカチーフ、ジュリーモデル ほか 主催/第37回多摩ニュータウン野がコンサート実行委員会 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市教育委員会 協賛/地域団体管理組合、地域企業・商店、ほか 協力/フラット・ステージ株式会社	無料 ※大人一人1,000円以上の カンパを募る
第10回 ヤング・クラリネットコンクール	2019年8月5日(月)～8日(木) 5日10:45 6日11:00 7日11:00 8日10:00 小ホール 入場者644(人)	内容/5日(月)ヤング・アーティスト部門 一次予選 77名出演 6日(火)ジュニアB部門 予選 55名出演 7日(水)ジュニアA部門 予選 6名出演 ヤング・アーティスト部門 二次予選 8日(木)本選 ジュニアA部門、ジュニアB部門、ヤング部門 スペシャルコンサート クラリネット:コハーン・イシュトヴァーン、ピアノ:田村瑞紀 本選結果発表・表彰式 主催/一般社団法人日本クラリネット協会 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、アルソ出版社、 楽音楽之友社、バイハース 協賛/野中貿易株式会社、株式会社ビュッフェ・クランボン・ジャパン、 株式会社ヤマハミュージックジャパン 協力/株式会社ドール楽器、株式会社ダク	無料
虹の会・バンビニー・ファンシーレ 第16回ジャズダンス発表会	2019年10月5日(土) 15:30/18:30 八王子市南大沢文化会館 主ホール 入場者773(人)	出演/虹の会、バンビニー、ファンシーレ 主催/虹の会・バンビニー・ファンシーレ 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
第33回 三多童謡ファミリーコンサート 新しい時代へつなぐ日本の心・ふるさとのうた 令和に生きる若者たちと奏でる童謡のひびき	2019年10月20日(日) 11:30/15:00 小ホール 入場者497(人) 11:30/265人 15:00/232人	出演/ お話をうた、高山佳子 ピアノ/堀川法子 うた・田中実佳、生田有里、坂野碧 合唱:多摩ファミリーシンガーズ、多摩童謡友の会合唱団、Singers Bianca 【第一部】 「えっ!こんな歌が教科書から消えた?」教科書から消えてしまった童謡唱歌、多摩で生まれた新しい童謡 【第二部】 「令和へ、歌い継ぎたい日本の心」中田喜直の四季をうたう、令和につなぐ思い、フィナーレ 主催/多摩童謡友の会 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会 (社)日本童謡協会 東京多摩ロータリークラブ 協賛/京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター	全自由席 一般 2,200円 アテナ 2,000円 子ども 1,000円 ※子ども(0歳～中学生) ※未就学児路上無料。 座席ご利用のお子様は有料
多摩管弦楽団 第48回定期演奏会	2019年10月22日(火・祝) 17:00 調布市グリーンホール 大ホール 入場者453(人)	出演/指揮:高橋俊之 管弦楽:多摩管弦楽団 曲目/ボロチン:「イゴリ公」序曲 R.シュトラウス:交響詩「ドン・ファン」op.20 シューマン:交響曲 第2番 ハ長調 op.61 主催/多摩管弦楽団 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団	一般 1,000円 アテナ 900円 全席自由 ※未就学児不可
第33回 多摩市民「第九」をうたう会 第5回 ミハランソフォニカ 第九演奏会	2020年2月11日(火・祝) 14:00 川崎市総合福祉センター(エポック中原) 入場者638(人)	出演/指揮:三原明人 管弦楽:ミハランソフォニカ 合唱:多摩市民「第九」をうたう会 ソプラノ:横山和美 アルト:渡部菜津美 テノール:中嶋克彦 バリトン:原田 圭 曲目/ベートーヴェン:劇音楽「エグモント」序曲 作品84 ベートーヴェン:交響曲「第九番」二短調 作品125 合唱付き 主催/多摩市民「第九」をうたう会・ミハランソフォニカ 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団	全席自由 2,000円 ※未就学児入場不可
第10回 東日本大震災復興支援 オクサーナー・ステパニウツク チャリティーコンサート	2020年3月8日(日) 14:00 小ホール 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 入場者0(人)	出演/オクサーナー・ステパニウツク、小山隆二、比留間千里 曲目/カタリカタリ、君をとも愛している、彼女に告げてよ、荒城の月、人知れぬ涙、フェデリコへの嘆き、ハ ンドウラ演奏 など 主催/絆プロジェクト 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/在日ウクライナ大使館	大人 3,000円 小学生以下 1,500円 全席自由 ※路上観覧無料 (座席を使う場合は有料)

<p>Brass Festa 多摩 2020 バルテノンが音楽の玉手箱になる</p>	<p>2020年3月14日(土)～15日(日) 小ホール 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。</p> <p>入場者(人) 2/18(日)「オーブニングセレモニー」 (木管5重奏・クラリネット4重奏) リハーサル室 3/7(土)「チューバコンサート」 リハーサル室 3/8(日)「ホルン4重奏」 リハーサル室 3/14(土)「金管アンサンブル」小ホール 「打楽器レクチャーコンサート」 リハーサル室 「パート別練習」会議室等 「楽器体験」大階段下 「オーブニングコンサート」 小ホール 3/15(日)「楽器体験」大階段下 「メインコンサート」小ホール</p>	<p>東日本大震災復興祈念チャリティーコンサート チャリティーのために集まった100人を超すバンドによる大合奏！ ～丸谷明夫先生を迎えて～</p> <p>指揮/丸谷明夫(淀川工科大学「全日本吹奏楽コンクール 最出場」) 出演/丸谷明夫(ベッセルホール)、多摩市ベルブラスバンドwith市民吹奏、 都立永山高等学校、多摩大学附属聖ヶ丘中学・高校</p> <p>主催/Brass Festa多摩実行委員会 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>前売 アテナ会員・学生1,000円 一般1,200円</p> <p>当日 アテナ会員・学生1,200円 一般1,500円</p>
<p>b. 映画 第29回映画祭 TAMA CINEMA FORUM</p>	<p>2019年 11月17日(日)・23日(土)・24日(日)・ 11月30日(土)・12月1日(日) 小ホール 中央大学多摩キャンパス クレセントホール</p> <p>入場者7,136(人)</p>	<p>11月17日 第11回TAMA映画賞授賞式 登壇者/ 奥山大史監督、山戸結希監督、シム・ウフエン、岸井ゆきの、清水尋也、成田凌、今泉力哉監督、河村光 語プロフェッサー、伊藤英志、前田敦子、蒼井優、井浦新、山崎賢人、中野量太監督、鈴木卓爾監督 ほか</p> <p>上映作品/ 長いお別れ、嵐電、グリーンブック、GOLD WAR あの歌、2つの心、さよならちびる、愛がなんだ、映画クレ コシんちゃん、新婚旅行ハバロフス 笑われたひらし、名探偵コナン 紺青の拳、Seventh Code、旅のおわり 世界のほほemi、記者たち～衝撃と模様の真実～、新聞記者、溺れるナイフ、ホットギミック、ニューヨーク公 共図書館 エクス・リプリス、こはく、嵐電</p> <p>主催/TAMA映画フォーラム実行委員会 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会、多摩商工会議所 ほか</p>	<p>前売 授賞式 一般 2,700円 小ホール 一般 1,200円 小ホールアテナ 1,100円 プレミアムチケット 1,500円 子ども 800円</p> <p>当日 授賞式 一般 3,000円 小ホール 一般 1,400円 プレミアムチケット 1,800円 子ども 900円</p> <p>全席自由 ※小学生以上有料 ※子ども(4歳～小学生) ※アテナ会員は各100円引</p>
<p>c. 博物館 多摩地域史研究会 第28回大会 「多摩の鉄道史Ⅳ～幻の計画線～」</p>	<p>2019年6月16日(日) 10:00～17:00 第一会議室</p> <p>入場者61(人)</p>	<p>地域史を研究しようとするときに重要な他分野の資料特性を理解するため、各資料の特性や地域史に対し ての有効性と限界性について報告を行った。</p> <p>報告/成瀬晃司、神 かつほり、井上美奈子、田口哲也、原田信男、吉田真澄</p> <p>主催/多摩地域史研究会 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料 (資料代1,500円)</p>
<p>d. 美術 第48回多摩美術家協会展</p>	<p>2019年9月21日(土)～9月29日(日) 10:00～20:00 特別展示室</p> <p>入場者941(人)</p>	<p>出展者/ 大塚研一郎、木村 宙、日下部頼子、桑田元子、黒川敬子、柴田俊明、島田八重子、杉田麻里子、鈴木幸 子、清田悠紀子、なかひらまひ、中村剛紀、中村齊子、佛淵静子、峰岸富子、宮下 泉、藤坂真知子、(故)張 啓真宏 ほか</p> <p>【関連企画】 ・肖像スケッチイベント 「わくわく肖像ドローイング～多摩美術家協会の画家があなたの顔をスケッチします～」 9月23日(月・祝)13:00～15:00 特別展示室 参加者11人 ・キッズワーク 9/29(日)14:00～16:00 特別展示室 参加者30人</p> <p>主催/多摩美術家協会 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市 多摩市教育委員会 社会福祉法人多摩市社会福祉協議会</p>	<p>無料 (チャリティー販売あり。売上の 一部を多摩市社会福祉協議会 へ寄付)</p>
<p>アールブリュット アートパラダイス展 ～アートとあそぶ日常～</p>	<p>2020年3月21日(土)～3月29日(日) 10時～18時 ※最終日15時まで 市民ギャラリー 特別展示室 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。</p> <p>入場者0(人)</p>	<p>「アートとあそぶ日常」をメインテーマとした、アールブリュットを中心とした展示。 展示作品は、事前に、障がい者から子ども、大人や高齢者まで、幅広く公募。</p> <p>主催/アートパラダイス(第6回アートパラダイス展運営委員会) 後援/多摩市、立川市、八王子市、日野市、稲城市、昭島市、ほか 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料</p>
<p>g. その他の事業</p>			
<p>a. 大ホール・ホワイエの活用 フリースペース開放</p>	<p>2019年4月1日(月)～2020年3月31日(火) 10:00～17:00 大ホールホワイエ ※施設点検日のほか、新型コロナウイルス感染拡大防止 のため対応として2/2～15閉鎖。</p> <p>入場者12,748(人) [314日間] 小人3,457人 大人9,291人</p>	<p>2018年12月より使用中止となった大ホール施設のうち、ホワイエ空間について、未利用者層の来場を図るた め、昨年度から引き続き、フリースペースとして開放した。 フリースペースにおいて、平成の時代と、その間に行ってきたバルテノン多摩の事業や、活躍した舞台設備 等に関する展示のほか、キッズスペースの設置やこども参加型アートの取組みを行った。</p> <p>主催/多摩市 受託/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料</p>
<p>フリースペース活動</p>	<p>2019年4月1日(月)～2020年3月31日(火) 10:00～17:00 大ホールホワイエ</p> <p>入場者923(人) [260日間]</p>	<p>【フリースペース全体】 ・映像機、スポットライト展示(2019/1/18～2020/3/31) ・令和専真撮影ブース 気分は官房長官(2019/4/3～2019/5/31) ・過去専真ボス展(2019/5/1～2020/3/31) ・みんなのメッセージでハートのつばきをつくらう(2020/1/24～2020/3/31) 【キッズコーナーの取り組み】 ・丸シールを貼って海をつくらう(2019/3/15～2019/4/30) ・令和専真撮影ブース 気分は官房長官 子ども向け(2019/4/3～2019/5/31) ・かくれんぼしたたごぶをさがそう(2019/5/1～2020/2/5)714人 ・丸シールを貼ってハートのつばきをつくらう 【フリースペース市民企画】 ・あそびひろば(2020/1/18・19 10:00～16:30)129人 ・カードゲーム・ボードゲームであそぼう! (2019/12/21 11:00～13:00、2020/1/25・2/15・3/21 13:00～15:00)80人 ※3/21は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。</p>	<p>無料</p>
<p>b. 受託事業 「多摩市市制施行50周年記念誌」 編集委員会事務局</p>	<p>通年</p> <p>入場者68(人)</p>	<p>多摩市市制施行50周年記念誌の編集会議の事務局として活動。 5/31 多摩市市制施行50周年記念誌編集委員会 多摩市役所 15(人) 8/15 打合せ 多摩市役所 7(人) 8/30 打合せ 多摩市役所 5(人) 10/4 多摩市市制施行50周年記念誌編集委員会 多摩市役所 15(人) ※11月実施のイベントに専真提供 12/24 打合せ 桜美林大学 多摩市役所 6(人) 1/29 多摩市市制施行50周年記念誌編集委員会 多摩市役所 14(人) 3/3 打合せ 桜美林大学 6(人)</p> <p>主催/多摩市 受託/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料</p>
<p>「多摩市市制施行50周年記念事業」 企画・検討等支援事業</p>	<p>通年</p> <p>入場者65(人)</p>	<p>多摩市市制施行50周年記念事業の企画・検討等を行う市民のコーディネーター・コメンターに対して、実行委 員会立上げや実施計画策定の協力、また映像制作やホームページ開設などの経費負担などを行った。</p> <p>4/23(火)14:00～16:00 6人 企画課、財団、コーディネーター 打ち合わせ 5/03(金・祝)5/4(土・祝) 7人 多摩センターこどもまつり街頭アンケート 5/29(水)14:00～16:10 18人 第1回コメンター会議 企画課、財団、コメンター 7/23(火)16:00～17:10 7人 企画課、財団、コーディネーター 打ち合わせ 7/24(水)17:00～17:30 3人 財団、コーディネーター 打ち合わせ 10/1(火)13:00～14:30 3人 財団、コーディネーター 打ち合わせ 10/7(月)14:00～15:15 7人 企画課、財団、コーディネーター 打ち合わせ 1/15(水)14:00～15:00 7人 企画課、財団、コーディネーター 打ち合わせ 3/4(水)13:00～15:00 7人 企画課、財団、コーディネーター 打ち合わせ</p> <p>主催/多摩市 受託/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料</p>
<p>ちゃぶちやぶ池</p>	<p>2019年8月1日(木)～2019年9月1日(日) 10:00～16:00 多摩中央公園内きらめきの池流れの一部 入場者3,331(人) [32日間] 小人1,766人 大人1,565人</p>	<p>多摩中央公園内の池において、バルテノン多摩内のキッズファクトリー事業やカフ機能と連携して、「水の 遊び場」を運営することで、子どもや子育て世代に夏休み中に親子で遊ぶ機会を提供した。昨年度の実施状 況アンケート結果から、おむつがとれない幼児用のビニールプールや水遊び用具(ビーチボール・輪 投げ)を用意し、子育て世代がより楽しめる空間づくりを行った。</p> <p>主催/多摩市 受託/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料</p>

## 5. メディア広報実績

	媒体	回数・件数
1	新聞	14
2	情報誌・web	189
3	駅張り	随時掲載
4	駅置き	毎月随時
5	市掲示板・ポスター	30ヶ所
6	Web	随時掲載
7	HP	随時掲載
8	施設・店舗チラシ置き	毎月随時

## 6.アテナクラブ(友の会)事業

### (1)平成31年度入会者推移 (単位:人)

月	会員数	前月からの増減
4月	560	-214
5月	556	-4
6月	545	-11
7月	558	13
8月	556	-2
9月	553	-3
10月	558	5
11月	545	-13
12月	517	-28
1月	490	-27
2月	443	-47
3月	428	-15

### (2)会員数(各年度末日現在) (単位:人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
会員数	1,111	1,299	1,406	774	428

### (3)アテナクラブ会員エリア別構成 (単位:人) 計443人

地域	多摩市内	稲城・日野・八王子・町	その他・都内	川崎・相模原・横浜	その他・神奈川	その他
会員数	216	148	20	32	7	5
%	50.5%	34.5%	4.7%	7.4%	1.6%	1.4%

### (4)アテナクラブ・チケット販売 (単位:枚)

	平成29年度		平成30年度		平成31年度	
音楽	3,377	58.0%	2,800	62.7%	1,206	59.9%
演劇	603	10.4%	545	12.2%	382	19.0%
映画	716	12.3%	463	10.4%	364	18.0%
提携(並び主催)	874	15.0%	516	11.6%	31	1.5%
市民活動	250	4.3%	140	3.1%	32	1.6%
計	5,820		4,464		2,015	

### (5)アテナクラブ会員世代別構成 (単位:人)

	平成29年度		平成30年度		平成31年度	
10歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20歳代	3	0.2%	6	0.8%	1	0.2%
30歳代	53	3.8%	39	5.0%	3	0.7%
40歳代	73	5.2%	40	5.2%	24	5.6%
50歳代	235	16.7%	111	14.3%	60	14.0%
60歳以上	1,023	72.8%	568	73.4%	334	78.1%
内訳(60歳代)	(454)	(32.0%)	(242)	(32.3%)	(153)	(35.7%)
(70歳代)	(407)	(28.1%)	(237)	(28.9%)	(124)	(29.1%)
(80歳代)	(154)	(11.0%)	(86)	(11%)	(50)	(11.7%)
(90歳代)	(8)	(0.4%)	(9)	(0.6%)	(7)	(1.6%)
不明	19	1.4%	10	1.3%	6	1.4%
	1,406		774		428	



7. 令和元年度物品販売実績

郷土文化関係

品名	販売数
歴史ミュージアムガイドブック	26
電子顕微鏡でみる昆虫のからだの不思議	1
新多摩丘陵自然ふれあい散歩道	15
衣紋道高倉家秘蔵展	2
多摩ニュータウン開発の軌跡(2018.04価格改定)	28
地域文化の源流	4
聖蹟と鳥獣	3
落合白山神社の三匹獅子舞	5
武蔵国一之宮	43
武蔵国一之宮(卸値価格)	30
写真集 多摩ニュータウン今昔	19
一ノ宮と水のあるくらし	6
多摩の火工廠勤労働員日記	8
アニメーションと多摩	48
多摩の里山	20
関戸合戦	25
校歌の風景	11
村医者と医者村	10
火祭り愛宕神社	5
鍛冶屋のあゆんだ幕末・明治	93
多摩のどうぶつ物語	16
維新風雲回顧展	11
幕末任侠伝	26
多摩・商店ことはじめ	10
開発を見つめた石仏たち	26
消えた寺が語るもの	15
蝶たち、東京にくる	7
街から子どもがやってきた	10
みゆきのあと	9
多摩市タンポポ・ツバメ図	2
多摩ニュータウンの植物さんぽ道	30
多摩市の街路樹マップ	12
一筆箋(春)	23
一筆箋(夏)	33
一筆箋(秋)	22
一筆箋(調布玉川惣画図)	2
ヤトリョーシカシール	4
多摩の野鳥 絵葉書	2
多摩ニュータウン今昔 絵葉書vol.1	1
多摩ニュータウン今昔 絵葉書vol.2	3
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編	2
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 1	3
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 2	2
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 3	1
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 4	1
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 5	5
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 6	-
航空斜写真絵はがき多摩市内編	1
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 1	7
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 2	-
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 3	-
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 4	-
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 6	-
河原を彩る草花 vol.1	4
河原を彩る草花 vol.2	7
允中流いけばなの世界 絵葉書	-
メディア空間の変容と多文化社会	-
「郊外」と現代社会	-
「伝統」の創造と文化変容	2
世代論・再考	1
「郊外」と現代社会	1
「家族」はどこへいく	-
故郷の喪失と再生	1

品名	販売数
健康ブームを読み解く	-
景観を再考する	-
浮遊する「記憶」	-
「開発」の変容と地域文化	-
食文化から社会がわかる	1
唐木田ウォーキングマップ里山編@100	26
唐木田ウォーキングマップニュータウン編@100	23
みんなで作るお散歩マップ	-
資料叢書1 多摩市の植物目録	-
資料叢書2 太田克巳家文書	-
資料叢書3 太田伊三郎家文書	1
資料叢書4 多摩村青年団の記録	2
資料叢書5 富沢家日記	5
多摩市馬引沢のサイノカミ行事	10
下落合・山王下の生活と伝承	11
航空斜写真で見る多摩ニュータウン	59
空から街を見る	13
多摩ニュータウンの移り変わり	71
多摩ニュータウンの移り変わり(卸値価格)	3
災害と多摩	43
ニュータウン誕生	46
調布玉川惣画図の旅	26
刀鍛冶と文明開化	136
多摩ニュータウン公園トイレマップ	59
大栗川・乞田川流域の水と文化	-
年報・紀要 第2号	-
年報・紀要 第3号	-
年報・紀要 第4号	1
年報・紀要 第5号	-
年報・紀要 第6号	-
年報 第8号	-
年報 第9号	-
研究紀要 第8号	1
研究紀要 第9号	-
研究紀要 第10号	1
研究紀要 第11号	7
研究紀要 第12号	1
刊行物カタログ1987-2015	9
CD-ROM写真で綴る多摩100年	1
CD-ROM多摩で見られる身近な植物	1
CD多摩の村から未来のわが町へ	2
郷土たま 第7号	1
郷土たま 第8号	-
郷土たま 第9号	3
郷土たま 第10号	4
郷土たま 第11号	-
郷土たま 第12号	-
その他(物販手数料)	19
計	1,290

美術関係

品名	販売数
ケーテ・コルヴィッツ展	-
Josrph Love展	-
土屋幸雄展	-
多摩国際版画交流展 ―ポーランド・日本―	-
多摩国際版画交流展 ―カナダ・日本―	-
多摩市在住作家シリーズ・宮いつき展	2
多摩市在住作家シリーズ・張替真宏展	8
多摩市在住作家シリーズ・河内成幸展	-
渡辺長男展	-
セラミックフォーレスト 陶の森	-
GOOD LUCK!!2冊組	-
IMAGINE	-
江田 豊 ―光のうちとそと	-
現在のポートレート-You are here-	-
電車に見る都市風景1981-2006	-
ゴーギャンとナビ派の仲間たち	-
TAMA ART QUEST92	-
ルディ・バーコード展	-
パピックレジャーシート	4
チケットホルダー	-
スサイタカコオリジナルバック	-
キースヘリングカタログ	-
計	14

マジックサウンドルーム

品名	販売数
自動演奏楽器CDvol.1	24
自動演奏楽器CDvol.2	19
自動演奏ベル用紙(4小節)	11
自動演奏ベル用紙(8小節)	8
マジックサウンドルーム絵葉書セット	10
どうぶつオルゴール	17
喜びの歌オルゴール	2
オルゴール修理人の雑学コーナー	-
オランダにおける手廻しオルガンの歴史	1
世界の自動演奏楽器Ⅰ	-
世界の自動演奏楽器Ⅱ	-
世界の自動演奏楽器Ⅲ	2
預りCD販売手数料	-
預りオルゴール販売手数料	22
計	116

キッズファクトリー

品名	販売数
各種プログラム	4,805
計	4,805

### Ⅲ.施設の利用状況

## 1.ホール・会議室（平成31年4月～令和2年3月）

施設／区分	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用可能回数(C)	利用回数(D)	回転率(D/C)	利用件数	利用者数
大ホール	0	0	-	0	0	-	0	0
小ホール	297	226	76.1%	891	583	65.4%	245	41,502
リハーサル室	305	243	79.7%	907	507	55.9%	354	13,021
第一練習室	305	285	93.4%	910	659	72.4%	482	9,033
第二練習室	304	175	57.6%	904	304	33.6%	225	3,643
ギャラリー	305	168	55.1%	915	490	53.6%	170	26,716
アトリエ	305	121	39.7%	913	197	21.6%	138	1,321
第一会議室	304	225	74.0%	911	447	49.1%	274	15,752
第二会議室	305	257	84.3%	914	435	47.6%	199	4,459
第三会議室	305	212	69.5%	913	419	45.9%	147	3,782
第四会議室	305	215	70.5%	914	401	43.9%	284	1,593
第五会議室	304	224	73.7%	911	380	41.7%	293	1,709
特別会議室	305	210	68.9%	914	331	36.2%	261	2,156
学習室	305	224	73.4%	915	400	43.7%	282	4,574
第一和室	304	146	48.0%	912	282	30.9%	107	1,387
第二和室	304	104	34.2%	912	222	24.3%	64	959
特別展示室	305	187	61.3%	915	545	59.6%	187	33,300
合計	4,867	3,222	66.2%	14,571	6,602	45.3%	3,712	164,907

### 項目説明

利用可能日数 (A) = 休館日、保守日、工事などで利用できなかった日を除いた日数の合計

利用日数 (B) = 1区分でも利用のあった日の合計

利用可能回数 (C) = 休館日、保守日、工事などで利用できなかった区分を除いた区分数の合計

利用件数 = 申請の明細の合計

利用者数 = 入場者と関係者の合計

財団の主催、提携事業などで利用した42,209人を含む利用者数。

## 【施設利用件数】

施設/	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
大ホール	245	260	248	159	0
小ホール	267	277	277	266	245
リハ室	446	428	408	424	354
第一練習室	629	622	576	610	482
第二練習室	395	320	332	388	225
ギャラリー	151	168	161	160	170
アトリエ	227	230	208	217	138
第一会議室	312	288	313	280	274
第二会議室	218	228	240	200	199
第三会議室	175	186	203	152	147
第四会議室	371	388	373	343	284
第五会議室	343	343	308	267	293
特別会議室	288	271	283	257	261
学習室	346	342	321	309	282
第一和室	137	131	120	102	107
第二和室	113	86	89	90	64
特別展示室	185	219	243	168	187
合計	4,848	4,787	4,703	4,392	3,712

## 【施設回転率】

施設/	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
大ホール	63.1%	66.8%	63.9%	58.9%	-
小ホール	63.6%	64.8%	66.5%	61.6%	65.4%
リハ室	69.3%	68.9%	70.6%	66.2%	55.9%
第一練習室	81.4%	82.4%	78.1%	78.5%	72.4%
第二練習室	52.5%	48.1%	50.8%	51.7%	33.6%
ギャラリー	41.0%	47.4%	45.7%	45.1%	53.6%
アトリエ	38.0%	38.8%	37.7%	36.5%	21.6%
第一会議室	51.7%	48.0%	52.7%	47.2%	49.1%
第二会議室	51.5%	51.3%	54.7%	48.2%	47.6%
第三会議室	47.8%	49.7%	50.9%	43.2%	45.9%
第四会議室	53.0%	52.3%	48.1%	44.7%	43.9%
第五会議室	44.9%	43.2%	40.3%	36.2%	41.7%
特別会議室	41.8%	40.0%	39.8%	33.3%	36.2%
学習室	50.2%	48.3%	46.8%	41.9%	43.7%
第一和室	26.3%	27.1%	27.8%	23.8%	30.9%
第二和室	25.8%	22.0%	25.8%	24.6%	24.3%
特別展示室	54.1%	65.1%	71.5%	48.3%	59.6%
合計	50.3%	50.7%	51.2%	46.2%	45.3%

## 【利用者数】

施設/	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
大ホール	145,640	143,682	145,185	116,192	0
小ホール	46,351	51,002	49,658	50,749	41,502
リハ室	27,856	21,914	21,925	19,323	13,021
第一練習室	16,164	14,671	14,326	12,099	9,033
第二練習室	9,165	7,362	7,149	6,707	3,643
ギャラリー	21,846	22,556	24,915	24,648	26,716
アトリエ	3,218	2,615	2,222	2,153	1,321
第一会議室	23,090	19,008	19,826	17,304	15,752
第二会議室	5,652	5,459	5,483	5,114	4,459
第三会議室	4,976	4,700	4,914	4,149	3,782
第四会議室	2,787	2,642	2,272	1,874	1,593
第五会議室	2,309	2,222	2,059	1,709	1,709
特別会議室	2,773	2,480	2,655	2,434	2,156
学習室	6,569	5,197	4,935	5,070	4,574
第一和室	3,721	1,808	1,819	1,395	1,387
第二和室	3,071	1,375	1,245	1,095	959
特別展示室	50,666	47,552	49,029	31,329	33,300
合計	375,854	356,245	359,617	303,344	164,907

## 2.展示室観覧者集計表

### 【常設展示室（歴史ミュージアム）】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	大人	4,002	9,883	7,400	5,601	1,922	1,812	1,842	1,590	1,293	1,513	1,643	986	39,487
	小人	549	1,079	849	856	708	541	546	356	237	424	284	89	6,518
団体	大人	0	60	116	35	19	0	24	12	58	23	3	0	350
	小人	0	62	196	5	14	0	122	0	0	53	64	0	516
視察		31	38	47	51	2	0	8	12	0	2	0	0	191
小計		4,582	11,122	8,608	6,548	2,665	2,353	2,542	1,970	1,588	2,015	1,994	1,075	47,062

### 【マジックサウンドルーム】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	大人	85	192	128	126	194	144	106	111	115	87	123	0	1,411
	小人	20	16	23	16	0	24	5	13	6	13	14	0	150
団体	大人	39	50	61	35	41	50	0	39	25	19	0	0	359
	小人	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0	0	21
無料開放	大人	311	513	314	383	458	395	456	309	304	245	366	0	4,054
	小人	218	366	137	230	440	276	327	194	132	179	293	0	2,792
観覧料免除	大人	18	6	6	32	16	8	16	18	25	5	0	0	150
	小人	2	23	0	5	5	0	0	15	11	5	0	0	66
視察		33	2	4	16	10	7	0	9	3	0	32	0	116
小計		726	1,168	673	843	1,164	904	910	729	621	553	828	0	9,119

### 【キッズファクトリー】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	大人	352	940	331	407	800	485	594	325	339	299	451	0	5,323
	小人	388	946	346	430	927	537	672	359	347	300	456	0	5,708
団体	大人	0	0	0	0	7	14	7	0	0	0	0	0	28
	小人	0	0	0	0	15	19	12	0	0	0	0	0	46
小計		740	1,886	677	837	1,749	1,055	1,285	684	686	599	907	0	11,105

### 【種別合計】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	大人	4,439	11,015	7,859	6,134	2,916	2,441	2,542	2,026	1,747	1,899	2,217	986	46,221
	小人	957	2,041	1,218	1,302	1,635	1,102	1,223	728	590	737	754	89	12,376
団体	大人	39	110	177	70	67	64	31	51	83	42	3	0	737
	小人	0	62	196	5	29	19	134	21	0	53	64	0	583
無料開放	大人	311	513	314	383	458	395	456	309	304	245	366	0	4,054
	小人	218	366	137	230	440	276	327	194	132	179	293	0	2,792
観覧料免除	大人	18	6	6	32	16	8	16	18	25	5	0	0	150
	小人	2	23	0	5	5	0	0	15	11	5	0	0	66
視察		64	40	51	67	12	7	8	21	3	2	32	0	307
小計		6,048	14,176	9,958	8,228	5,578	4,312	4,737	3,383	2,895	3,167	3,729	1,075	67,286

### 3.多摩中央公園内駐車場利用状況

(単位:台)

元年度	月別開場日数		月間利用台数			1日の平均利用台数	
	東駐車場 (a)	西駐車場 (b)	東駐車場 (c)	西駐車場 (d)	合計	東駐車場 (c/a)	西駐車場 (d/b)
4月	30	30	1,728	1,614	3,342	58	54
5月	31	31	1,925	1,725	3,650	62	56
6月	30	30	2,116	1,712	3,828	71	57
7月	28	28	2,162	1,743	3,905	77	62
8月	31	31	1,990	1,743	3,733	64	56
9月	30	30	1,863	1,762	3,625	62	59
10月	31	31	2,416	2,445	4,861	78	79
11月	30	30	2,320	2,167	4,487	77	72
12月	31	31	2,159	2,102	4,261	70	68
1月	28	28	1,940	1,512	3,452	69	54
2月	26	26	1,504	1,450	2,954	58	56
3月	31	31	1,127	1,762	2,889	36	57
合計	357	357	23,250	21,737	44,987	65	61

(単位:台)

元年度	年別開場日数		年間利用台数			1日の平均利用台数	
	東駐車場 (a)	西駐車場 (b)	東駐車場 (c)	西駐車場 (d)	合計	東駐車場 (c/a)	西駐車場 (d/b)
27年度	336	334	25,601	12,222	37,823	76	37
28年度	356	356	28,948	18,261	47,209	81	51
29年度	356	355	28,115	20,039	48,154	79	56
30年度	356	356	26,313	17,792	44,105	74	50
元年度	357	357	23,250	21,737	44,987	65	61

## IV.財団の概況



## 1.財団法人多摩市文化振興財団 設立趣意書

多摩市は、東京都が中心となって開発を進めている「多摩ニュータウン事業」の中心に位置し、市域の約6割がこの開発事業区域に含まれている。

この多摩ニュータウン事業は、多摩の自然と調和した良好な居住環境をそなえるとともに、文化・商業・業務等の機能をもつ、新都市の建設を基本方針として居住人口約31万人が計画されており、昭和46年の第一次入居以来既に約10万人の市民が生活している。

多摩市も、この多摩ニュータウン事業の進捗に伴う急激な人口増加により、農村時代より引き継がれてきた共同意識が薄れ、個人的な傾向が増加してきている。

このような状況のなかで、多摩市にとって、今最も重要なことは21世紀の多摩市はいかにあるべきかを考え、市民と行政が一体となったまちづくりを進めることである。それには、目標・政策を明確に示すことであると考え、昭和56年に策定した「多摩市基本構想」において「太陽と緑に映える都市～心のふれあうまち・多摩」を、将来都市像として市民のだれもが「ふるさととして誇れるまち・多摩」を、まちづくりの基本理念として、市民と行政が協力し、この新しいふるさとづくりに取り組んでいるものである。

こうしたなかであって、新旧住民の融合を図るための施策として、文化活動などを通して市民のコミュニティの醸成をさせていきたいと考え、市民の文化活動などの拠点として、コンサートホールとしての機能を中心とし、同時にオペラ・バレエ・演劇等多目的に利用できる大ホール、市民及び市民団体が気軽に演劇・音楽会・各種発表会等に利用できる小ホール、変わりゆく多摩の姿を総合的に知ることができ、幅広い利用者層が自ら学習でき、過去から未来への展望がひらかれる展示室とを併設した「（仮称）多摩市複合文化施設」の建設を進めているところである。

しかし、市民の文化活動などに対する要望は、施設の拡充はもちろんのこと、利用機会の拡大、サークル活動への参加など多種多様化しており、自治意識・連帯感も高まりを増してきている。

このような背景のもとで、この施設は、市民の文化活動のより一層の向上を図るために市民の自主的な参加を得て、多摩市における文化の振興のための事業や市民及び市が主催して行う各種文化行事等に協力し市民生活と福祉の向上、地域の発展に寄与するための施設としての役割が望まれているわけである。

従って、これらの施設の管理・運営にあたっては、利用者である市民自らが、愛着を抱き、しかも容易に利用できるよう、新しい発想による対応が必要である。

こうした期待に十分応えるためには、従来の行政の枠を越えた組織、すなわち行政の出資を根幹とした安定的な財政基盤を保持し、かつ民間の自由な経営手法を取り入れ、弾力的な運営が行える組織形態による対応が必要である。

以上の認識と観点に立って「財団法人 多摩市文化振興財団」を設立する。

この財団は、市民とともに多摩市の文化を創りあげるための運営態勢を確立する。

また、市民文化の向上及び振興のための事業を推進し、これらをとおして市民の自主的な文化活動の促進を図り、多摩市に相応しい市民文化の創造に寄与しようとするものである。

昭和62年3月24日

## 2.目的及び事業(財団定款より抜粋)

### (1)目的

公益財団法人多摩市文化振興財団は、多摩市における文化芸術の振興のための事業及び市民の自主的な文化活動への支援を行うとともに、市民のふるさと意識を育てる事業を行うことにより、市民文化の創造とコミュニティの醸成を図り、もって広く地域の発展に寄与することを目的とする。

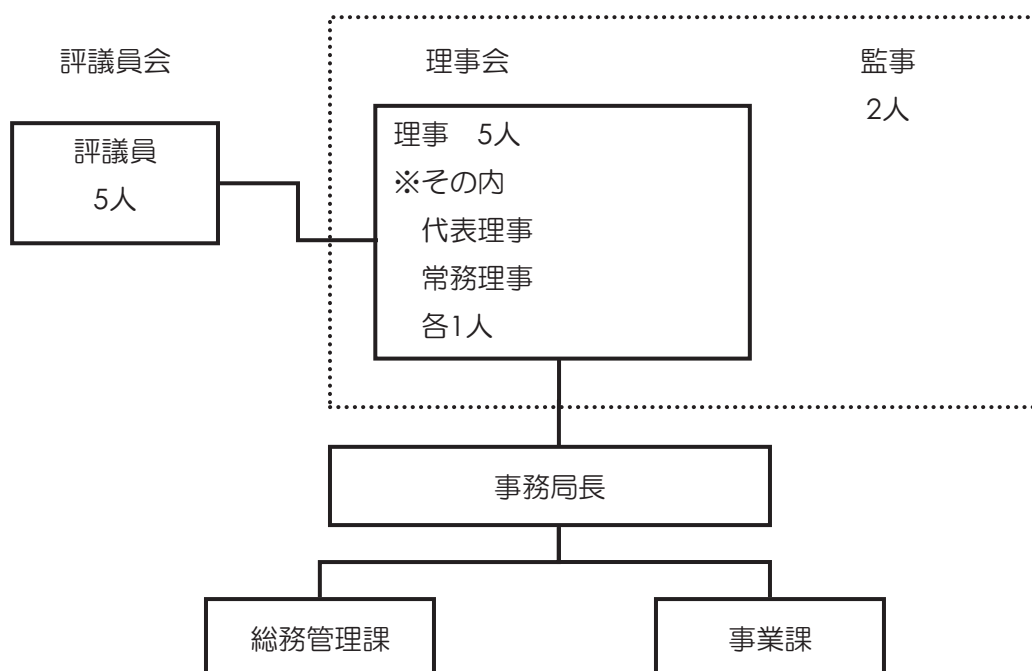
### (2)事業

上記の目的を達成するために、次の事業を行う。

- ①文化芸術の振興を目的とする事業
- ②地域活性化、コミュニティ活動支援及び市民活動支援のための事業
- ③郷土の文化及び自然環境などに関する資史料の収集、保存、公開、普及のための事業
- ④市民が参加及び体験する文化芸術事業
- ⑤市が設置する複合文化施設及びその他の公の施設の管理運営のための事業
- ⑥設利用者に対する付帯サービス事業並びにこの法人の公益目的を達成するために必要な事業

## 3.組織及び事務分掌

### (1)組織 (令和2年3月31日現在)



## (2)事務分掌(財団処務規則より)

### ①総務管理課

- 理事会及び評議員会に関すること。
- 定款の改廃及び諸規程の制定改廃に関すること。
- 印章の管守に関すること。
- 文書の收受発送及び保存に関すること。
- 法人の組織及び人事に関すること。
- 職員の給与等の支給及び福利厚生に関すること。
- 物品の出納に関すること。
- 各種契約、登記、申請に関すること。
- 基本財産及び運用財産の管理に関すること。
- 予算及び決算に関すること。
- 収入支出等会計及び会計監査に関すること。
- 指定管理者として指定を受けた施設の利用許可及び利用料金の徴収等に関すること。
- 物品の保管及び管理に関すること。
- 指定管理者として指定を受けた施設等の維持管理に関すること。
- 指定管理者として指定を受けた施設等の警備取り締まりに関すること。
- 委託業者の監督指導等に関すること。
- その他、指定管理者として指定を受けた施設等の管理及び他課の所掌に属さない事務に関すること。

### ②事業課

- 自主事業に関すること。
- 受託事業に関すること。
- 広報及び情報収集に関すること。
- 市民の文化芸術等の普及振興に関すること。
- 市民の文化コミュニティ活動への支援に関すること。
- 票券の販売に関すること。
- 郷土資料等の調査研究及び収集保管に関すること。
- 郷土の文化に関する史資料の保存、公開、普及に関すること。
- 郷土資料の研究報告等の刊行・頒布に関すること。
- 常設展示及び企画展示等に関すること。
- 各種講座、講演等の開催に関すること。
- その他、学術・文化及び文化事業に関すること。

#### 4.会議の開催状況

##### (1)理事会

令和元年度 第1回定時 令和元年 5月9日	議決事項	第1号議案 平成30年度公益財団法人多摩市文化振興財団事業報告(案)について	可決
	議決事項	第2号議案 平成30年度公益財団法人多摩市文化振興財団収支決算(案)について	可決
	議決事項	第3号議案 トップマネジメントの役割変更に伴う事務局長兼館長の採用について	可決
	議決事項	第4号議案 トップマネジメントの役割変更に伴う役員報酬の改定要否について	可決
	議決事項	第5号議案 令和元年度公益財団法人多摩市文化振興財団第1次補正予算(案)について	可決
	議決事項	第6号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	資金運用状況報告	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	その他報告	
	意見交換	今後のパルテノン多摩の管理運営と財団のあるべき姿について	
令和元年度 第1回臨時 令和元年 6月20日	議決事項	第1号議案リニューアル準備およびリニューアル後の管理運営業務にかかる共同事業の民間パートナー募集に関する公募プロポーザル実施について	可決
	報告事項	事業計画説明会の実施結果について	
	意見交換	共同事業を進めるにあたっての行動指針について	
令和元年度 第2回定時 令和元年 7月25日	議決事項	第1号議案 令和元年度公益財団法人多摩市文化振興財団第2次補正予算(案)について	可決
	議決事項	第2号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	3カ年の重点取組方針についての進捗報告	
	報告事項	その他報告	
令和元年度 第2回臨時 令和元年 9月24日	議決事項	第1号議案 公益財団法人多摩市文化振興財団臨時職員就業規則の改定について	可決
	報告事項	共同事業体結成準備について	
	報告事項	一般正味財産の現状について	
令和元年度 第3回定時 令和元年 11月14日	議決事項	第1号議案 共同事業体基本協定について	可決
	議決事項	第2号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	その他報告	
令和元年度 第4回定時 令和2年 2月12日	議決事項	第1号議案 改修関係事業積立資産の保有について	可決
	議決事項	第2号議案 令和2年度事業計画書(案)について	可決
	議決事項	第3号議案 令和2年度収支予算書(案)について	可決
	議決事項	第4号議案 緊急対策等積立資産の廃止について	可決
	議決事項	第5号議案 令和2年度からの多摩市文化振興財団の組織体制・公益財団法人多摩市文化振興財団処務規則の改正について	継続審議
	議決事項	第6号議案 公益財団法人多摩市文化振興財団正職員就業規則の改正について	可決
	議決事項	第7号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	施設大規模改修中の多摩市文化振興財団の事務所移転について	
	報告事項	パルテノン多摩共同事業体基本協定締結について	

報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
報告事項	その他事業報告	

(2)評議員会

令和元年度 第1回定時 令和元年 5月28日	議決事項	第1号議案 平成30年度公益財団法人多摩市文化振興財団収支決算承認について	可決
	議決事項	第2号議案 役員の選任について	可決
	議決事項	第3号議案 令和元年度公益財団法人多摩市文化振興財団第1次補正予算(案)について	可決
	議決事項	第4号議案 公益財団法人多摩市文化振興財団役員報酬規程の改定について	可決
	報告事項	平成30年度公益財団法人多摩市文化振興財団事業報告書の内容報告について	
	報告事項	資金運用状況報告	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	その他事業報告	
令和元年度 第1回臨時 令和元年 8月17日	議決事項	第1号議案 令和元年度公益財団法人多摩市文化振興財団第2次補正予算(案)について	可決
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	3カ年の重点取組方針についての進捗報告	
	報告事項	その他事業報告	
令和元年度 第2回臨時 令和元年 11月15日	報告事項	共同事業体基本協定について	
	報告事項	代表理事の専決による個人情報保護規則の改正について	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	公益財団法人多摩市文化振興財団臨時職員就業規則の改定について	
令和元年度 第3回臨時 令和2年 2月17日	議決事項	第1号議案 令和2年度事業計画書(案)について	可決
	議決事項	第2号議案 令和2年度収支予算書(案)について	可決
	報告事項	改修関係事業積立資産の保有について	
	報告事項	緊急対策等積立資産の廃止について	
	報告事項	公益財団法人多摩市文化振興財団正職員就業規則の改正について	
	報告事項	施設大規模改修中の多摩市文化振興財団の事務所移転について	
	報告事項	パルテノン多摩共同事業体基本協定締結について	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
報告事項	その他事業報告		

(3)監査

実施年月日	監査の対象
平成30年度決算監査 令和元年5月8日	平成30年度 会計及び業務執行状況について
令和元年度中間監査 令和元年11月14日	令和元年度 上半期業務執行状況について

## 5.評議員・役員名簿 (令和2年3月31日現在)

### (1)評議員

任期4年<sup>※1</sup>(平成30年5月29日から)

	役 職	氏 名	備 考
1	評議員	浦野 卓男	多摩市
2	評議員	川面 忠男	学識経験者
3	評議員	竹内 かよ子	学識経験者
4	評議員	岩井 理	学識経験者
5	評議員	小林 幹夫	学識経験者

※ 浦野氏の任期は平成30年8月18日から、岩井氏・小林氏は平成28年5月26日から

※1 選任後4年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時  
まで

### (2)役員

役員：任期2年<sup>※1</sup>(平成30年5月29日から、牧田氏は平成30年11月30日から、松尾氏は令和元年  
5月29日から)

監事：任期4年<sup>※2</sup>(平成30年5月29日から、須田氏は平成29年5月27日から)

	役 職	氏 名	備 考	
理事	1	代表理事・理事長	牧田 和久	学識経験者
	2	業務執行理事・常務理事	渡辺 龍一	学識経験者
	3	理事	松尾 銘造	多摩市
	4	理事	横山 陽	学識経験者
	5	理事	山本 悦子	学識経験者
監事	1	監事	須田 雄次郎	多摩市教育委員会
	2	監事	棟方 滋	学識経験者

※1 選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

※2 選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

## V.令和元年度収支決算

令和元年(2019年)度 公益財団法人多摩市文化振興財団 貸借対照表

2020年3月31日 現在

(単位 : 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	283,339,412	301,625,613	△ 18,286,201
未収金	14,638,201	5,964,167	8,674,034
棚卸資産	2,038,113	2,057,853	△ 19,740
前払金	449,120	3,065,491	△ 2,616,371
流動資産合計	300,464,846	312,713,124	△ 12,248,278
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	33,614,000	33,614,000	0
投資有価証券	97,386,000	97,386,000	0
基本財産合計	131,000,000	131,000,000	0
(2)特定資産(定期預金)			
緊急対策等積立資産	50,000,000	50,000,000	0
財政調整積立資産	145,000,000	145,000,000	0
改修関係事業積立資産	49,000,000	49,000,000	0
特定資産合計	244,000,000	244,000,000	0
(3)その他固定資産			
建物付属設備	4,722,720	5,689,433	△ 966,713
車両運搬具	2	2	0
什器備品	3,082,243	4,418,656	△ 1,336,413
構築物・機械装置	5,997,257	7,256,303	△ 1,259,046
無形固定資産	1	1	0
その他固定資産合計	13,802,223	17,364,395	△ 3,562,172
固定資産合計	388,802,223	392,364,395	△ 3,562,172
資産合計	689,267,069	705,077,519	△ 15,810,450
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	48,407,678	34,375,466	14,032,212
預り金	1,058,812	3,709,775	△ 2,650,963
前受金	0	12,600,600	△ 12,600,600
未払法人税等	15,000,000	15,000,000	0
未払消費税	333,600	0	333,600
流動負債合計	64,800,090	65,685,841	△ 885,751
負債合計	64,800,090	65,685,841	△ 885,751
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基本財産	131,000,000	131,000,000	0
指定正味財産合計	131,000,000	131,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(131,000,000)	(131,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	493,466,979	508,391,678	△ 14,924,699
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(244,000,000)	(244,000,000)	(0)
正味財産合計	624,466,979	639,391,678	△ 14,924,699
負債及び正味財産合計	689,267,069	705,077,519	△ 15,810,450



**正味財産増減計算書**

令和元年(2019年)4月1日から令和2年(2020年)3月31日まで

(単位:円)

	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
<b>基本財産運用益</b>	<b>1,503,331</b>	<b>1,503,330</b>	<b>1</b>
基本財産運用益	1,503,331	1,503,330	1
<b>特定資産運用益</b>	<b>28,344</b>	<b>29,825</b>	<b>△ 1,481</b>
特定資産運用益	28,344	29,825	△ 1,481
<b>事業収益</b>	<b>30,079,718</b>	<b>49,165,556</b>	<b>△ 19,085,838</b>
入場料収益	14,856,300	33,145,393	△ 18,289,093
受講料等収益	1,831,200	1,611,400	219,800
受託事業収益	6,784,404	5,486,825	1,297,579
入場券販売手数料収益	395,003	1,277,143	△ 882,140
プログラム等販売手数料収益	1,974,735	2,511,764	△ 537,029
友の会収益	433,000	1,308,000	△ 875,000
広告料収益	846,040	1,130,320	△ 284,280
その他事業収益	2,959,036	2,694,711	264,325
<b>指定管理料収益</b>	<b>360,000,000</b>	<b>360,000,000</b>	<b>0</b>
指定管理料収益	360,000,000	360,000,000	0
<b>受取寄付金(振替額)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
受取寄付金(振替額)	0	0	0
<b>利用料金収益</b>	<b>52,112,619</b>	<b>98,343,383</b>	<b>△ 46,230,764</b>
利用料金収益	52,112,619	98,343,383	△ 46,230,764
<b>自動販売機販売手数料収益</b>	<b>2,226,815</b>	<b>2,936,147</b>	<b>△ 709,332</b>
自動販売機販売手数料収益	2,226,815	2,936,147	△ 709,332
<b>レストラン等光熱水料費等収益</b>	<b>3,630,166</b>	<b>3,755,219</b>	<b>△ 125,053</b>
レストラン等光熱水料費等収益	3,630,166	3,755,219	△ 125,053
<b>受取負担金</b>	<b>9,502,000</b>	<b>2,721,470</b>	<b>6,780,530</b>
受取負担金	9,502,000	2,721,470	6,780,530
<b>寄付金</b>	<b>1,100,000</b>	<b>1,100,000</b>	<b>0</b>
寄付金	1,100,000	1,100,000	0
<b>雑収益</b>	<b>49,400</b>	<b>633,820</b>	<b>△ 584,420</b>
雑収益	49,400	633,820	△ 584,420
<b>経常収益計</b>	<b>460,232,393</b>	<b>520,188,750</b>	<b>△ 59,956,357</b>
(2) 経常費用			
<b>事業費</b>	<b>451,328,598</b>	<b>513,641,617</b>	<b>△ 62,313,019</b>
役員・評議員報酬等	8,880,000	7,847,722	1,032,278
給料手当	62,961,262	68,462,689	△ 5,501,427
福利厚生費	9,929,727	10,343,776	△ 414,049
退職給付掛金	1,623,057	1,868,890	△ 245,833
臨時雇賃金	1,710,160	1,256,000	454,160
会議費	241,322	337,206	△ 95,884
旅費交通費	1,291,649	1,155,901	135,748
通信運搬費	4,412,846	4,160,461	252,385
減価償却費	3,551,485	5,317,606	△ 1,766,121
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	5,275,347	4,992,300	283,047
修繕費	1,051,633	1,622,484	△ 570,851
印刷製本費	4,466,337	7,750,605	△ 3,284,268
燃料費	32,195	21,495	10,700
光熱水料費	47,127,304	56,557,293	△ 9,429,989
賃借料	3,459,364	3,019,285	440,079
保険料	2,638,706	2,677,831	△ 39,125
諸謝金	6,858,954	5,720,577	1,138,377
租税公課	6,084,422	8,330,048	△ 2,245,626
支払負担金	5,501,963	2,752,287	2,749,676
施設管理等委託費	233,474,820	232,900,513	574,307
システムサポート委託費	4,509,905	6,995,402	△ 2,485,497
支払手数料	810,799	930,513	△ 119,714
販売手数料	1,312,540	2,713,728	△ 1,401,188
制作費	33,081,132	73,632,148	△ 40,551,016
駐車割引券購入費	853,385	2,139,020	△ 1,285,635
雑費	188,284	135,837	52,447

令和元年(2019年)4月1日から令和2年(2020年)3月31日まで

(単位:円)

	当年度	前年度	増減
<b>管理費</b>	<b>14,824,394</b>	<b>12,741,459</b>	<b>2,082,935</b>
役員・評議員報酬等	2,220,000	1,961,930	258,070
給料手当	7,678,547	4,525,252	3,153,295
福利厚生費	1,156,269	2,285,987	△ 1,129,718
退職給付掛金	197,943	123,530	74,413
臨時雇賃金	0	0	0
会議費	4,423	6,181	△ 1,758
旅費交通費	148,156	327,354	△ 179,198
通信運搬費	117,797	111,060	6,737
減価償却費	10,687	16,001	△ 5,314
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	47,909	45,339	2,570
修繕費	33,251	51,300	△ 18,049
印刷製本費	0	0	0
燃料費	1,695	1,131	564
光熱水料費	236,821	284,208	△ 47,387
賃借料	24,386	21,284	3,102
保険料	26,654	27,049	△ 395
諸謝金	248,770	207,482	41,288
租税公課	306,778	420,002	△ 113,224
支払負担金	0	0	0
施設管理等委託費	2,103,900	1,944,000	159,900
システムサポート委託費	212,509	329,626	△ 117,117
支払手数料	42,674	48,974	△ 6,300
販売手数料	0	0	0
制作費	0	0	0
駐車割引券購入費	0	0	0
雑費	5,225	3,769	1,456
<b>経常費用計</b>	<b>466,152,992</b>	<b>526,383,076</b>	<b>△ 60,230,084</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,920,599	△ 6,194,326	273,727
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 5,920,599	△ 6,194,326	273,727
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	13	△ 13
過年度減価償却費	0	0	0
経常外費用計	0	13	△ 13
当期経常外増減額	0	△ 13	13
他会計振替額	0	0	0
法人税・住民税及び事業税	9,004,100	8,597,100	407,000
法人税等追徴税額	0	6,866,300	△ 6,866,300
当期一般正味財産増減額	△ 14,924,699	△ 21,657,739	6,733,040
一般正味財産期首残高	508,391,678	530,049,417	△ 21,657,739
一般正味財産期末残高	493,466,979	508,391,678	△ 14,924,699
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	131,000,000	131,000,000	0
指定正味財産期末残高	131,000,000	131,000,000	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>624,466,979</b>	<b>639,391,678</b>	<b>△ 14,924,699</b>

正味財産増減計算書内訳表

令和元年(2019年)4月1日から令和2年(2020年)3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計	備考欄	
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	収3	共通	小計					
<b>I 一般正味財産増減の部</b>														
<b>1. 経常増減の部</b>														
(1) 経常収益														
基本財産運用益	1,426,510	75,167	0	1,501,677	0	0	0	0	0	1,654		1,503,331		
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28,344		28,344		
入場料収益	14,856,300	0	0	14,856,300	0	0	0	0	0	0		14,856,300		
受講料等収益	1,831,200	0	0	1,831,200	0	0	0	0	0	0		1,831,200		
受託事業収益	4,796,880	1,987,524	0	6,784,404	0	0	0	0	0	0		6,784,404		
入場券販売手数料収益	0	0	0	0	0	395,003	0	0	395,003	0		395,003		
プログラム等販売手数料収益	0	0	0	0	0	1,974,735	0	0	1,974,735	0		1,974,735		
友の会収益	433,000	0	0	433,000	0	0	0	0	0	0		433,000		
広告料収益	846,040	0	0	846,040	0	0	0	0	0	0		846,040		
指定管理料収益	271,800,000	24,660,000	0	296,460,000	45,540,000	0	0	0	45,540,000	18,000,000		360,000,000		
受取寄付金(振替)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		
利用料金収益	27,016,130	0	0	27,016,130	25,096,489	0	0	0	25,096,489	0		52,112,619		
自動販売機販売手数料収益	0	0	0	0	0	2,226,815	0	0	2,226,815	0		2,226,815		
レトラン等光熱水料費等収益	3,630,166	0	0	3,630,166	0	0	0	0	0	0		3,630,166		
その他事業収益	35,081	4,481	0	39,562	0	397,073	2,522,401	0	2,919,474	0		2,959,036		
受取負担金	8,030,440	0	0	8,030,440	0	0	0	0	0	1,471,560		9,502,000		
寄付金	1,100,000	0	0	1,100,000	0	0	0	0	0	0		1,100,000		
雑収益	2	0	0	2	0	32,629	0	0	32,629	16,769		49,400		
<b>経常収益計</b>	<b>335,801,749</b>	<b>26,727,172</b>	<b>0</b>	<b>362,528,921</b>	<b>70,636,489</b>	<b>5,026,255</b>	<b>2,522,401</b>	<b>0</b>	<b>78,185,145</b>	<b>19,518,327</b>		<b>460,232,393</b>		
(2) 経常費用														
事業費	401,579,376	29,302,080	0	430,881,456	17,300,249	2,573,455	573,438	0	20,447,142			451,328,598		
役員・評議員報酬等	8,325,000	555,000	0	8,880,000	0	0	0	0	0			8,880,000		
給料手当	46,947,217	12,856,445	0	59,803,662	2,027,363	614,566	515,671	0	3,157,600			62,961,262		
福利厚生費	7,693,682	1,516,564	0	9,210,246	620,816	57,647	41,018	0	719,481			9,929,727		
退職給付掛金	1,210,236	331,422	0	1,541,658	52,263	15,843	13,293	0	81,399			1,623,057		
臨時雇賃金	1,191,468	227,964	0	1,419,432	285,084	5,644	0	0	290,728			1,710,160		
会議費	221,171	20,151	0	241,322	0	0	0	0	0			241,322		
旅費交通費	1,013,335	175,368	0	1,188,703	93,731	5,759	3,456	0	102,946			1,291,649		
通信運搬費	4,023,210	40,776	0	4,063,986	308,084	40,776	0	0	348,860			4,412,846		
減価償却費	3,305,696	174,546	0	3,480,242	71,243	0	0	0	71,243			3,551,485		
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0		
消耗品費	3,901,947	266,163	0	4,168,110	1,000,772	106,465	0	0	1,107,237			5,275,347		
修繕費	686,925	28,001	0	714,926	336,707	0	0	0	336,707			1,051,633		
印刷製本費	3,961,641	58,062	0	4,019,703	89,327	357,307	0	0	446,634			4,466,337		
燃料費	30,602	1,593	0	32,195	0	0	0	0	0			32,195		
光熱水料費	39,075,402	236,821	0	39,312,223	6,630,978	1,184,103	0	0	7,815,081			47,127,304		
賃借料	2,351,531	34,838	0	2,386,369	1,072,995	0	0	0	1,072,995			3,459,364		
保険料	1,847,094	79,961	0	1,927,055	711,651	0	0	0	711,651			2,638,706		
謝礼金	5,202,854	1,656,100	0	6,858,954	0	0	0	0	0			6,858,954		
租税公課	3,361,770	466,558	0	3,828,328	2,070,749	185,345	0	0	2,256,094			6,084,422		
支払負担金	3,493,747	2,008,216	0	5,501,963	0	0	0	0	0			5,501,963		
施設管理等委託費	230,393,701	2,381,359	0	232,775,060	699,760	0	0	0	699,760			233,474,820		
システムサポート委託費	3,560,700	0	0	3,560,700	949,205	0	0	0	949,205			4,509,905		
支払手数料	810,799	0	0	810,799	0	0	0	0	0			810,799		
販売手数料	1,312,540	0	0	1,312,540	0	0	0	0	0			1,312,540		
制作費	26,894,960	6,186,172	0	33,081,132	0	0	0	0	0			33,081,132		
駐車割引券購入費	573,864	0	0	573,864	279,521	0	0	0	279,521			853,385		
雑費	188,284	0	0	188,284	0	0	0	0	0			188,284		

令和元年(2019年)4月1日から令和2年(2020年)3月31日まで

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計	
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	収3	共通	小計				
管理費											14,824,394		14,824,394
役員・評議員報酬等											2,220,000		2,220,000
給料手当											7,678,547		7,678,547
福利厚生費											1,156,269		1,156,269
退職給付掛金											197,943		197,943
臨時雇賃金											0		0
会議費											4,423		4,423
旅費交通費											148,156		148,156
通信運搬費											117,797		117,797
減価償却費											10,687		10,687
消耗什器備品											0		0
消耗品費											47,909		47,909
修繕費											33,251		33,251
印刷製本費											0		0
燃料費											1,695		1,695
光熱水料費											236,821		236,821
賃借料											24,386		24,386
保険料											26,654		26,654
謝礼金											248,770		248,770
租税公課											306,778		306,778
支払負担金											0		0
施設管理等委託費											2,103,900		2,103,900
システムサポート委託費											212,509		212,509
支払手数料											42,674		42,674
販売手数料											0		0
制作費											0		0
駐車割引券購入費											0		0
雑費											5,225		5,225
<b>経常費用計</b>	401,579,376	29,302,080	0	430,881,456	17,300,249	2,573,455	573,438	0	20,447,142	14,824,394			466,152,992
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>△ 65,777,827</b>	<b>△ 2,574,908</b>	<b>0</b>	<b>△ 68,352,535</b>	<b>53,336,240</b>	<b>2,452,800</b>	<b>1,948,963</b>	<b>0</b>	<b>57,738,003</b>	<b>4,693,933</b>			<b>△ 5,920,599</b>
基本財産評価損益等													0
特定資産評価損益等													0
投資有価証券評価損益等													0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 65,777,827</b>	<b>△ 2,574,908</b>	<b>0</b>	<b>△ 68,352,535</b>	<b>53,336,240</b>	<b>2,452,800</b>	<b>1,948,963</b>	<b>0</b>	<b>57,738,003</b>	<b>4,693,933</b>			<b>△ 5,920,599</b>
<b>2.経常外増減の部</b>													
(1)経常外収益													
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
(2)経常外費用													
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
過年度減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
他会計振替額				48,506,435	0	0	0	0	△ 48,506,435	0			0
法人税・住民税及び事業税	0	0	0	0	9,004,100	0	0	0	9,004,100	0			9,004,100
法人税等追徴税額					0	0	0	0	0	0			0
当期一般正味財産増減額				△ 19,846,100	0	0	0	0	227,468	4,693,933			△ 14,924,699
一般正味財産期首残高				2,295,346	0	0	0	0	181,779,918	324,316,414			508,391,678
一般正味財産期末残高				△ 17,550,754	0	0	0	0	182,007,386	329,010,347			493,466,979
<b>II 指定正味財産増減の部</b>													
受取補助金等													
一般正味財産への振替額				0	0				0	0			0
当期指定正味財産増減額				0	0				0	0			0
指定正味財産期首残高				130,000,000	130,000,000				0	1,000,000			131,000,000
指定正味財産期末残高				130,000,000	130,000,000				0	1,000,000			131,000,000
<b>III 正味財産期末残高</b>				112,449,246	112,449,246				182,007,386	330,010,347			624,466,979

## 令和元年(2019年)度 「収益事業から生じた利益の繰入額」の計算方法

単位:円

収益事業へ按分される管理費	=	法人会計管理費	×	収益事業の経常費用計	/ (	公益目的事業の経常費用計	+	収益事業等経常費用計	)
	=	14,824,394	×	20,447,142	/ (	430,881,456	+	20,447,142	)
	=	303,116,489,181,948			/	451,328,598			
	=	<b>671,609</b>							
収益事業から生じた利益の100%	=	( 収益事業から生じた利益額 - 収益事業へ按分される管理費 )			×			100%	
	=	( <span style="background-color: yellow;">57,738,003</span> - <span style="background-color: yellow;">671,609</span> )			×			100%	
	=	<b>57,066,394</b>							
収益事業から生じた利益の85%	=	( 57,738,003 - 671,609 )			×			85%	
	=	<b>48,506,435</b>							
収益事業から生じた利益の50%	=	( 57,738,003 - 671,609 )			×			50%	
	=	<b>28,533,197</b>							
収益事業から生じた利益の繰入限度額		<b>57,066,394</b>							

令和元年(2019年)度 公益財団法人多摩市文化振興財団  
財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に関しては、該当する事象又は状況は存在していない。

2. 重要な会計方針

1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…個別法による取得原価基準によって評価している。  
なお、取得価額と債権金額との差額に重要性がないので償却原価法は採用していない。

2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

学術的資料の一部を有償で販売しているので、売価基準にて評価している。

3) 固定資産の減価償却の方法

25年度からの取得分は定額法によっている。それ以前購入分は、定率法により減価償却を行っている。

4) 引当金について

退職金については、独立行政法人勤労者退職金共済機構へ退職給付掛金より支払をしている。

5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

3. 会計方針の変更

該当無し

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	131,000,000	0	0	131,000,000
小 計	131,000,000	0	0	131,000,000
特定資産 緊急対策等積立資産	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産 財政調整積立資産	145,000,000	0	0	145,000,000
特定資産 改修関係事業積立資産	49,000,000	12,500,000	12,500,000	49,000,000
小 計	244,000,000	12,500,000	12,500,000	244,000,000
合 計	375,000,000	12,500,000	12,500,000	375,000,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

単位:円

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	131,000,000	(131,000,000)	(0)	(0)
小 計	131,000,000	(131,000,000)	(0)	(0)
特定資産 緊急対策等積立資産	50,000,000	(0)	(50,000,000)	(0)
特定資産 財政調整積立資産	145,000,000	(0)	(145,000,000)	.
特定資産 改修関係事業積立資産	49,000,000	(0)	(49,000,000)	(0)
小 計	244,000,000	(0)	(244,000,000)	(0)
合 計	375,000,000	(131,000,000)	(244,000,000)	0

6. 担保に供している資産  
該当無し

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高  
固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	20,423,874	15,701,154	4,722,720
車両運搬具	2,042,250	2,042,248	2
什器備品	65,064,946	61,982,703	3,082,243
構築物・機械装置	39,315,225	33,317,968	5,997,257
無形固定資産	13,594,770	13,594,769	1
合 計	140,441,065	126,638,842	13,802,223

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高  
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未 収 金	14,638,201		14,638,201
前 払 金	449,120		449,120
合 計	15,087,321		15,087,321

9. 保証債務等の偶発債務  
該当無し

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

単位:円

種類及び銘柄	帳簿価格	時価	評価益
第138回20年国債(年1.50%)	97,386,000	116,170,000	18,784,000

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
該当無し

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高  
該当無し

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
該当無し

14. 関連当事者との取引の内容  
該当無し

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引  
当該計算書は作成していない

16. 重要な後発事象  
該当無し

17. その他  
該当無し

## 附 属 明 細 書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

単位:円

区 分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格	
基本財産	第138回20年国債（年1.50%） 大和証券府中支店	97,386,000	0	0	97,386,000	
	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	30,000,000	0	0	30,000,000	
	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	2,614,000	0	0	2,614,000	
	定期預金 住友信託銀行新宿支店多摩桜ヶ丘出張所	1,000,000	0	0	1,000,000	
	基本財産計	131,000,000	0	0	131,000,000	
特定資産	緊急対策等 積立資産	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	50,000,000	0	0	50,000,000
	財政調整 積立資産	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	45,000,000	0	0	45,000,000
	財政調整 積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	100,000,000	0	0	100,000,000
	改修関係事業 積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	490,000,000	12,500,000	12,500,000	49,000,000
	特定資産計		244,000,000	12,500,000	12,500,000	244,000,000

### 2. 引当金明細

なし



令和元年(2019年)度 公益財団法人多摩市文化振興財団  
財産目録

令和2年3月31日 現在

単位:円

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>(流動資産)</b>				
現金	現金	手元保管	両替等手元運転資金として	585,200
	預金	普通預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店 他	運転資金として	128,335,807
		定期預金 大和ネクスト銀行	運転資金として	100,000,000
		定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	運転資金として	54,418,405
	未収金	公益目的事業に係わる未収金分	入場料未収金	66,000
		公益目的事業に係わる未収金分 三 菱UFJ銀行 多摩センター支店	利用料金他未収金	12,889,935
		収益事業等及び法人会計に係わる 未収金分	利用料金未収金他	1,682,266
	棚卸資産	収益事業等物販販売棚卸 他	収益事業等物販販売用資料 他	2,038,113
	前払金	公益目的事業負担前払金	次年度分損害保険金等前払金	324,714
		収益事業等及び法人会計負担前 払金	次年度分損害保険金前払金	124,406
<b>流動資産合計</b>			<b>300,464,846</b>	
<b>(固定資産)</b>				
基本財産	定期預金	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公益 目的事業の財源として使用している	2,614,000
		定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公益 目的事業の財源として使用している	30,000,000
		定期預金 三井住友信託銀行 新宿支店多摩桜ヶ丘出張所	法人会計保有財産であり、運用益は公益目的 事業の財源として使用している	1,000,000
		第138回20年国債 (年1.50%) 大和証券府中支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公益 目的事業の財源として使用している	97,386,000
特定資産	緊急対策等積立資産	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	法人会計保有財産であり、運用益は特定資産 運用益として計上	50,000,000
	財政調整積立資産	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	法人会計保有財産であり、運用益は特定資産 運用益として計上	45,000,000
	財政調整積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	法人会計保有財産であり、運用益は特定資産 運用益として計上	100,000,000
	改修関係事業積立 資産	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公益 目的事業の財源として使用している	49,000,000
その他固定資 産	建物付属設備	防犯カメラ設備ほか	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産 (公益53.4%,収益41.7%,法人4.9%)	4,722,720
	車両運搬具	トヨタ車他1件	公益目的事業等保有財産	2
	什器備品	館内及び事務所	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産 (公益61.6%,収益35%,法人3.4%)	3,082,243
	構築物・機械装置	分電盤及び空調チラー等	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産 (公益53.4%,収益41.7%,法人4.9%)	5,997,257
	無形固定資産	貸館システム開発	公益目的事業等保有財産	1
<b>固定資産合計</b>			<b>388,802,223</b>	
<b>資産合計</b>			<b>689,267,069</b>	

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
未払金	公益目的事業未払金	人件費・委託費及び各費用負担分	46,097,485
	収益事業等及び法人会計未払金	人件費・委託費及び各費用負担分	2,310,193
預り金	公益目的事業及び収益事業及び法人会計預り金	チケット代金等及び源泉所得税他	1,058,812
前受金	公益目的事業前受金	令和2年度分公益事業等に対する施設利用料及びチケット代金等前受金	0
	収益事業等前受金	令和2年度分収益事業に対する施設利用料	0
未払法人税等	収益事業等負担分未払法人税等	確定申告に伴う法人税等	15,000,000
未払い消費税	収益事業等負担分未払消費税等	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産消費税	333,600
負債合計			64,800,090
正味財産			624,466,979

## 監査報告書

令和2年5月8日

公益財団法人多摩市文化振興財団  
代表理事 牧田和久 殿

公益財団法人多摩市文化振興財団

監事 棟方 滋

### 令和元年度 決算監査の結果について

私は、公益財団法人多摩市文化振興財団定款第25条第1項の規定に基づき、令和元年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度における会計及び業務の監査を行いましたので、次のとおり報告します。

#### 1 監査の日程

令和2年5月8日（金） パルテノン多摩 リハーサル室

#### 2 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事等から業務等の説明を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

#### 3 監査の結果及び意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する事実はないと認める。

以上